

伊賀市中学生・高校生世代  
アンケート調査報告書

平成 27 年 10 月

伊 賀 市

# 目次

<b>I. 調査概要</b> .....	1
調査の目的.....	1
調査の設計.....	1
回収状況.....	1
調査結果の表示方法.....	1
<b>II. 調査結果のまとめ</b> .....	2
<b>III. 調査の結果</b> .....	8
1. 回答者の属性.....	8
2. 地域でのふれあいや活動について.....	14
3. 今後の進路について.....	18
4. 就職にあたっての考え方について.....	22
5. 伊賀市について.....	30
<b>IV. 自由記述</b> .....	49
<b>V. 調査票</b> .....	60

# I. 調査概要

---

## 調査の目的

伊賀市の将来を担う中学生、高校生を対象にまちづくりへの意見や希望を調査し、「人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のための基礎資料を得ることで、今後5年間のまちづくりに反映させることを目的としています。

## 調査の設計

- (1) 調査対象  
伊賀市在住（基準日：平成27年4月1日）の中学生900人、高校生世代2,779人
- (2) 調査方法  
中学生：学校を通じて配布、回収  
高校生世代：郵送配布、郵送回収
- (3) 調査期間  
平成27年6月1日～7月1日

## 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
中学生	900通	800通	88.9%
高校生世代	2,779通	754通	27.1%

## 調査結果の表示方法

- (1) 比率は、原則として各設問の無回答を含む集計対象総数（あるいは設問の該当対象数）に対する百分率を表しています。
- (2) 比率は全て百分率で表し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問の比率は、回答数の合計をサンプル数（N）で割った比率となっており、比率の合計は通常100%を超えます。
- (4) 図表の見出しや回答の選択肢の表現では、スペース等の都合上、趣旨が変わらない程度に簡略化して記載している場合があります。
- (5) 属性項目間の比較で大きな変化が見られない属性等については、記述を省略しています。
- (6) サンプル数（N）が10未満の属性項目、ならびに「その他」の属性項目については、原則として記述を省略します。
- (7) 本文中の「」はその項目のみを、『』はどちらかというのを加えたものを表しています。

## Ⅱ. 調査結果のまとめ

---

### 1. 地域でのふれあいや活動について

#### (1) 地域の人とのふれあいの機会

全体では、「時々ある」の割合が46.8%と最も高く、次いで「よくある」の割合が37.6%となっており、『ある』の割合が8割を超えています。

性別で見ると、『ある』の割合は男女ともに8割を超えており、男女間で大きな差は見られません。

学年別で見ると、中学生から高校生へと学年が上がるほど『ある』の割合が低くなっており、地域の人とのふれあいの機会が減少していると言えます。

伊賀市で生まれ育ったかどうかで見ると、伊賀市で生まれ育った人では『ある』の割合が87.8%と、伊賀市で生まれ育っていない人よりも14.7ポイント高くなっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では『ない』の割合が27.0%と、伊賀市で生まれ育った人よりも14.9ポイント高くなっており、伊賀市で生まれ育っていない人よりも、生まれ育っていない人の方が、地域の人とのふれあいの機会が多いと言えます。

#### (2) 地域活動への参加の機会

全体では、「時々参加する」の割合が45.3%と最も高く、次いで「以前は参加したが、今は参加しない」の割合が22.2%となっています。

性別で見ると、『参加する』の割合は男女ともに6割を超えており、男女間で大きな差は見られません。

学年別で見ると、中学生から高校生へと学年が上がるほど『参加する』の割合が低くなっており、地域活動への参加の機会が減少していると言えます。

伊賀市で生まれ育ったかどうかで見ると、伊賀市で生まれ育っていない人では「参加しない」の割合が28.4%と、伊賀市で生まれ育った人よりも倍以上高くなっており、伊賀市で生まれ育った人よりも、伊賀市で生まれ育っていない人の方が、地域活動への参加の機会が少くないと言えます。

### 2. 今後の進路について

#### (1) 今後の進路

全体では、「進学したい」の割合が71.8%と最も高く、次いで「まだ決めていない」の割合が17.4%となっています。

性別で見ると、女性では、「進学したい」の割合が77.1%と、男性よりも10.7ポイント高く、男性よりも女性の方が進学への意向が強いと言えます。

学年別で見ると、中学生では「進学したい」の割合が8割弱を占めています。高校生では、学年が上がるほど進学への意向が強いと言えます。

## (2) 就職または進学先として考えている地域

全体では、「伊賀市内」の割合が33.8%と最も高く、次いで「近畿圏」の割合が22.3%となっています。また、「伊賀市内」と「まだ考えていない」、「無回答」を除いた『伊賀市外』の地域を考えている人の割合は47.8%となっています。

性別で見ると、男性では、「伊賀市内」の割合が38.9%と、女性よりも9.7ポイント高くなっており、女性よりも男性の方が伊賀市内に留まりたいという意向が強いと言えます。一方、女性では、「近畿圏」の割合が27.8%と、男性よりも11.4ポイント高くなっています。また、『伊賀市外』の地域を考えている人の割合が53.0%と、男性よりも10.8ポイント高くなっており、男性よりも女性の方が伊賀市外の地域での就職または進学への意向が強いと言えます。

学年別で見ると、中学生では「伊賀市内」の割合が半数以上を占めています。高校生では、「伊賀市内」の割合が1割前後となっており、学年が上がるほど『伊賀市外』の地域での就職または進学への意向が強いと言えます。

伊賀市で生まれ育ったかどうかで見ると、「伊賀市内」と『伊賀市外』のそれぞれの割合について大きな差は見られません。

## 3. 就職にあたっての考え方について

### (1) 将来、就職したい仕事

全体では、「わからない」の割合が19.4%と最も高く、次いで「教育・保育・学習支援関係」の割合が17.8%、「医療・介護・福祉関係」が17.5%となっています。

性別で見ると、男性では、「わからない」の割合が22.8%と最も高く、次いで「芸術・スポーツ関係」の割合が17.6%となっています。また、「製造業」と「建設・土木・建築」の割合は女性よりも10ポイント以上高くなっています。一方、女性では、「医療・介護・福祉関係」の割合が27.7%と最も高く、次いで「教育・保育・学習支援関係」の割合が23.5%となっています。また、「医療・介護・福祉関係」と「理容・美容・ファッション関係」、「教育・保育・学習支援関係」の割合は男性よりも10ポイント以上高くなっています。男女間で、就職したい仕事に大きな差が見られます。

### (2) 将来、就職する時に重視すること

全体では、「自分のやりたい仕事であること」の割合が84.7%と最も高く、次いで「きちんと休みがとれること」の割合が47.7%、「給料が高いこと」が44.3%となっています。

性別で見ると、男性では、「給料が高いこと」の割合が49.6%と、女性よりも10.7ポイント高くなっており、生活を支える金銭面を重視する意向が強いと言えます。一方、女性では、「育児や介護との両立ができること」の割合が19.6%と、男性よりも13.1ポイント高くなっており、家庭と仕事の両立を重視する意向が強いと言えます。

### (3) 伊賀市内での就職意向

全体では、「わからない」の割合が51.2%と最も高く、次いで「伊賀市内で就職したくない」

の割合が24.8%となっています。

性別でみると、男女ともに、「わからない」の割合が半数以上を占めています。女性では、「伊賀市内で就職したくない」の割合が29.7%と、男性よりも9.7ポイント高くなっており、男性よりも女性の方が伊賀市外で就職したい意向が強いです。

学年別でみると、高校生では学年が上がるほど、伊賀市外で就職したい意向が強いです。

伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「伊賀市内で就職したい」の割合が24.8%と、伊賀市で生まれ育っていない人よりも13.0ポイント高くなっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では「伊賀市内で就職したくない」の割合が37.1%と、伊賀市で生まれ育った人よりも16.0ポイント高くなっており、伊賀市で生まれ育っていない人では、伊賀市外で就職したいという意向が強いです。

兄弟関係別でみると、兄弟姉妹はいない人のみ、「伊賀市内で就職したくない」の割合が3割を超え、他の兄弟関係よりも伊賀市外で就職したいという意向が強いです。

#### 4. 伊賀市について

##### (1) 伊賀市に住み続けたいか

全体では、「進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい」の割合が39.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が26.5%となっています。

性別でみると、男性では、「これからもずっと住み続けたい」の割合が21.7%と、女性よりも6.2ポイント高くなっている一方、女性では、「住み続けたくない」の割合が18.5%と、男性よりも6.1ポイント高くなっており、男性の方が伊賀市に住み続けたいという意向がやや強く、女性の方が伊賀市に住み続けたくないという意向がやや強いと言えます。

学年別でみると、中学生から高校生へと学年が上がるほど「進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい」の割合が低くなる一方で、「住み続けたくない」と「わからない」の割合が高くなる傾向にあり、伊賀市に住み続けたくないという意向が強まる傾向にあります。

伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「これからもずっと住み続けたい」と「進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい」の割合は、伊賀市で生まれ育っていない人よりも10ポイント以上高くなっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では「住み続けたくない」の割合が30.6%と、伊賀市で生まれ育った人よりも19.7ポイント高くなっており、伊賀市で生まれ育った人では、伊賀市に住み続けたいという意向やUターンで伊賀市に戻ってきたいという意向が強いです。

兄弟関係別でみると、兄弟姉妹がいなくのみ、「住み続けたくない」の割合が2割を超えており、他の兄弟関係よりも伊賀市に住み続けたくないという意向がやや強いと言えます。

##### (2) 伊賀市に住み続けたい理由

全体では、「親や友人が住んでいるから」の割合が61.9%と最も高く、次いで「自然が豊かで環境が良いから」の割合が36.7%となっています。

性別でみると、男性では、「自然が豊かで環境が良いから」の割合が41.0%と、女性よりも11.2ポイント高くなっており、女性よりも男性の方が自然環境を重視する意向が強いと言えます。一方、女性では、「親や友人が住んでいるから」の割合が71.1%と、男性よりも15.7ポイント高く、「安全・安心だから」の割合は33.9%と男性よりも9.2ポイント高くなっており、身内や友人などの親しい人間関係や生活環境の安全性を重視する意向が強いと言えます。

学年別でみると、中学生から高校生へと学年が上がるほど「自然が豊かで環境が良いから」と「のんびり暮らしたいから」の割合は高くなる傾向にあり、自然環境とのどかな生活環境を重視する傾向が見られます。また、高校二年生でのみ、「親や友人が住んでいるから」の割合が7割を超えており、他の学年よりも10ポイント以上高くなっています。

伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「親や友人が住んでいるから」の割合が63.1%と、生まれ育っていない人よりも10.2ポイント高くなっており、身内や友人などの親しい人間関係や生活環境の安全性を重視する意向が強いと言えます。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では「のんびり暮らしたいから」の割合が47.1%と、伊賀市で生まれ育った人よりも13.8ポイント高くなっており、のどかな生活環境を重視する意向が強いと言えます。

自由記述では、市民同士のあいさつや交流を通じて郷土への愛着が深まり、伊賀市に住み続けたいという意見やUターンで伊賀市に戻ってきたいという意見がみられました。

### (3) 伊賀市に住み続けたくない理由

全体では、「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が41.1%と最も高く、次いで「一人暮らしをしてみたいから」の割合が33.0%となっています。

問15の回答者のうち、「② 一度は伊賀市外へ出てみたいが、また戻ってきたい(Uターン)」と「③ 住み続けたくない(移住)」を比較すると、Uターン希望者では、「一人暮らしをしてみたいから」と「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」、「都会で生活してみたいから」の割合が、移住希望者よりも10ポイント以上高くなっており、高校・大学の立地環境や自立した生活、都会の生活環境を重視する意向が強いと言えます。一方、移住希望者では、「交通の便が悪いから」と「伊賀市の発展が期待できないから」の割合が、Uターン希望者よりも10ポイント以上高くなっており、交通環境や伊賀市の発展に対する期待を重視する意向が強いと言えます。

性別でみると、男性では、「一人暮らしをしてみたいから」の割合が36.3%と、女性よりも6.3ポイント高くなっており、自立した生活を重視する意向が強いと言えます。一方、女性では、「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」や「買い物が不便だから」、「交通の便が悪いから」の割合が男性よりも5ポイント以上高くなっており、高校・大学の立地環境や、買い物や交通などの生活環境を重視する意向がやや強いと言えます。

学年別でみると、高校生では「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が半数以上を占めています。また、中学生から高校生へと学年が上がるほど「一人暮らしをしてみたいから」と「都会で生活してみたいから」の割合は低くなる傾向にあり、自立した生活や都会の生活環境を重視する意向が弱まる傾向にあります。一方で、「交通の便が悪いから」

の割合は学年が上がるほど高くなる傾向にあり、交通環境を重視する意向が強まる傾向にあります。

伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」と「一人暮らしをしてみたいから」の割合は、生まれ育っていない人よりも5ポイント以上高くなっており、自立した生活や高校・大学の立地環境を重視する意向がやや強いと言えます。一方で、伊賀市で生まれ育っていない人では「就職したい会社・職種が伊賀市内にないから」の割合が25.7%と、伊賀市で生まれ育った人よりも5.2ポイント高くなっており、希望する会社・職種の立地環境を重視する意向がやや強いと言えます。

兄弟関係別でみると、中間子を除いた全ての兄弟関係で「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が4割を超えており、高校・大学の立地環境を重視する意向が強いと言えます。

#### (4) 伊賀市外で、どこに住みたいか

全体では、「近畿圏」の割合が37.1%と最も高く、次いで「首都圏」の割合が20.1%となっています。

性別でみると、女性では、「近畿圏」の割合が43.3%と、男性よりも13.7ポイント高くなっており、男性よりも女性の方が近畿圏で生活したいという意向が強いと言えます。

学年別でみると、中学生から高校生へと学年が上がるほど「首都圏」の割合は低くなる一方で、「近畿圏」の割合は高くなっており、県外ながらも近隣県で生活したいという意向が強くなると言えます。

伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育っていない人では「首都圏」の割合が27.6%と、伊賀市で生まれ育った人よりも10.1ポイント高くなっており、県外でも遠方を望む意向が強いと言えます。

兄弟関係別でみると、兄弟姉妹はいない人のみ「近畿圏」の割合が4割を超えており、他の兄弟関係よりも5ポイント以上高く、県外ながらも近隣県で生活したいという意向がやや強いと言えます。

#### (5) 将来、伊賀市がどのようなまちになってほしいか

全体では、「緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち」の割合が36.2%と最も高く、次いで「多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち」の割合が35.2%となっています。

性別でみると、男性では、「緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち」と「公園やスポーツ・娯楽施設が充実し、心身ともに健やかに暮らせるまち」の割合は、女性よりも10ポイント以上高くなっており、女性よりも男性の方が自然環境や公園やスポーツ・娯楽施設が充実したまちを望む意向が強いと言えます。一方、女性では、「多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち」の割合が38.9%と、男性よりも7.4ポイント高くなっており、買い物や飲食が楽しめる環境を望む意向がやや強いと言えます。

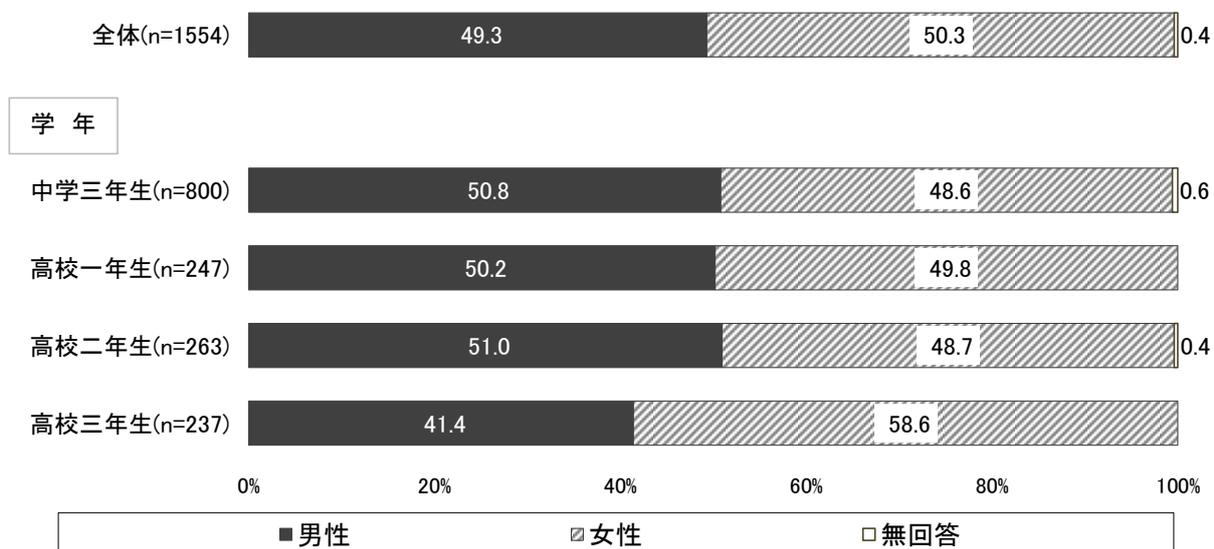
学年別でみると、中学生から高校生へと学年が上がるほど「緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち」と「多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち」、「お祭りやコンサート、イベントなどが盛んに開催され、活気にあふれたまち」の割合は低くなる傾向にある一方で、「通勤や通学のための道路や鉄道などが整備され、便利で快適に暮らせるまち」と「医療・介護・福祉・保健サービスが充実し、健康で元気に暮らせるまち」の割合は高くなる傾向にあり、居住環境の充実を重視する傾向が高くなる傾向にあります。

自由記述では、公共交通機関（鉄道・バス）の不便さや利用料金の改善を望む意見が多くみられました。また、大型のショッピングモールやコンビニエンスストアを増やしてほしいなどの買い物環境の充実や、病院や医師の数を増やしてほしいなどの医療・福祉の充実などといった居住環境の充実を望む意見も多くみられました。

### Ⅲ. 調査の結果

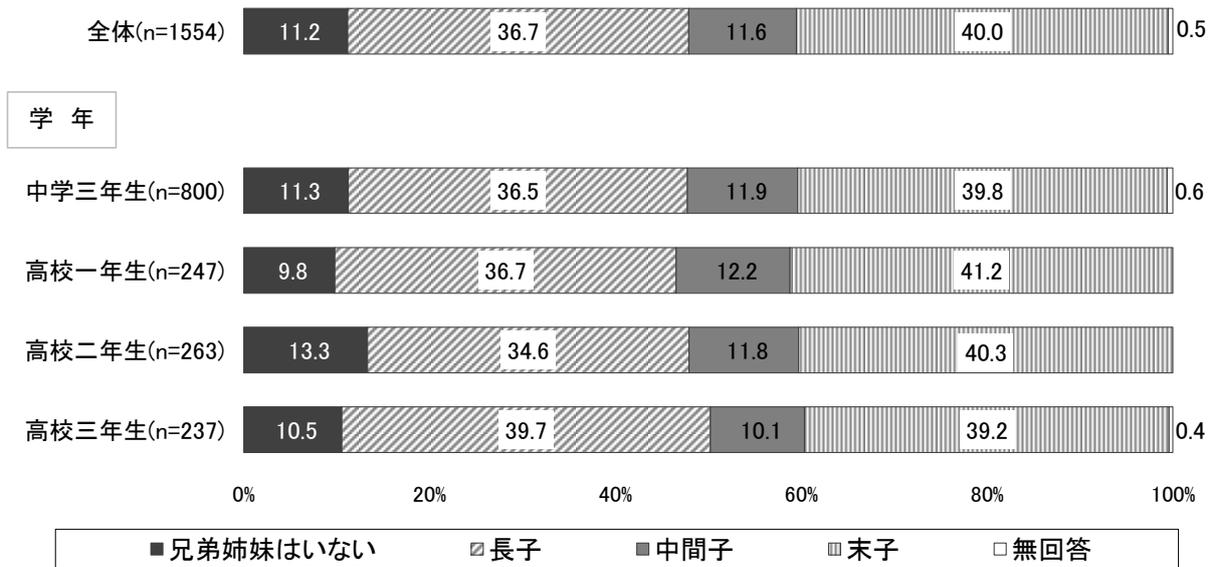
#### 1. 回答者の属性

問1. 性別



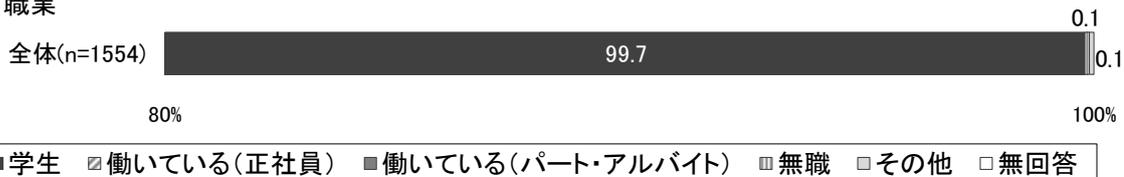
カテゴリ	男性	女性	無回答
全体 (n=1554)	49.3	50.3	0.4
学年			
中学三年生 (n=800)	50.8	48.6	0.6
高校一年生 (n=247)	50.2	49.8	0.0
高校二年生 (n=263)	51.0	48.7	0.4
高校三年生 (n=237)	41.4	58.6	0.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか			
はい (n=1194)	49.3	50.3	0.4
いいえ (n=356)	49.2	50.6	0.3
兄弟関係			
兄弟姉妹はいない (n=174)	47.7	52.3	0.0
長子 (n=570)	49.3	50.5	0.2
中間子 (n=180)	56.1	43.9	0.0
末子 (n=622)	47.6	51.8	0.6

問2. 兄弟関係



カテゴリ	兄弟姉妹はいない	長子	中間子	末子	無回答	
全体 (n=1554)	11.2	36.7	11.6	40.0	0.5	
性別	男性 (n=766)	10.8	36.7	13.2	38.6	0.7
	女性 (n=782)	11.6	36.8	10.1	41.2	0.3
学年	中学三年生 (n=800)	11.3	36.5	11.9	39.8	0.6
	高校一年生 (n=247)	9.8	36.7	12.2	41.2	
	高校二年生 (n=263)	13.3	34.6	11.8	40.3	
	高校三年生 (n=237)	10.5	39.7	10.1	39.2	0.4
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=1194)	9.5	34.3	12.3	43.5	0.4
	いいえ (n=356)	16.9	44.4	9.3	28.7	0.8

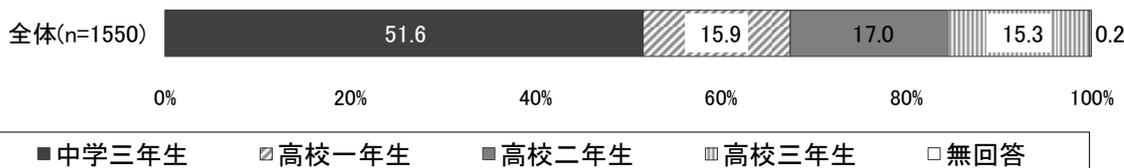
問3. 職業



	カテゴリ	学生	働いている (正社員)	働いている (パート・アルバイト)	無職	その他	無回答
全体	全体(n=1554)	99.7	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0
性別	男性(n=766)	99.9	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
	女性(n=782)	99.6	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0
学年	中学三年生(n=800)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高校一年生(n=247)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高校二年生(n=263)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	高校三年生(n=237)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい(n=1194)	99.7	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0
	いいえ(n=356)	99.7	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0
兄弟関係	兄弟姉妹はいない(n=174)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	長子(n=570)	99.6	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0
	中間子(n=180)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	末子(n=622)	99.7	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0

《問3で、「① 学生」と回答した方におたずねします》

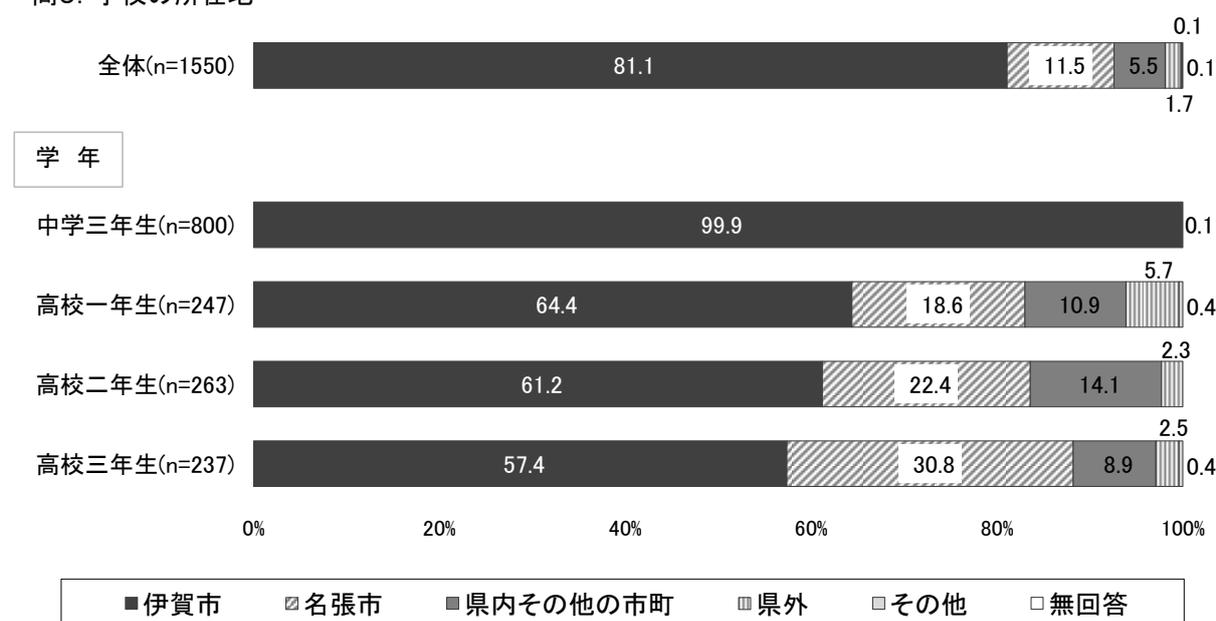
問4. 学年



	カテゴリ	中学三年生	高校一年生	高校二年生	高校三年生	無回答
全体	全体(n=1550)	51.6	15.9	17.0	15.3	0.2
性別	男性(n=765)	53.1	16.2	17.5	12.8	0.4
	女性(n=779)	49.9	15.8	16.4	17.8	0.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい(n=1191)	50.5	16.0	18.4	14.8	0.3
	いいえ(n=355)	54.9	15.5	12.4	17.2	0.0
兄弟関係	兄弟姉妹はいない(n=174)	51.7	13.8	20.1	14.4	0.0
	長子(n=568)	51.4	15.8	16.0	16.5	0.2
	中間子(n=180)	52.8	16.7	17.2	13.3	0.0
	末子(n=620)	51.3	16.3	17.1	15.0	0.3

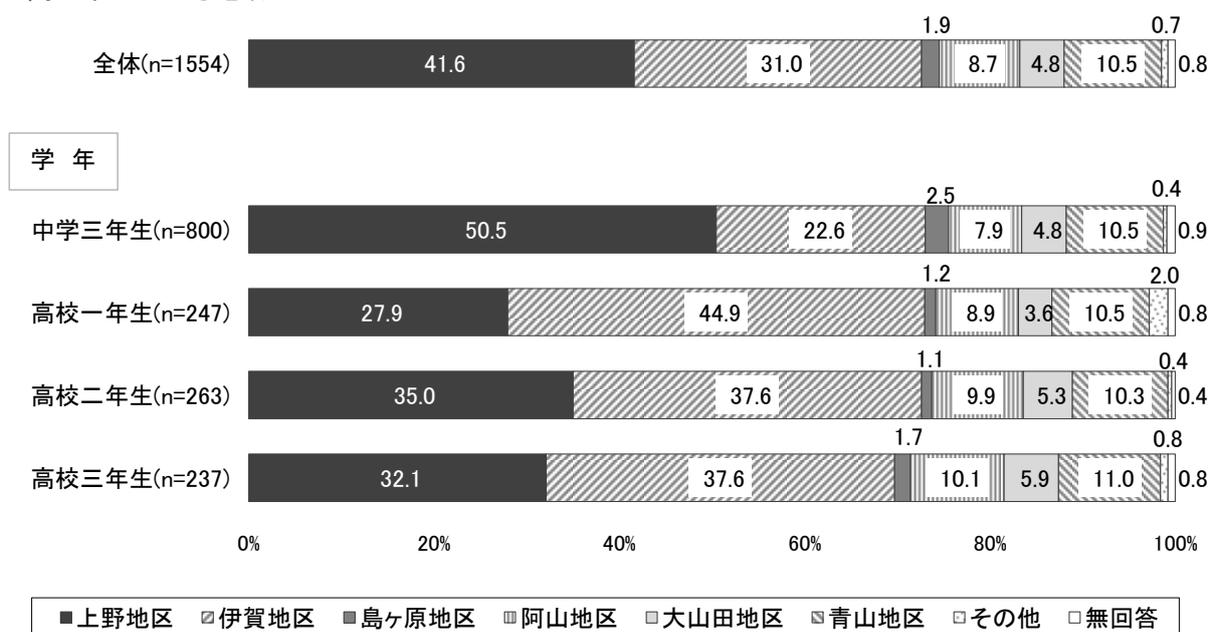
《問3で、「① 学生」と回答した方におたずねします》

問5. 学校の所在地



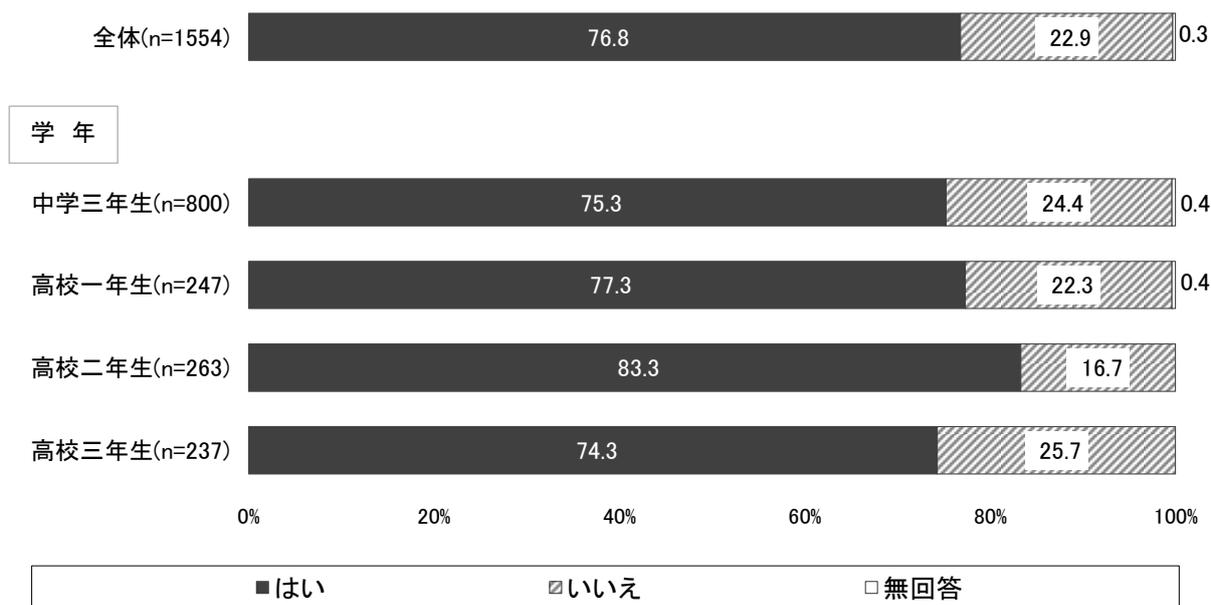
カテゴリ	伊賀市	名張市	県内その他の市町	県外	その他	無回答
全体 (n=1550)	81.1	11.5	5.5	1.7	0.1	0.1
性別						
男性 (n=765)	82.4	9.2	6.7	1.7	0.0	0.1
女性 (n=779)	79.7	13.9	4.4	1.8	0.3	0.0
学年						
中学三年生 (n=800)	99.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
高校一年生 (n=247)	64.4	18.6	10.9	5.7	0.4	0.0
高校二年生 (n=263)	61.2	22.4	14.1	2.3	0.0	0.0
高校三年生 (n=237)	57.4	30.8	8.9	2.5	0.4	0.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか						
はい (n=1191)	79.8	12.9	5.6	1.4	0.2	0.1
いいえ (n=355)	85.4	6.8	5.1	2.8	0.0	0.0
兄弟関係						
兄弟姉妹はいない (n=174)	81.6	8.6	9.8	0.0	0.0	0.0
長子 (n=568)	79.8	11.2	6.3	2.3	0.2	0.2
中間子 (n=180)	83.9	13.3	2.2	0.0	0.6	0.0
末子 (n=620)	80.9	12.1	4.5	2.3	0.2	0.2

問6. 住んでいる地域



カテゴリー	上野地区	伊賀地区	島ヶ原地区	阿山地区	大山田地区	青山地区	その他	無回答
全体 (n=1554)	41.6	31.0	1.9	8.7	4.8	10.5	0.7	0.8
性別								
男性 (n=766)	44.6	27.9	1.8	8.6	5.1	10.3	0.8	0.8
女性 (n=782)	38.7	33.6	2.0	8.7	4.6	10.7	0.6	0.9
学年								
中学三年生 (n=800)	50.5	22.6	2.5	7.9	4.8	10.5	0.4	0.9
高校一年生 (n=247)	27.9	44.9	1.2	8.9	3.6	10.5	2.0	0.8
高校二年生 (n=263)	35.0	37.6	1.1	9.9	5.3	10.3	0.4	0.4
高校三年生 (n=237)	32.1	37.6	1.7	10.1	5.9	11.0	0.8	0.8
生まれた時から伊賀市に住んでいるか								
はい (n=1194)	42.5	31.0	2.1	9.7	4.9	9.0	0.4	0.3
いいえ (n=356)	38.8	31.2	1.4	5.3	4.5	15.2	1.7	2.0
兄弟関係								
兄弟姉妹はいない (n=174)	39.7	30.5	1.1	6.3	8.0	12.6	0.6	1.1
長子 (n=570)	47.4	26.5	1.4	8.6	4.4	10.2	0.5	1.1
中間子 (n=180)	30.6	37.2	2.8	12.2	5.0	11.7	0.0	0.6
末子 (n=622)	40.0	33.4	2.4	8.4	4.3	9.6	1.1	0.6

問7. 生まれた時から伊賀市に住んでいるか



	カテゴリ	はい	いいえ	無回答
全体	全体 (n=1554)	76.8	22.9	0.3
性別	男性 (n=766)	76.9	22.8	0.3
	女性 (n=782)	76.7	23.0	0.3
学年	中学三年生 (n=800)	75.3	24.4	0.4
	高校一年生 (n=247)	77.3	22.3	0.4
	高校二年生 (n=263)	83.3	16.7	0.0
	高校三年生 (n=237)	74.3	25.7	0.0
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=174)	65.5	34.5	0.0
	長子 (n=570)	71.8	27.7	0.5
	中間子 (n=180)	81.7	18.3	0.0
	末子 (n=622)	83.4	16.4	0.2

## 2. 地域でのふれあいや活動について

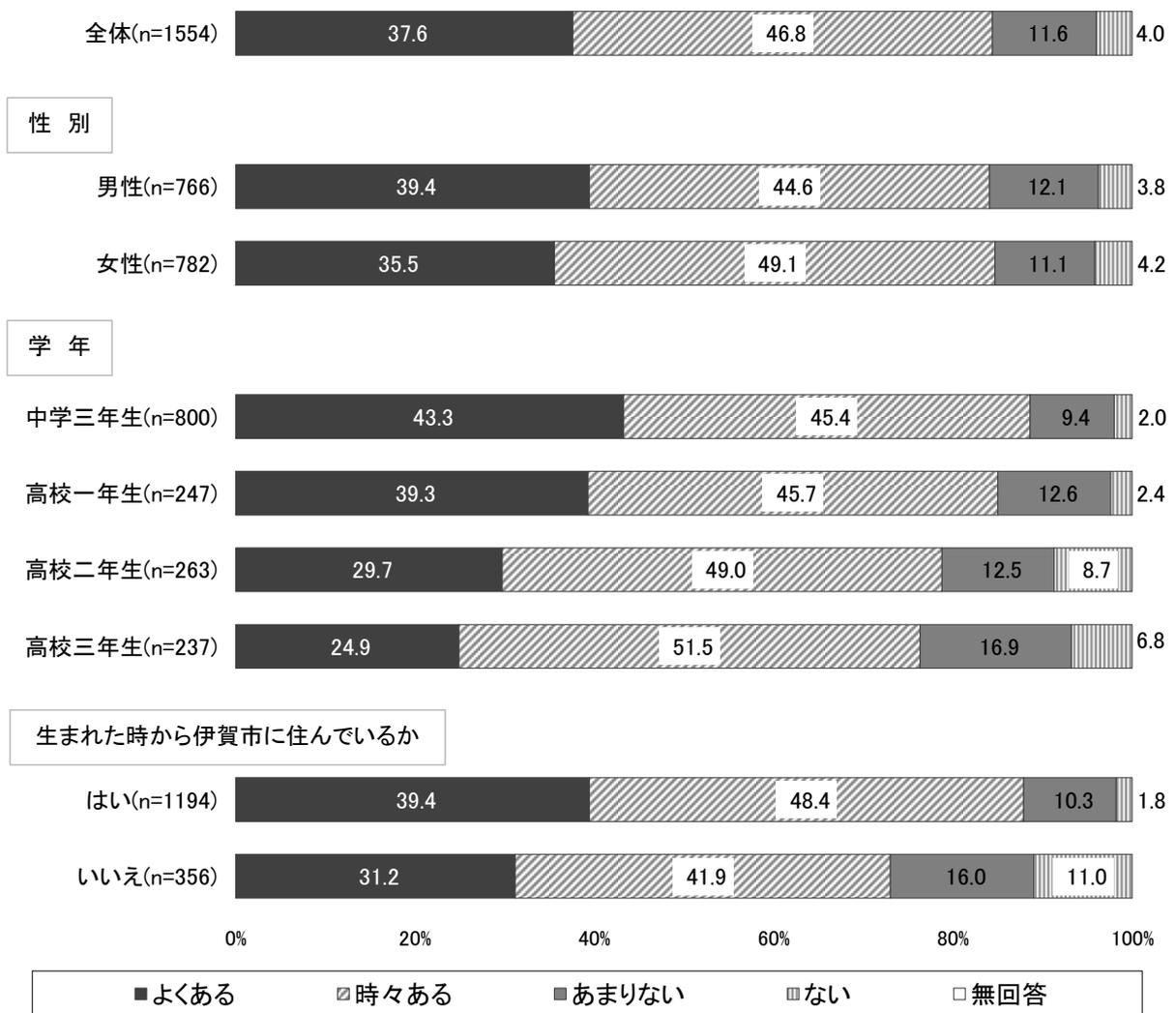
問8. 近所の人とあいさつするなど、日頃から地域の人とのふれあいがありますか。(○は1つ)

全体では、「時々ある」の割合が46.8%と最も高く、次いで「よくある」の割合が37.6%となっています。

学年別でみると、学年が下がるほど、「よくある」と『ある』の割合が高くなっています。

伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では『ある』の割合が87.8%となっており、生まれ育っていない人よりも14.7ポイント高くなっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では『ない』の割合が27.0%となっており、伊賀市で生まれ育った人よりも14.9ポイント高くなっています。

問8. 地域の人とのふれあい



	カテゴリ	よくある	時々ある	あまりない	ない	無回答
全体	全体 (n=1554)	37.6	46.8	11.6	4.0	0.0
性別	男性 (n=766)	39.4	44.6	12.1	3.8	0.0
	女性 (n=782)	35.5	49.1	11.1	4.2	0.0
学年	中学三年生 (n=800)	43.3	45.4	9.4	2.0	0.0
	高校一年生 (n=247)	39.3	45.7	12.6	2.4	0.0
	高校二年生 (n=263)	29.7	49.0	12.5	8.7	0.0
	高校三年生 (n=237)	24.9	51.5	16.9	6.8	0.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=1194)	39.4	48.4	10.3	1.8	0.0
	いいえ (n=356)	31.2	41.9	16.0	11.0	0.0
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=174)	29.3	50.0	12.6	8.0	0.0
	長子 (n=570)	38.2	46.8	11.4	3.5	0.0
	中間子 (n=180)	32.8	50.6	14.4	2.2	0.0
	末子 (n=622)	40.4	45.3	10.6	3.7	0.0

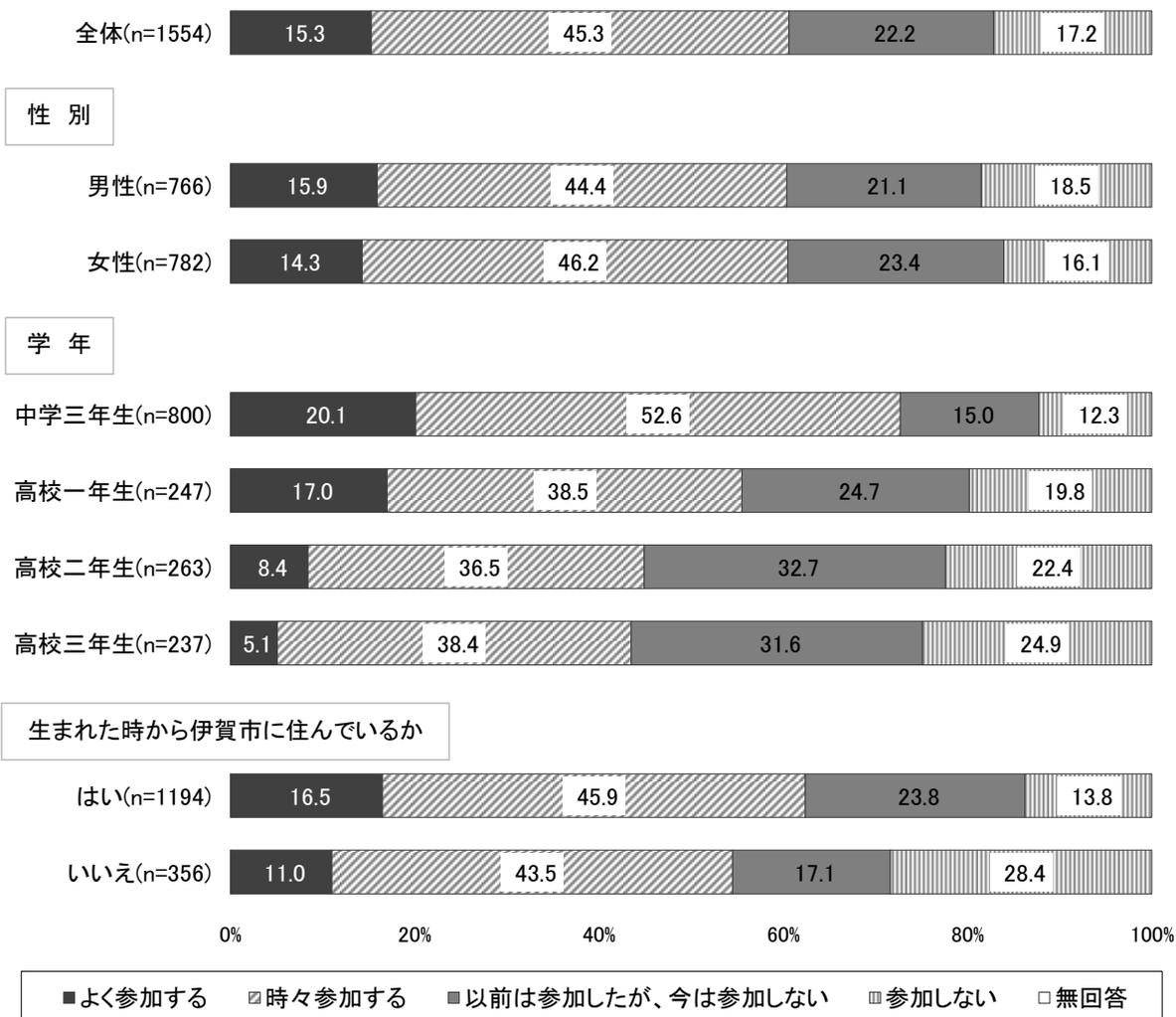
問9. 地域のお祭りなどのイベントや、廃品回収や清掃などのボランティア活動などに、どれくらい参加しますか。(〇は1つ)

全体では、「時々参加する」の割合が45.3%と最も高く、次いで「以前は参加したが、今は参加しない」の割合が22.2%となっています。

学年別で見ると、学年が下がるほど、「よく参加する」と『参加する』の割合が高くなっています。特に、中学三年生では、『参加する』の割合が72.7%となっており、他の学年よりも17.2ポイント以上高くなっています。

伊賀市で生まれ育ったかどうかで見ると、伊賀市で生まれ育っていない人では「参加しない」の割合が28.4%となっており、伊賀市で生まれ育った人よりも倍以上高くなっています。

問9. 地域活動への参加状況



	カテゴリ	よく参加する	時々参加する	以前は参加したが、今は参加しない	参加しない	無回答
全体	全体 (n=1554)	15.3	45.3	22.2	17.2	0.0
性別	男性 (n=766)	15.9	44.4	21.1	18.5	0.0
	女性 (n=782)	14.3	46.2	23.4	16.1	0.0
学年	中学三年生 (n=800)	20.1	52.6	15.0	12.3	0.0
	高校一年生 (n=247)	17.0	38.5	24.7	19.8	0.0
	高校二年生 (n=263)	8.4	36.5	32.7	22.4	0.0
	高校三年生 (n=237)	5.1	38.4	31.6	24.9	0.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=1194)	16.5	45.9	23.8	13.8	0.0
	いいえ (n=356)	11.0	43.5	17.1	28.4	0.0
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=174)	13.2	42.5	21.8	22.4	0.0
	長子 (n=570)	13.9	48.6	21.6	16.0	0.0
	中間子 (n=180)	18.3	40.6	20.0	21.1	0.0
	末子 (n=622)	16.2	44.4	23.8	15.6	0.0

### 3. 今後の進路について

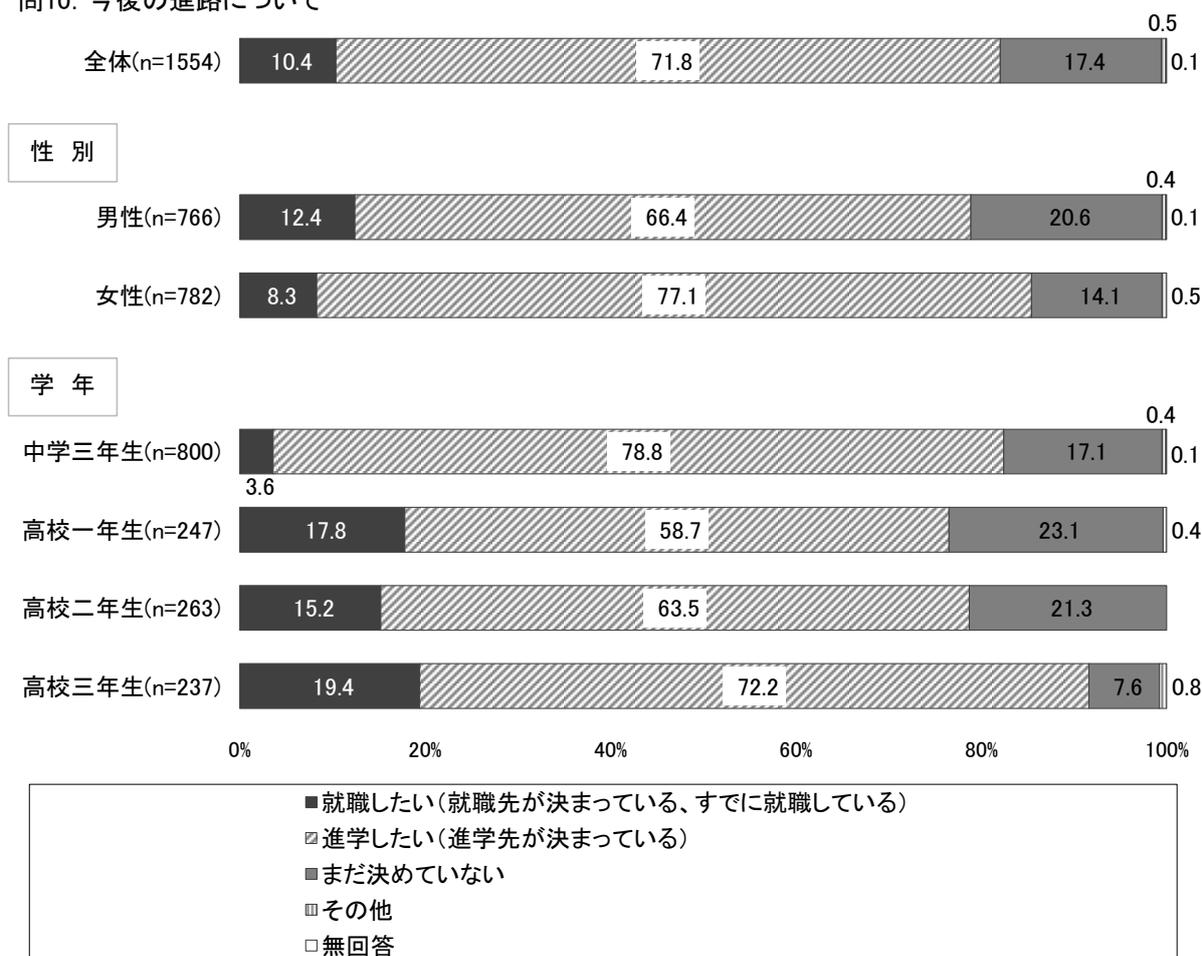
問10. 今後の進路について、どのように考えていますか。(○は1つ)

全体では、「進学したい」の割合が71.8%と最も高く、次いで「まだ決めていない」の割合が17.4%となっています。

性別で見ると、女性では、「進学したい」の割合が77.1%となっており、男性よりも10.7ポイント高くなっています。

学年別で見ると、中学生では「進学したい」の割合が8割弱を占めています。高校生では、学年が上がるほど、「進学したい」の割合が高く、「まだ決めていない」の割合が低くなっています。

問10. 今後の進路について



	カテゴリ	就職したい (就職先が決まっている、すでに就職している)	進学したい (進学先が決まっている)	まだ決めていない	その他	無回答
全体	全体 (n=1554)	10.4	71.8	17.4	0.5	0.1
性別	男性 (n=766)	12.4	66.4	20.6	0.4	0.1
	女性 (n=782)	8.3	77.1	14.1	0.5	0.0
学年	中学三年生 (n=800)	3.6	78.8	17.1	0.4	0.1
	高校一年生 (n=247)	17.8	58.7	23.1	0.4	0.0
	高校二年生 (n=263)	15.2	63.5	21.3	0.0	0.0
	高校三年生 (n=237)	19.4	72.2	7.6	0.8	0.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=1194)	11.0	70.7	17.9	0.3	0.1
	いいえ (n=356)	8.4	75.6	15.2	0.8	0.0
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=174)	7.5	77.0	14.4	1.1	0.0
	長子 (n=570)	9.5	72.5	17.7	0.4	0.0
	中間子 (n=180)	12.2	72.2	15.0	0.0	0.6
	末子 (n=622)	11.4	69.8	18.3	0.5	0.0

《問10で、「① 就職したい」または「② 進学したい」と回答した方におたずねします》

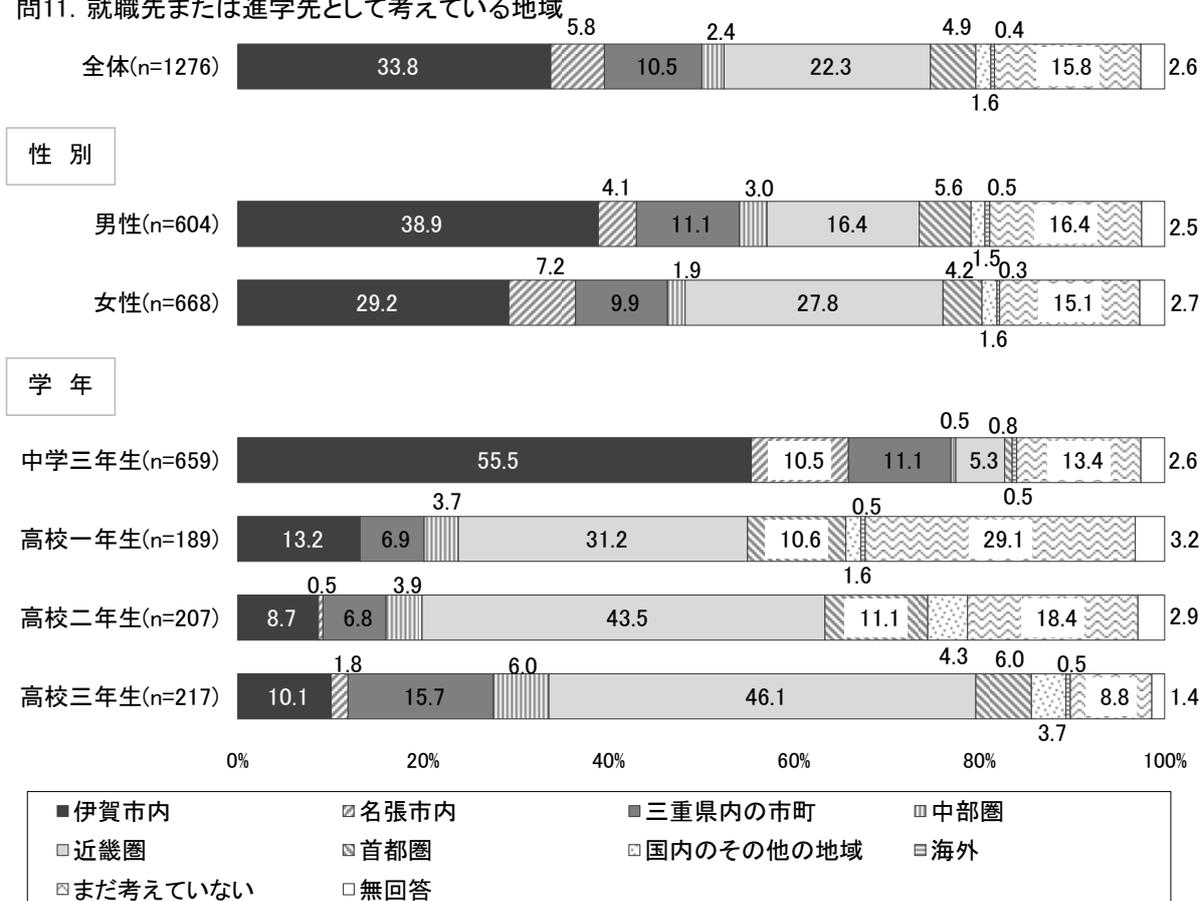
問11. 就職先または進学先として考えている地域は、どこですか。(〇は1つ)

全体では、「伊賀市内」の割合が33.8%と最も高く、次いで「近畿圏」の割合が22.3%となっています。

性別で見ると、男性では、「伊賀市内」の割合が38.9%となっており、女性よりも9.7ポイント高い一方、女性では、「近畿圏」の割合が27.8%となっており、男性よりも11.4ポイント高くなっています。

学年別で見ると、中学生では「伊賀市内」の割合が半数以上を占めています。高校生では、学年が上がるほど、「近畿圏」の割合が高くなっています。また、高校三年生では、「三重県内の市町」の割合が1割台半ばとなっています。

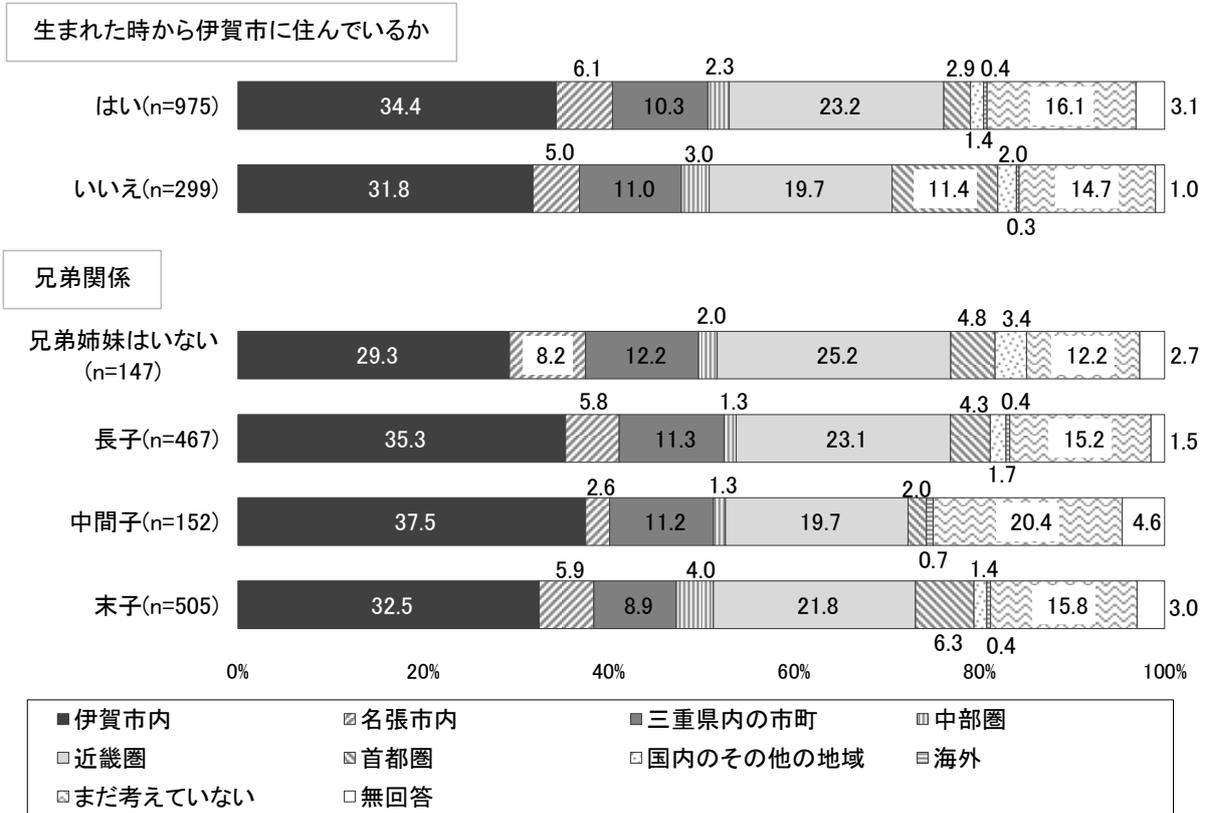
問11. 就職先または進学先として考えている地域



伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育っていない人では「首都圏」の割合が1割を超えています。

兄弟関係別でみると、いずれの兄弟関係においても、「伊賀市内」の割合が最も高く、次いで「近畿圏」の割合が高くなっています。

問11. 就職先または進学先として考えている地域



	カテゴリ	伊賀市内	名張市内	三重県内の市町	中部圏	近畿圏	首都圏	国内のその他の地域	海外	まだ考えていない	無回答
全体	全体(n=1276)	33.8	5.8	10.5	2.4	22.3	4.9	1.6	0.4	15.8	2.6
性別	男性(n=604)	38.9	4.1	11.1	3.0	16.4	5.6	1.5	0.5	16.4	2.5
	女性(n=668)	29.2	7.2	9.9	1.9	27.8	4.2	1.6	0.3	15.1	2.7
学年	中学三年生(n=659)	55.5	10.5	11.1	0.5	5.3	0.8	0.0	0.5	13.4	2.6
	高校一年生(n=189)	13.2	0.0	6.9	3.7	31.2	10.6	1.6	0.5	29.1	3.2
	高校二年生(n=207)	8.7	0.5	6.8	3.9	43.5	11.1	4.3	0.0	18.4	2.9
	高校三年生(n=217)	10.1	1.8	15.7	6.0	46.1	6.0	3.7	0.5	8.8	1.4
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい(n=975)	34.4	6.1	10.3	2.3	23.2	2.9	1.4	0.4	16.1	3.1
	いいえ(n=299)	31.8	5.0	11.0	3.0	19.7	11.4	2.0	0.3	14.7	1.0
兄弟関係	兄弟姉妹はいない(n=147)	29.3	8.2	12.2	2.0	25.2	4.8	3.4	0.0	12.2	2.7
	長子(n=467)	35.3	5.8	11.3	1.3	23.1	4.3	1.7	0.4	15.2	1.5
	中間子(n=152)	37.5	2.6	11.2	1.3	19.7	2.0	0.0	0.7	20.4	4.6
	末子(n=505)	32.5	5.9	8.9	4.0	21.8	6.3	1.4	0.4	15.8	3.0

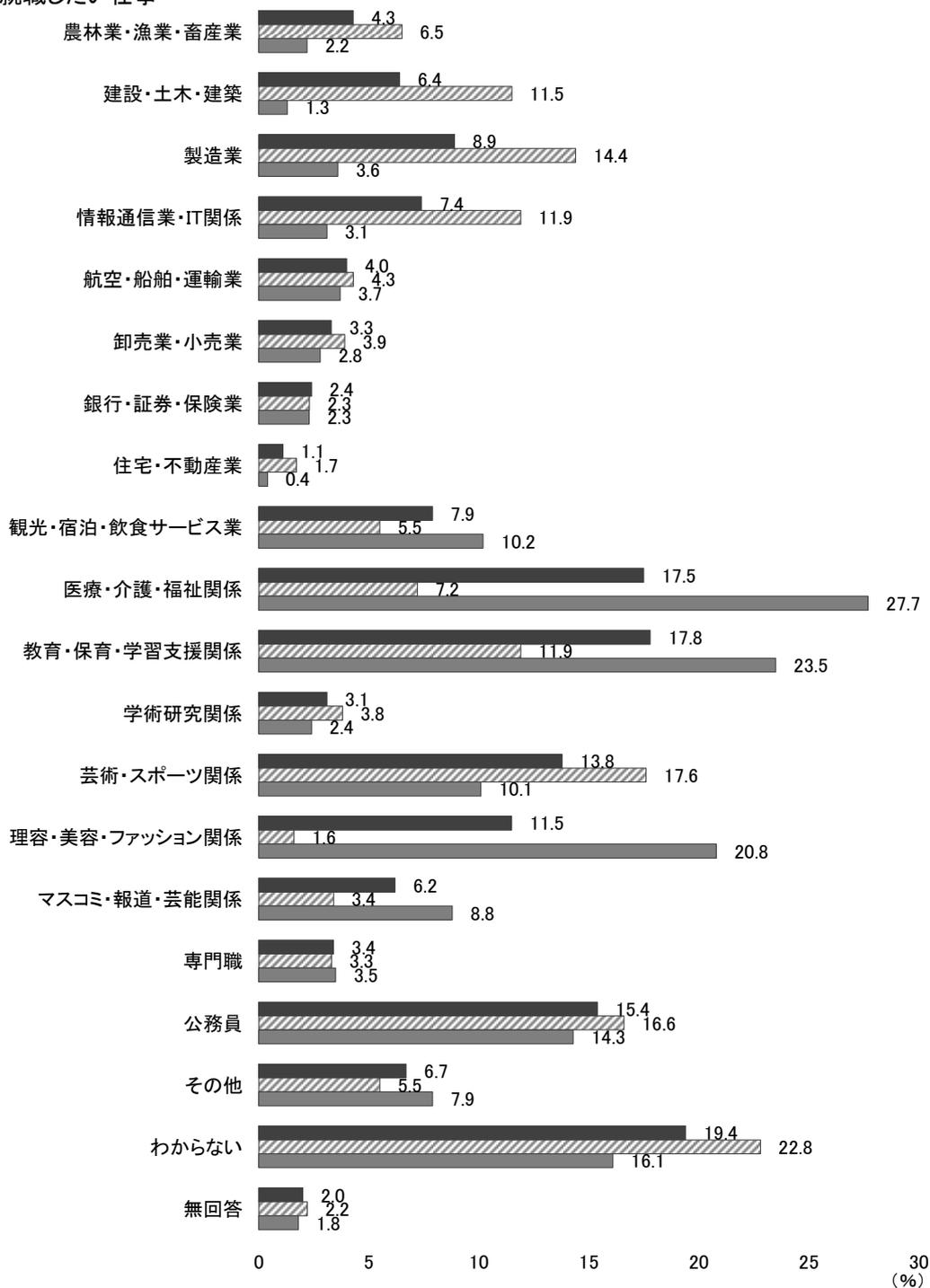
#### 4. 就職にあたっての考え方について

問12. 将来、就職したいと思う仕事はどのようなものですか。(〇は3つまで)

全体では、「わからない」の割合が19.4%と最も高く、次いで「教育・保育・学習支援関係」の割合が17.8%、「医療・介護・福祉関係」が17.5%となっています。

性別でみると、男性では、「わからない」の割合が22.8%と最も高く、次いで「芸術・スポーツ関係」の割合が17.6%となっています。一方、女性では、「医療・介護・福祉関係」の割合が27.7%と最も高く、次いで「教育・保育・学習支援関係」の割合が23.5%となっています。

問12. 将来、就職したい仕事



■ 全体 (n=1554)

▨ 男性 (n=766)

■ 女性 (n=782)

また、女性では男性よりも「医療・介護・福祉関係」の割合が20.5ポイント高く、「理容・美容・ファッション関係」の割合が19.2ポイント高く、「教育・保育・学習支援関係」の割合が11.6ポイント高くなっています。

学年別でみると、学年が下がるほど、「わからない」の割合が高くなっています。

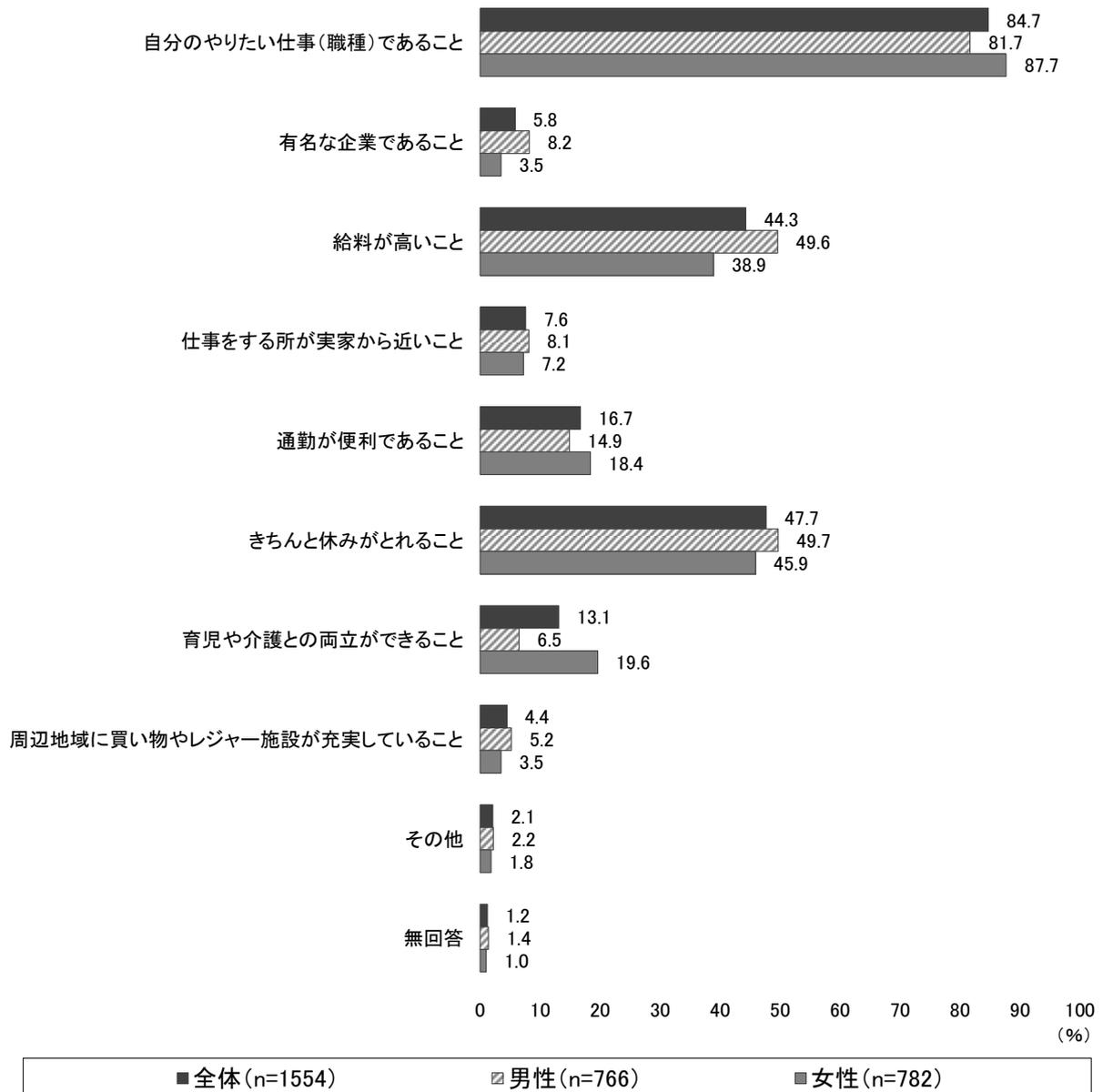
		農林業・漁業・畜産業	建設・土木・建築	製造業	情報通信業・IT関係	航空・船舶・運輸業	卸売業・小売業	銀行・証券・保険業	住宅・不動産業	観光・宿泊・飲食サービス業	医療・介護・福祉関係	教育・保育・学習支援関係	学術研究関係	芸術・スポーツ関係	理容・美容・ファッション関係	マスコミ・報道・芸能関係	専門職	公務員	その他	わからない	無回答
全体	全体 (n=1554)	4.3	6.4	8.9	7.4	4.0	3.3	2.4	1.1	7.9	17.5	17.8	3.1	13.8	11.5	6.2	3.4	15.4	6.7	19.4	2.0
性別	男性 (n=766)	6.5	11.5	14.4	11.9	4.3	3.9	2.3	1.7	5.5	7.2	11.9	3.8	17.6	1.6	3.4	3.3	16.6	5.5	22.8	2.2
	女性 (n=782)	2.2	1.3	3.6	3.1	3.7	2.8	2.3	0.4	10.2	27.7	23.5	2.4	10.1	20.8	8.8	3.5	14.3	7.9	16.1	1.8
学年	中学三年生 (n=800)	4.5	7.0	7.1	7.8	3.9	3.5	2.0	1.3	7.4	16.0	18.8	3.3	16.9	14.4	6.1	3.1	15.4	6.8	23.1	1.4
	高校一年生 (n=247)	5.3	4.5	8.1	8.9	3.2	1.6	2.0	1.2	6.5	20.2	13.8	2.0	10.1	8.1	5.3	2.4	15.4	7.7	21.1	2.8
	高校二年生 (n=263)	4.2	6.8	9.9	4.9	3.8	4.2	3.0	0.4	9.9	17.1	19.0	2.7	11.0	8.4	4.6	4.9	16.7	7.2	14.8	2.3
	高校三年生 (n=237)	3.0	6.3	14.3	7.6	5.5	3.4	3.8	1.3	8.9	20.3	17.7	4.2	11.0	8.9	8.4	3.8	14.8	5.1	9.3	3.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=1194)	4.3	6.7	9.8	7.1	3.8	3.4	2.3	0.7	7.5	16.8	19.0	3.4	13.3	11.9	6.4	3.4	15.1	7.0	18.8	2.2
	いいえ (n=356)	4.5	5.3	5.9	8.1	4.5	3.4	2.8	2.5	9.6	19.9	13.8	2.2	15.7	9.8	5.6	3.7	16.9	5.6	21.3	1.1
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=174)	4.0	4.0	7.5	8.0	3.4	4.0	2.9	4.6	8.0	22.4	12.6	4.6	10.9	10.3	7.5	5.2	17.2	5.7	19.0	2.9
	長子 (n=570)	4.4	5.3	9.3	7.4	4.9	2.5	3.2	0.4	8.8	17.7	20.2	3.7	12.3	10.9	5.8	4.0	16.3	6.7	18.1	2.3
	中間子 (n=180)	4.4	11.7	12.2	7.2	2.8	2.8	1.1	2.2	6.1	16.1	23.3	3.9	13.3	10.6	2.8	0.6	11.7	7.8	16.7	0.0
	末子 (n=622)	4.3	6.8	8.0	7.4	3.7	4.2	2.1	0.5	7.7	16.4	15.4	1.8	16.2	12.5	7.1	3.1	14.8	6.6	21.5	2.1

問13. 将来、就職する時に重視することは何ですか。(〇は3つまで)

全体では、「自分のやりたい仕事であること」の割合が84.7%と最も高く、次いで「きちんと休みがとれること」の割合が47.7%、「給料が高いこと」が44.3%となっています。

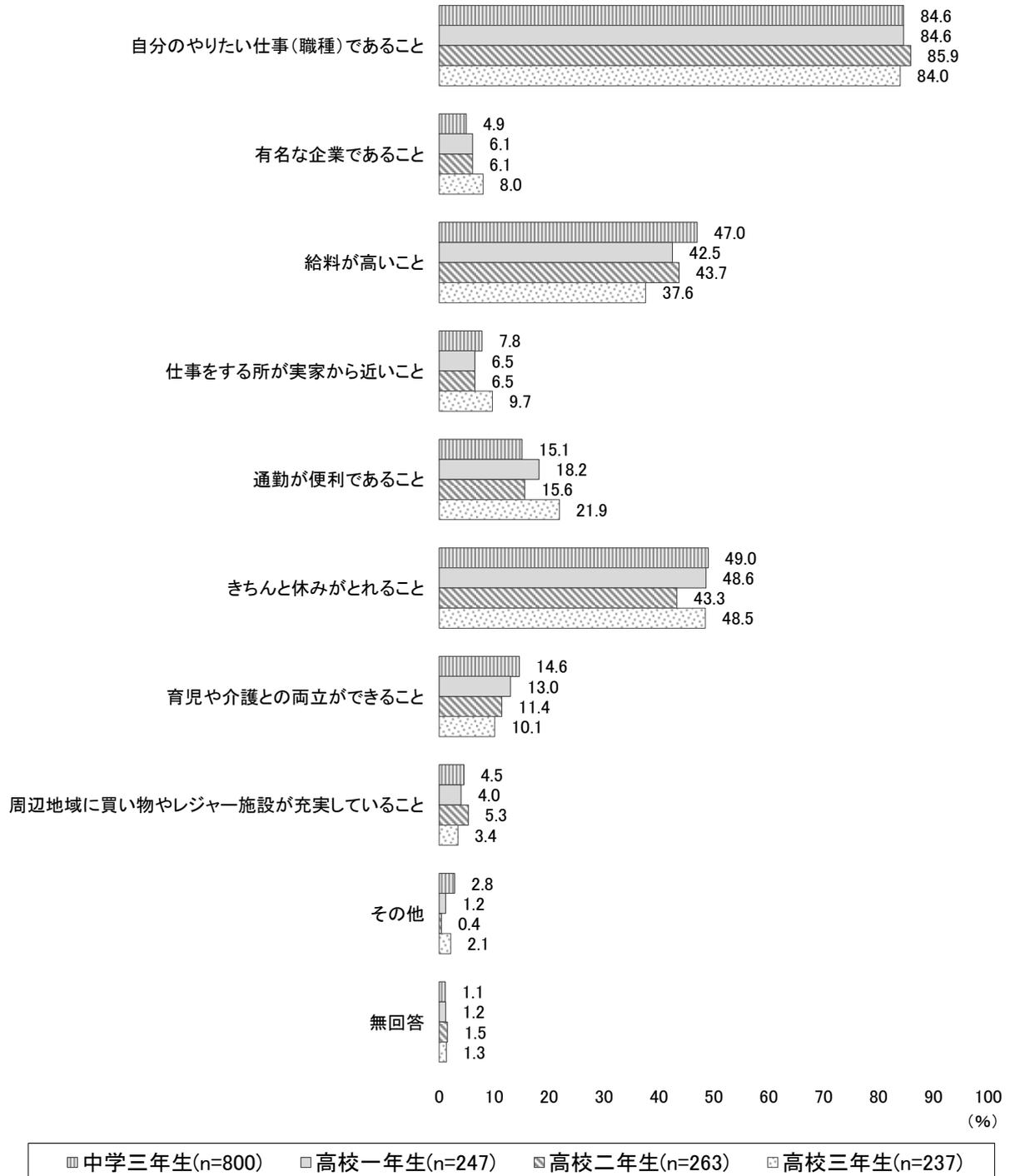
性別で見ると、男性では、「給料が高いこと」の割合が49.6%となっており、女性よりも10.7ポイント高くなっています。一方、女性では、「育児や介護との両立ができること」の割合が19.6%となっており、男性よりも13.1ポイント高くなっています。

問13. 将来、就職する時に重視すること



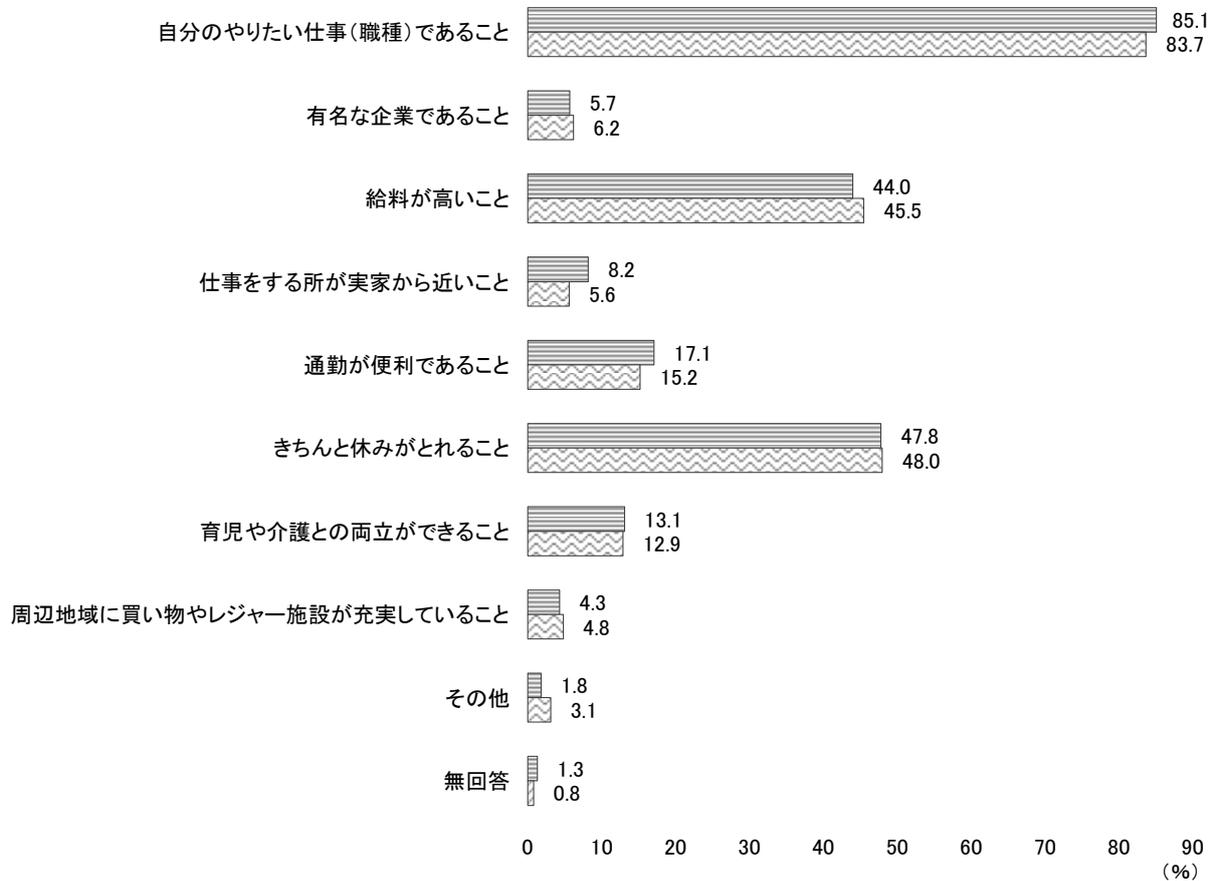
学年別でみると、高校三年生でのみ、「通勤が便利であること」の割合が2割を超えています。また、学年が下がるほど、「育児や介護との両立ができること」の割合が高くなっています。

問13. 将来、就職する時に重視すること



伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育っていない人とそうでない人では、大きな違いは見られません。

問13. 将来、就職する時に重視すること



■ 生まれた時から伊賀市に住んでいる (n=1194)      □ 生まれた時から伊賀市に住んでいない (n=356)

兄弟関係別でみると、兄弟姉妹がいない人と中間子の人では、「給料が高いこと」の割合が半数以上を超えています。また、兄弟姉妹がいない人では、「きちんと休みがとれること」の割合が半数以上を超えています。

		自分のやりたい仕事（職種）であること	有名な企業であること	給料が高いこと	仕事をする所が実家から近いこと	通勤が便利であること	きちんと休みがとれること	育児や介護との両立ができること	周辺地域に買い物やレジャー施設が充実していること	その他	無回答
全体	全体 (n=1554)	84.7	5.8	44.3	7.6	16.7	47.7	13.1	4.4	2.1	1.2
性別	男性 (n=766)	81.7	8.2	49.6	8.1	14.9	49.7	6.5	5.2	2.2	1.4
	女性 (n=782)	87.7	3.5	38.9	7.2	18.4	45.9	19.6	3.5	1.8	1.0
学年	中学三年生 (n=800)	84.6	4.9	47.0	7.8	15.1	49.0	14.6	4.5	2.8	1.1
	高校一年生 (n=247)	84.6	6.1	42.5	6.5	18.2	48.6	13.0	4.0	1.2	1.2
	高校二年生 (n=263)	85.9	6.1	43.7	6.5	15.6	43.3	11.4	5.3	0.4	1.5
	高校三年生 (n=237)	84.0	8.0	37.6	9.7	21.9	48.5	10.1	3.4	2.1	1.3
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=1194)	85.1	5.7	44.0	8.2	17.1	47.8	13.1	4.3	1.8	1.3
	いいえ (n=356)	83.7	6.2	45.5	5.6	15.2	48.0	12.9	4.8	3.1	0.8
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=174)	81.0	5.2	50.6	3.4	17.8	51.7	15.5	4.6	0.6	1.7
	長子 (n=570)	86.1	4.9	45.1	8.4	17.2	48.6	12.8	4.2	1.9	1.2
	中間子 (n=180)	84.4	3.3	52.2	8.9	13.9	48.9	12.2	4.4	2.2	0.0
	末子 (n=622)	84.6	7.4	39.7	7.6	16.7	45.5	13.0	4.5	2.6	1.4

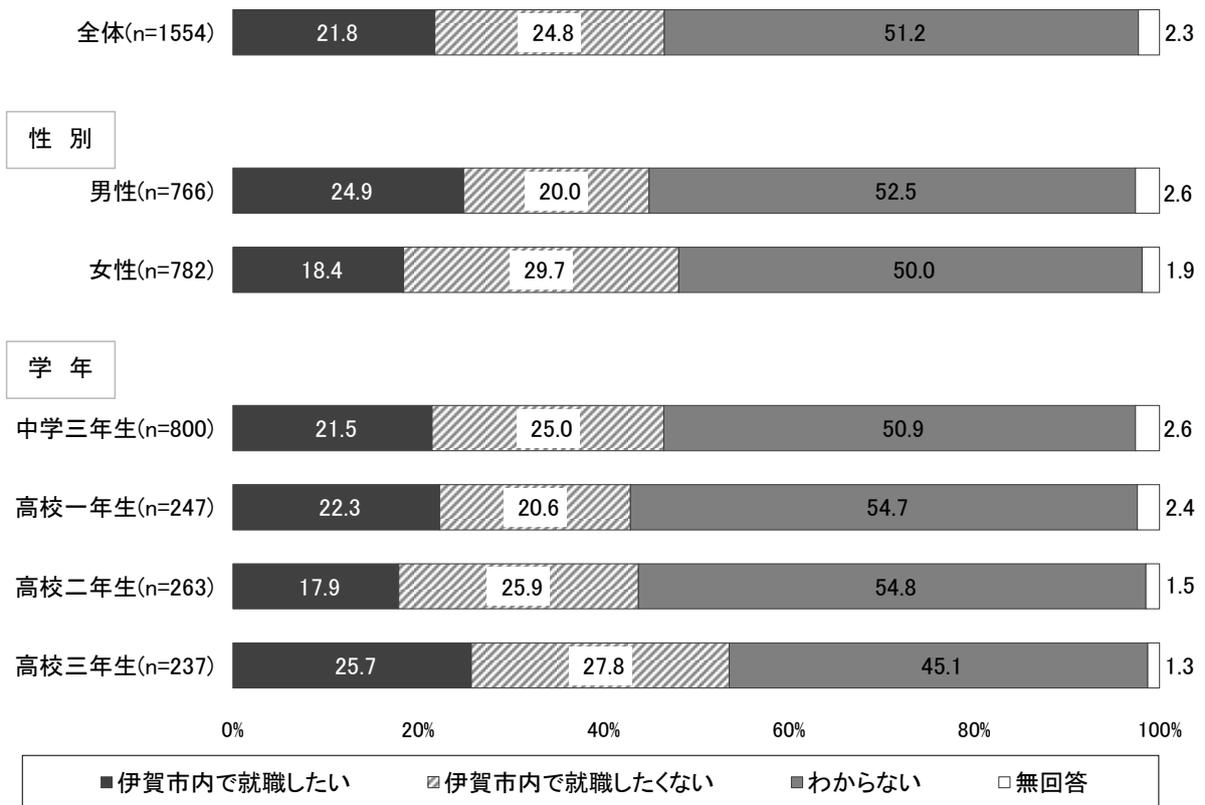
問14. 将来、伊賀市内で就職したいと思いますか。(〇は1つ)

全体では、「わからない」の割合が51.2%と最も高く、次いで「伊賀市内で就職したくない」の割合が24.8%となっています。

性別でみると、男性では、「わからない」の割合が52.5%と最も高く、次いで「伊賀市内で就職したい」の割合が24.9%となっている一方、女性では「わからない」の割合が50.0%と最も高く、次いで「伊賀市内で就職したくない」の割合が29.7%となっています。

学年別でみると、高校生では学年が上がるほど、「伊賀市内で就職したくない」の割合が高くなっています。

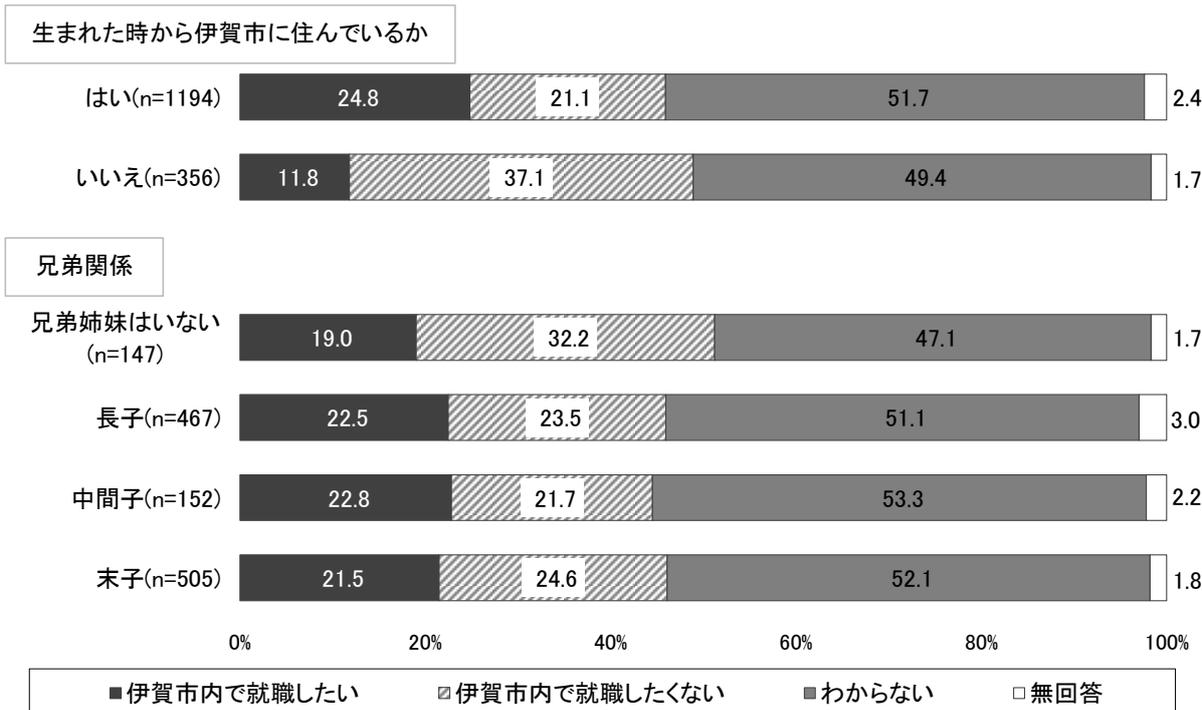
問14. 将来、伊賀市内で就職したいか



伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「伊賀市内で就職したい」の割合が24.8%となっており、生まれ育っていない人よりも13.0ポイント高くなっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では「伊賀市内で就職したくない」の割合が37.1%となっており、伊賀市で生まれ育った人よりも16.0ポイント高くなっています。

兄弟関係別でみると、兄弟姉妹はいない人のみ、「伊賀市内で就職したくない」の割合が3割を超え、他の兄弟関係よりも7.6ポイント以上高くなっています。

#### 問14. 将来、伊賀市内で就職したいか



	カテゴリ	伊賀市内で就職したい	伊賀市内で就職したくない	わからない	無回答
全体	全体(n=1554)	21.8	24.8	51.2	2.3
性別	男性(n=766)	24.9	20.0	52.5	2.6
	女性(n=782)	18.4	29.7	50.0	1.9
学年	中学三年生(n=800)	21.5	25.0	50.9	2.6
	高校一年生(n=247)	22.3	20.6	54.7	2.4
	高校二年生(n=263)	17.9	25.9	54.8	1.5
	高校三年生(n=237)	25.7	27.8	45.1	1.3
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい(n=1194)	24.8	21.1	51.7	2.4
	いいえ(n=356)	11.8	37.1	49.4	1.7
兄弟関係	兄弟姉妹はいない(n=147)	19.0	32.2	47.1	1.7
	長子(n=467)	22.5	23.5	51.1	3.0
	中間子(n=152)	22.8	21.7	53.3	2.2
	末子(n=505)	21.5	24.6	52.1	1.8

## 5. 伊賀市について

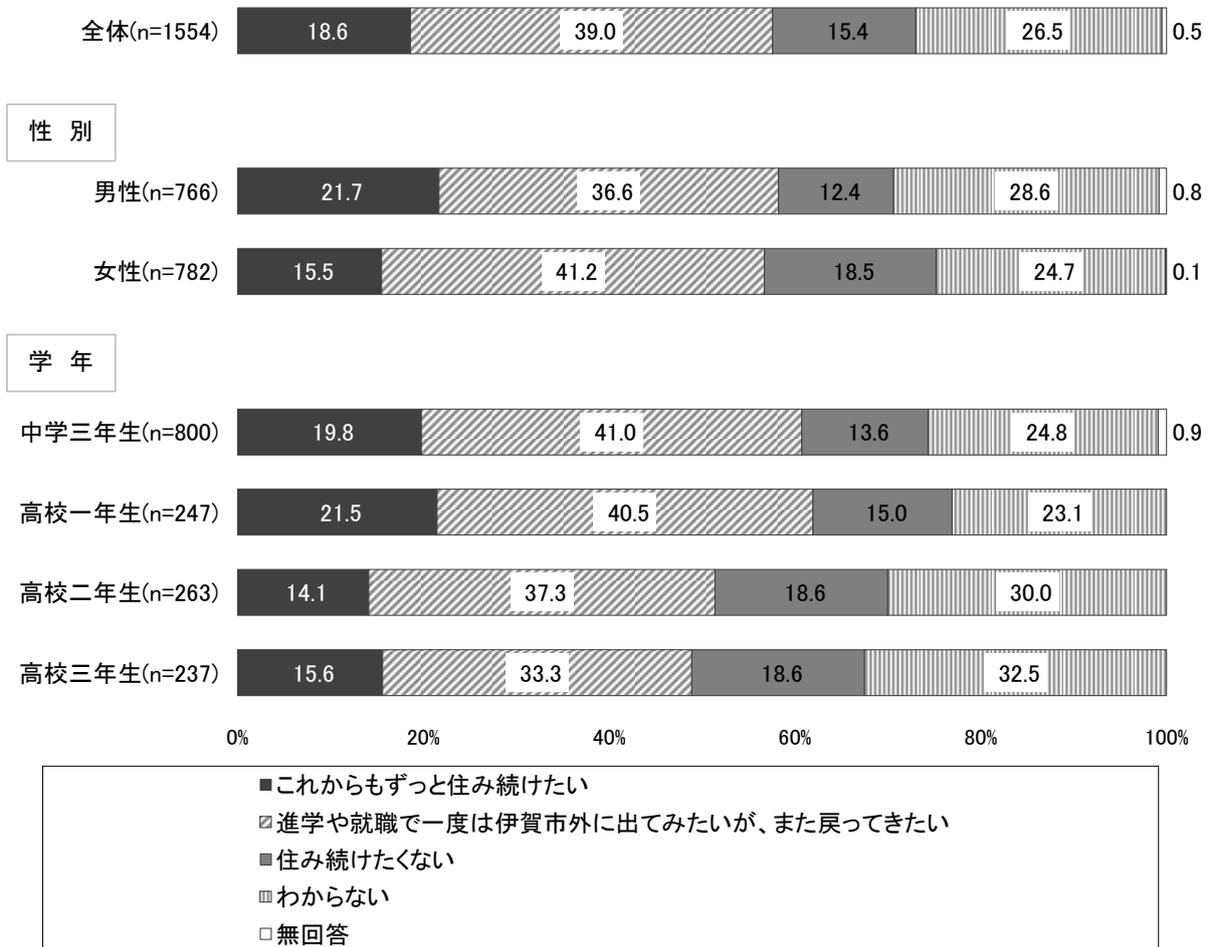
問15. これからも、伊賀市に住み続けたいですか。(○は1つ)

全体では、「進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい」の割合が39.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が26.5%となっています。

性別で見ると、男性では、「これからもずっと住み続けたい」の割合が2割を超えている一方、女性では、「進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい」の割合が4割を超えています。

学年別で見ると、高校一年生でのみ「これからも住み続けたい」の割合が2割を超えています。また、学年が上がるほど、「進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい」の割合が低くなっています。さらに、高校生では学年が上がるほど、「わからない」の割合が高くなっています。

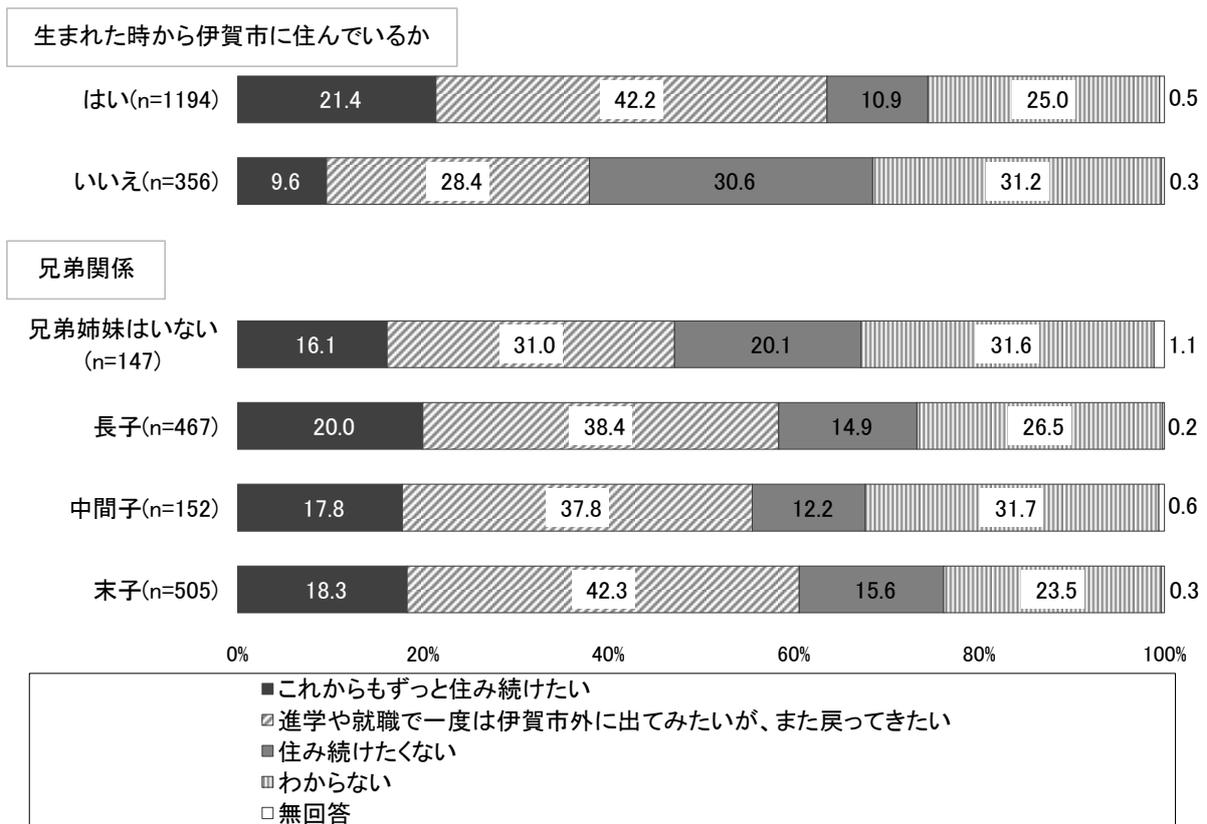
問15. これからも伊賀市に住み続けたいか



伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい」の割合が42.2%となっており、生まれ育っていない人よりも13.8ポイント高くなっています。また、「これからもずっと住み続けたい」の割合は21.4%となっており、生まれ育っていない人よりも11.8ポイント高くなっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では「住み続けたくない」の割合が30.6%となっており、伊賀市で生まれ育った人よりも19.7ポイント高くなっています。

兄弟関係別でみると、兄弟姉妹がいない人のみ、「住み続けたくない」の割合が2割を超えています。また、長子の人のみ、「住み続けたい」の割合が2割となっています。さらに、末子の人のみ、「進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい」の割合が4割を超えています。

問15. これからも伊賀市に住み続けたいか



	カテゴリ	これからもずっと住み続けたい	進学や就職で一度は伊賀市外に出てみたいが、また戻ってきたい	住み続けたくない	わからない	無回答
全体	全体 (n=1554)	18.6	39.0	15.4	26.5	0.5
性別	男性 (n=766)	21.7	36.6	12.4	28.6	0.8
	女性 (n=782)	15.5	41.2	18.5	24.7	0.1
学年	中学三年生 (n=800)	19.8	41.0	13.6	24.8	0.9
	高校一年生 (n=247)	21.5	40.5	15.0	23.1	0.0
	高校二年生 (n=263)	14.1	37.3	18.6	30.0	0.0
	高校三年生 (n=237)	15.6	33.3	18.6	32.5	0.0
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=1194)	21.4	42.2	10.9	25.0	0.5
	いいえ (n=356)	9.6	28.4	30.6	31.2	0.3
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=147)	16.1	31.0	20.1	31.6	1.1
	長子 (n=467)	20.0	38.4	14.9	26.5	0.2
	中間子 (n=152)	17.8	37.8	12.2	31.7	0.6
	末子 (n=505)	18.3	42.3	15.6	23.5	0.3

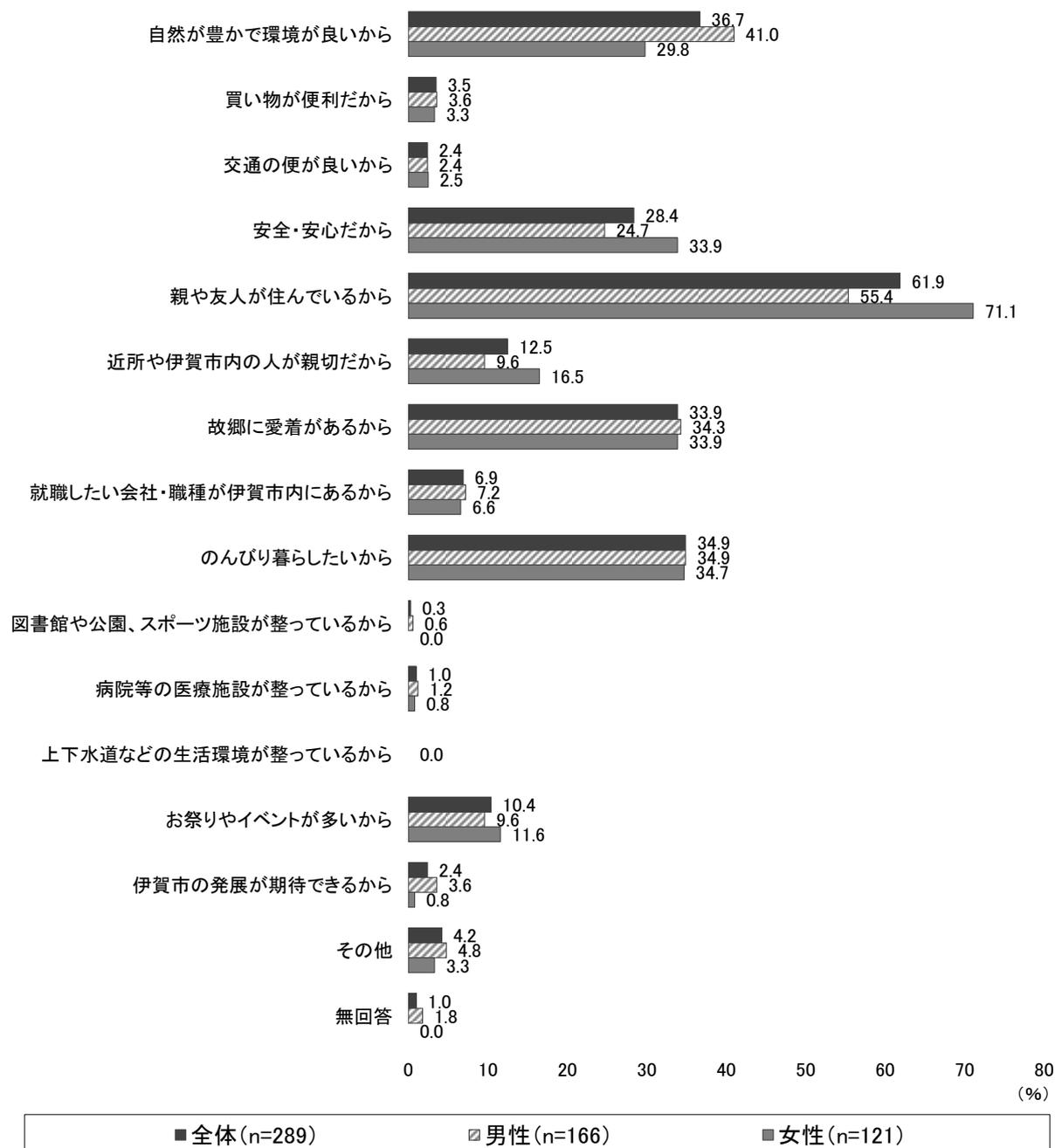
《問15で、「① これからもずっと住み続けたい」と回答した方におたずねします》

問16. 伊賀市に住み続けたい理由は、何ですか。(〇は3つまで)

全体では、「親や友人が住んでいるから」の割合が61.9%と最も高く、次いで「自然が豊かで環境が良いから」の割合が36.7%となっています。

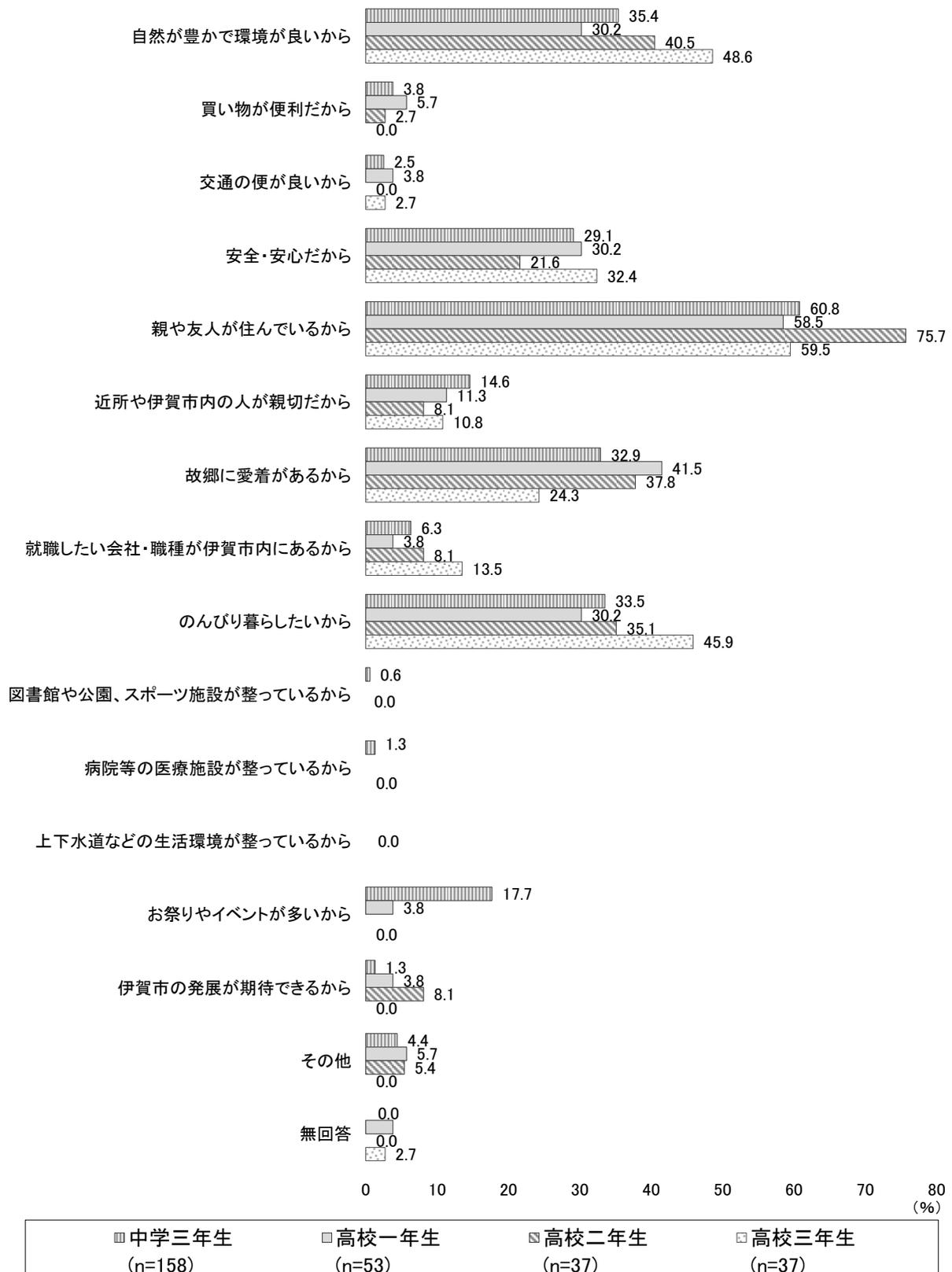
性別で見ると、男性では、「自然が豊かで環境が良いから」の割合が41.0%となっており、女性よりも11.2ポイント高くなっています。一方、女性では、「親や友人が住んでいるから」の割合が71.1%となっており、男性よりも15.7ポイント高くなっています。また、「安全・安心だから」の割合が33.9%となっており、男性よりも9.2ポイント高くなっています。

問16. 伊賀市に住み続けたい理由



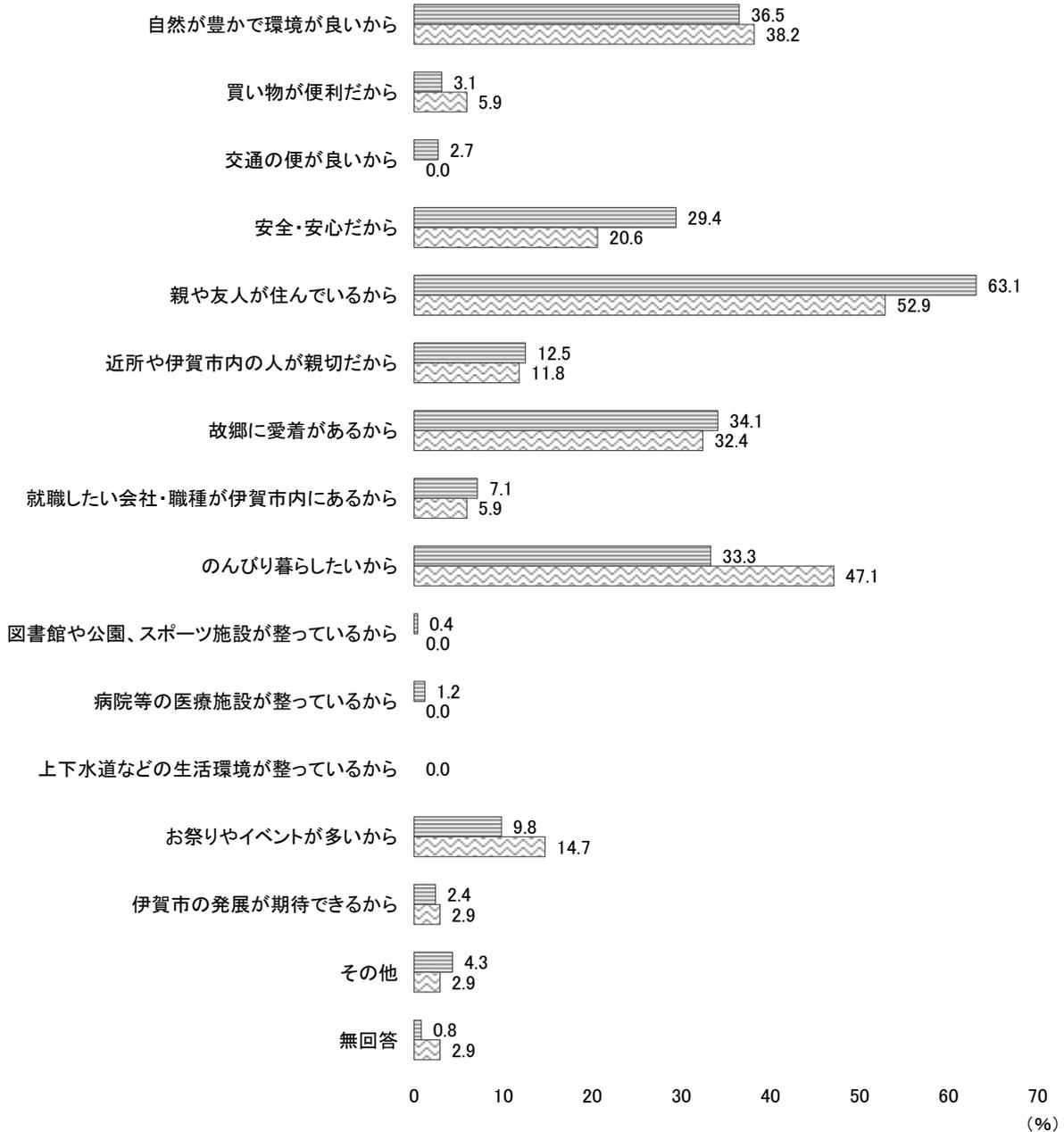
学年別でみると、高校生では学年が上がるほど、「自然が豊かで環境が良いから」と「のんびり暮らしたいから」の割合が高くなっています。また、高校二年生でのみ、「親や友人が住んでいるから」の割合が7割を超えています。

問16. 伊賀市に住み続けたい理由



伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「親や友人が住んでいるから」の割合が63.1%となっており、生まれ育っていない人よりも10.2ポイント高くなっています。また、「安全・安心だから」の割合は29.4%となっており、生まれ育っていない人よりも8.8ポイント高くなっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では「のんびり暮らしたいから」の割合が47.1%となっており、伊賀市で生まれ育った人よりも13.8ポイント高くなっています。

問16. 伊賀市に住み続けたい理由



■ 生まれた時から伊賀市に住んでいる(n=255)    □ 生まれた時から伊賀市に住んでいない(n=34)

兄弟関係別でみると、中間子を除いた全ての兄弟関係で「親や友人が住んでいるから」の割合が最も高く、6割を超えています。また、中間子の人のみ、「自然が豊かで環境がよいから」の割合が半数を占めており、「安全・安心だから」の割合が4割を超えています。さらに、兄弟姉妹がない人のみ、「就職したい会社・職種が伊賀市内にあるから」の割合が2割を超えています。

		自然が豊かで環境が良いから	買い物が便利だから	交通の便が良いから	安全・安心だから	親や友人が住んでいるから	近所や伊賀市内の人が親切だから	故郷に愛着があるから	就職したい会社・職種が伊賀市内にあるから	のんびり暮らしたいから	図書館や公園、スポーツ施設が整っているから	病院等の医療施設が整っているから	上下水道などの生活環境が整っているから	お祭りやイベントが多いから	伊賀市の発展が期待できるから	その他	無回答
全体	全体 (n=289)	36.7	3.5	2.4	28.4	61.9	12.5	33.9	6.9	34.9	0.3	1.0	0.0	10.4	2.4	4.2	1.0
性別	男性 (n=166)	41.0	3.6	2.4	24.7	55.4	9.6	34.3	7.2	34.9	0.6	1.2	0.0	9.6	3.6	4.8	1.8
	女性 (n=121)	29.8	3.3	2.5	33.9	71.1	16.5	33.9	6.6	34.7	0.0	0.8	0.0	11.6	0.8	3.3	0.0
学年	中学三年生 (n=158)	35.4	3.8	2.5	29.1	60.8	14.6	32.9	6.3	33.5	0.6	1.3	0.0	17.7	1.3	4.4	0.0
	高校一年生 (n=53)	30.2	5.7	3.8	30.2	58.5	11.3	41.5	3.8	30.2	0.0	0.0	0.0	3.8	3.8	5.7	3.8
	高校二年生 (n=37)	40.5	2.7	0.0	21.6	75.7	8.1	37.8	8.1	35.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1	5.4	0.0
	高校三年生 (n=37)	48.6	0.0	2.7	32.4	59.5	10.8	24.3	13.5	45.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=255)	36.5	3.1	2.7	29.4	63.1	12.5	34.1	7.1	33.3	0.4	1.2	0.0	9.8	2.4	4.3	0.8
	いいえ (n=34)	38.2	5.9	0.0	20.6	52.9	11.8	32.4	5.9	47.1	0.0	0.0	0.0	14.7	2.9	2.9	2.9
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=28)	32.1	3.6	0.0	35.7	60.7	10.7	28.6	21.4	21.4	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	10.7	0.0
	長子 (n=114)	36.8	4.4	3.5	21.1	64.9	10.5	34.2	5.3	37.7	0.0	2.6	0.0	14.9	4.4	1.8	0.0
	中間子 (n=32)	50.0	6.3	0.0	43.8	46.9	12.5	31.3	6.3	28.1	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	9.4	3.1
	末子 (n=114)	33.3	1.8	2.6	29.8	64.0	14.9	36.0	5.3	37.7	0.9	0.0	0.0	8.8	1.8	3.5	1.8

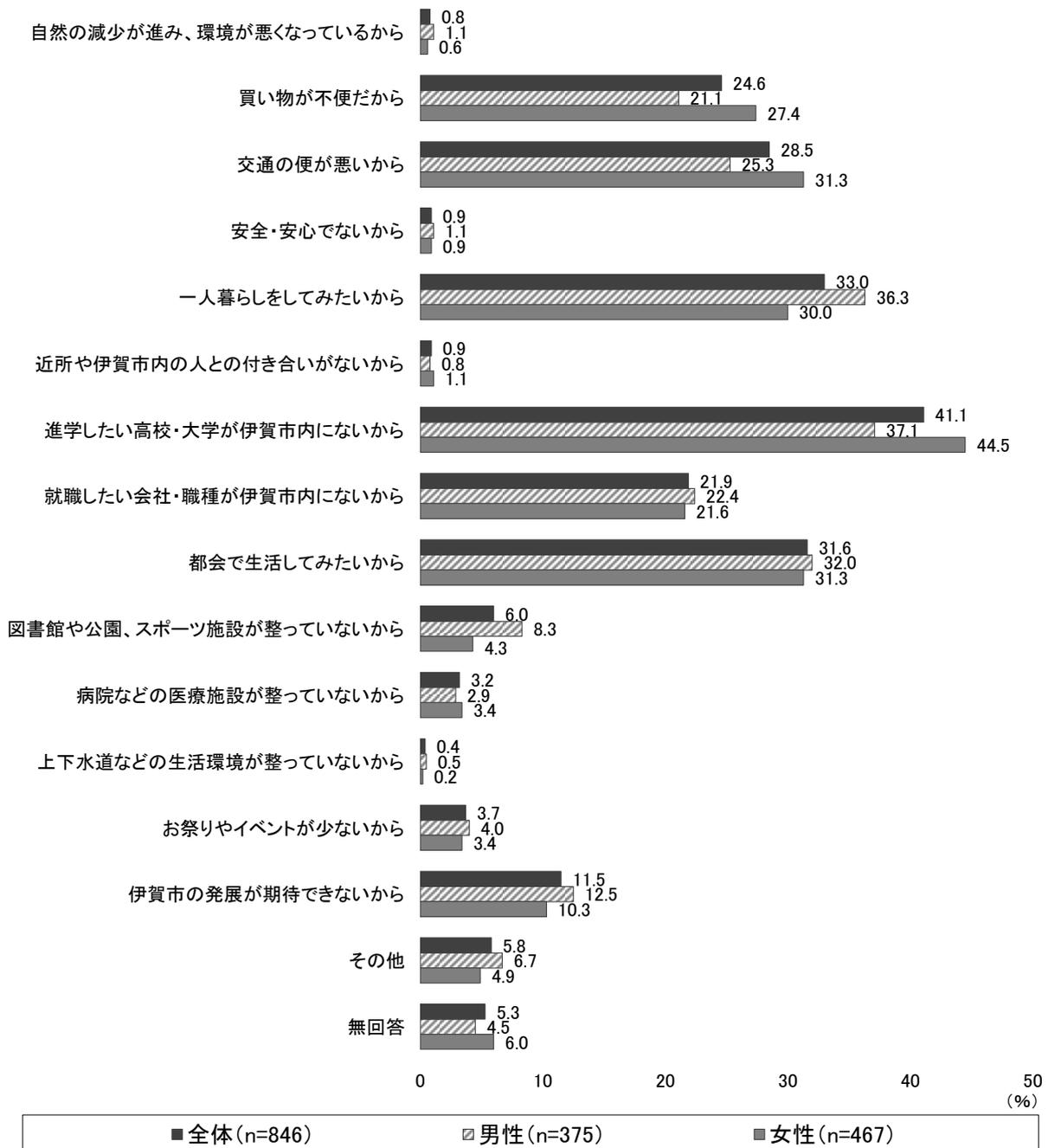
「問15で、「② 一度は伊賀市外へ出てみたいが、また戻ってきたい」と「③ 住み続けたくない」に回答した方におたずねします」

問17. 伊賀市に住み続けたくない理由は、何ですか。(〇は3つまで)

全体では、「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が41.1%と最も高く、次いで「一人暮らしをしてみたいから」の割合が33.0%となっています。

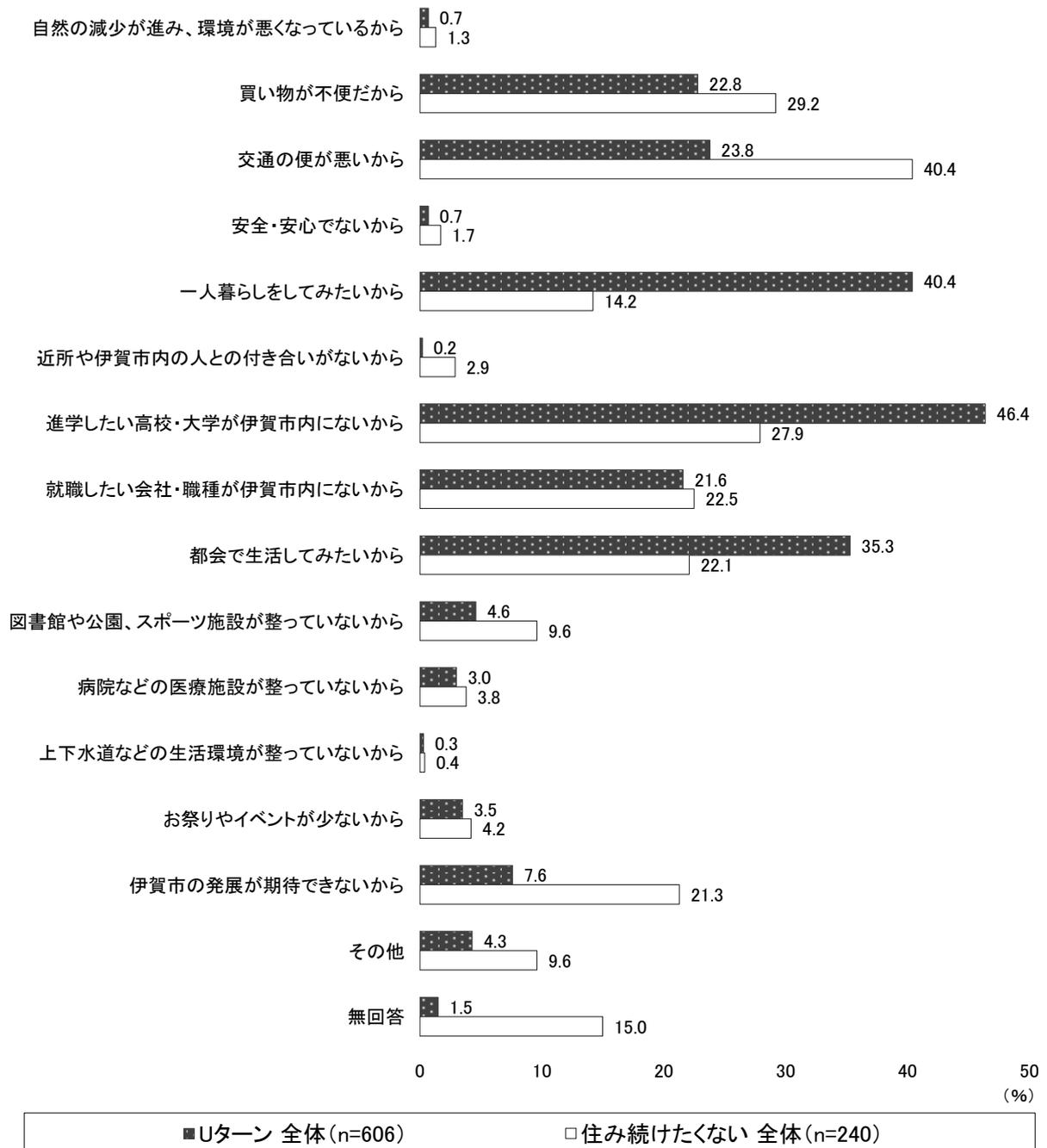
性別で見ると、男性では、「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が37.1%と最も高く、次いで「一人暮らしをしてみたいから」の割合が36.3%となっています。一方、女性では、「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が44.5%と最も高く、次いで「交通の便が悪いから」と「都会で生活してみたいから」の割合が31.3%となっています。

問17. 伊賀市に住み続けたくない理由



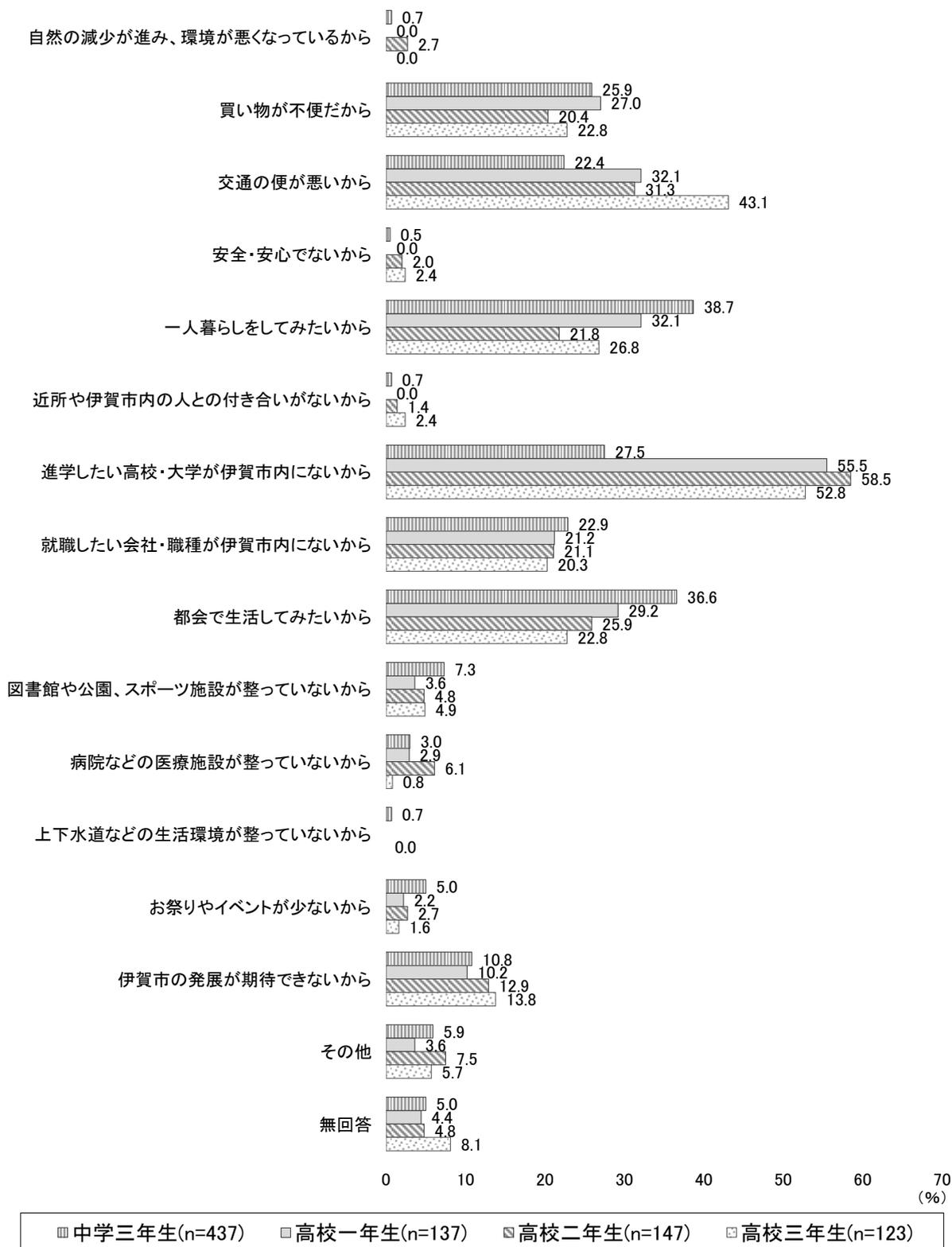
問15の回答者のうち、「② 一度は伊賀市外へ出てみたいが、また戻ってきたい（Uターン）」と「③ 住み続けたくない（移住）」を比較すると、Uターン希望者では、「一人暮らしをしてみたいから」と「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」、「都会で生活してみたいから」の割合が、移住希望者よりも10ポイント以上高くなっています。一方、移住希望者では、「交通の便が悪いから」と「伊賀市の発展が期待できないから」の割合が、Uターン希望者よりも10ポイント以上高くなっています。

問17. 伊賀市に住み続けたくない理由



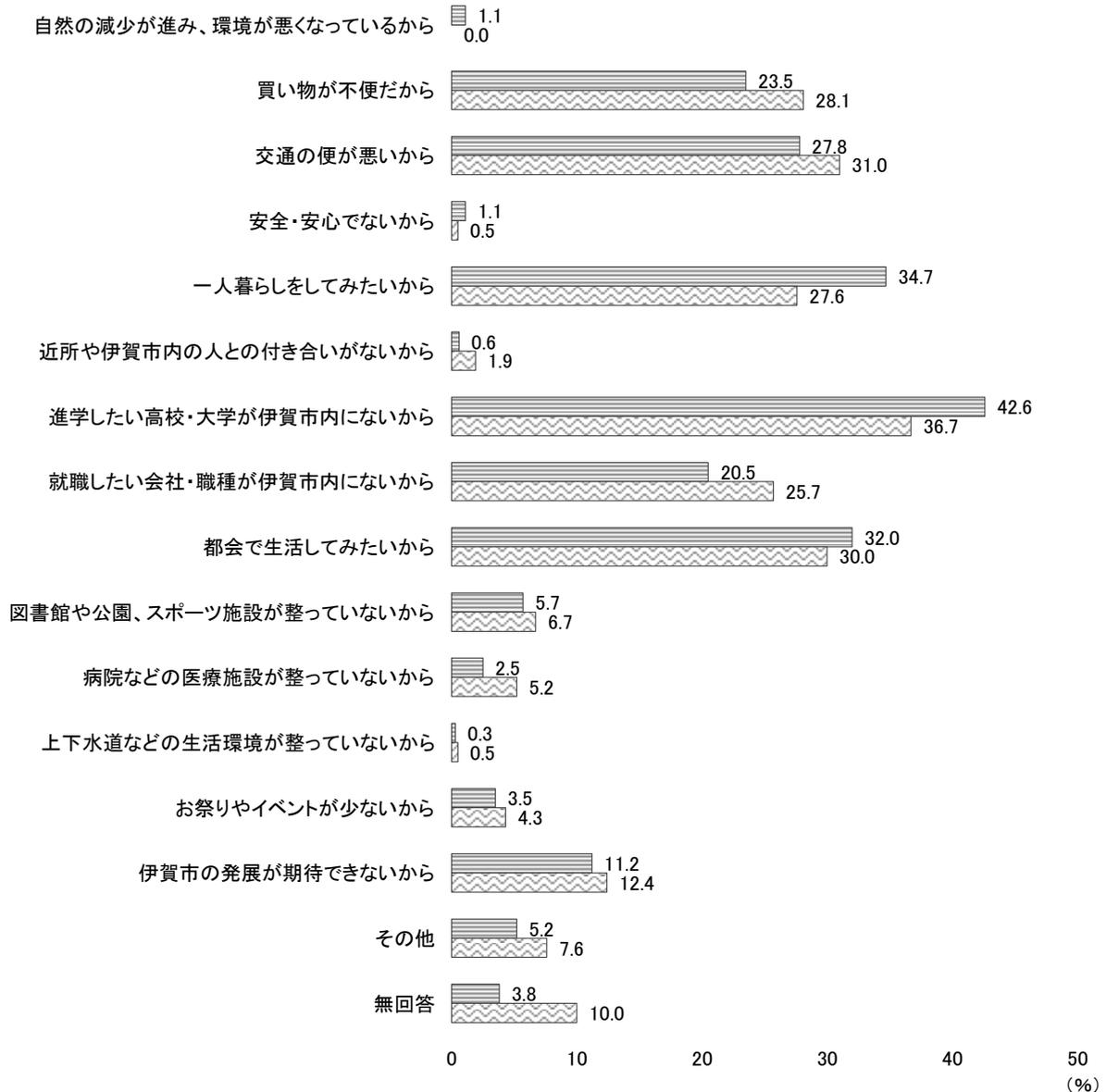
学年別でみると、高校三年生でのみ、「交通の便が悪いから」の割合が4割を超えています。また、中学三年生を除いた全ての学年では「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が半数以上を占めています。さらに、学年が上がるほど、「就職したい会社・職種が伊賀市内にないから」の割合が低くなり、「都会で生活してみたいから」の割合が高くなっています。

問17. 伊賀市に住み続けたくない理由



伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が42.6%と最も高く、次いで「一人暮らしをしてみたいから」の割合が34.7%となっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が36.7%と最も高く、次いで「交通の便が悪いから」の割合が31.0%となっています。

問17. 伊賀市に住み続けたくない理由



■ 生まれた時から伊賀市に宇住んでいる(n=634)    □ 生まれた時から伊賀市に住んでいない(n=210)

兄弟関係別で見ると、中間子を除いた全ての兄弟関係で「進学したい高校・大学が伊賀市内にないから」の割合が最も高く、4割を超えています。中間子の人のみ、「都会で生活してみたいから」の割合が最も高くなっています。

		自然の減少が進み、環境が悪くなっているから	買い物 inconvenient だから	交通の便が悪いから	安全・安心でないから	一人暮らしをしてみたいから	近所や伊賀市内の人の付き合いがないから	進学したい高校・大学が伊賀市内にないから	就職したい会社・職種が伊賀市内にないから	都会で生活してみたいから	図書館や公園、スポーツ施設が整っていないから	病院などの医療施設が整っていないから	上下水道などの生活環境が整っていないから	お祭りやイベントが少ないから	伊賀市の発展が期待できないから	その他	無回答
全体	全体 (n=846)	0.8	24.6	28.5	0.9	33.0	0.9	41.1	21.9	31.6	6.0	3.2	0.4	3.7	11.5	5.8	5.3
性別	男性 (n=375)	1.1	21.1	25.3	1.1	36.3	0.8	37.1	22.4	32.0	8.3	2.9	0.5	4.0	12.5	6.7	4.5
	女性 (n=467)	0.6	27.4	31.3	0.9	30.0	1.1	44.5	21.6	31.3	4.3	3.4	0.2	3.4	10.3	4.9	6.0
学年	中学三年生 (n=437)	0.7	25.9	22.4	0.5	38.7	0.7	27.5	22.9	36.6	7.3	3.0	0.7	5.0	10.8	5.9	5.0
	高校一年生 (n=137)	0.0	27.0	32.1	0.0	32.1	0.0	55.5	21.2	29.2	3.6	2.9	0.0	2.2	10.2	3.6	4.4
	高校二年生 (n=147)	2.7	20.4	31.3	2.0	21.8	1.4	58.5	21.1	25.9	4.8	6.1	0.0	2.7	12.9	7.5	4.8
	高校三年生 (n=123)	0.0	22.8	43.1	2.4	26.8	2.4	52.8	20.3	22.8	4.9	0.8	0.0	1.6	13.8	5.7	8.1
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=634)	1.1	23.5	27.8	1.1	34.7	0.6	42.6	20.5	32.0	5.7	2.5	0.3	3.5	11.2	5.2	3.8
	いいえ (n=210)	0.0	28.1	31.0	0.5	27.6	1.9	36.7	25.7	30.0	6.7	5.2	0.5	4.3	12.4	7.6	10.0
兄弟関係	兄弟姉妹 はいない (n=89)	1.1	23.6	33.7	1.1	30.3	2.2	40.4	29.2	31.5	5.6	4.5	2.2	3.4	10.1	4.5	4.5
	長子 (n=304)	0.0	21.1	28.3	1.6	28.6	1.0	45.4	21.4	34.5	4.6	2.3	0.3	2.3	11.5	6.3	5.3
	中間子 (n=90)	3.3	31.1	25.6	1.1	34.4	1.1	28.9	18.9	36.7	5.6	2.2	0.0	4.4	16.7	7.8	3.3
	末子 (n=360)	0.8	26.1	28.3	0.3	36.9	0.6	40.8	21.4	27.8	7.5	3.6	0.0	4.7	10.3	5.3	5.8

《問 15 で、「② 一度は伊賀市外へ出てみたいが、また戻ってきたい」と回答した方》

		自然の減少が進み、環境が悪くなっているから	買い物不便だから	交通の便が悪いから	安全・安心でないから	一人暮らしをしてみたいから	近所や伊賀市内の人との付き合いがないから	進学したい高校・大学が伊賀市内にないから	就職したい会社・職種が伊賀市内にないから	都会で生活してみたいから	図書館や公園、スポーツ施設が整っていないから	病院などの医療施設が整っていないから	上下水道などの生活環境が整っていないから	お祭りやイベントが少ないから	伊賀市の発展が期待できないから	その他	無回答
Uターン	全体 (n=606)	0.7	22.8	23.8	0.7	40.4	0.2	46.4	21.6	35.3	4.6	3.0	0.3	3.5	7.6	4.3	1.5
性別	男性 (n=280)	1.1	18.2	22.1	0.7	43.9	0.0	43.2	20.0	35.7	7.1	2.9	0.7	3.9	8.6	5.7	1.1
	女性 (n=322)	0.3	26.7	25.5	0.6	37.0	0.3	49.4	23.3	35.1	2.5	3.1	0.0	3.1	6.2	2.8	1.9
学年	中学三年生 (n=328)	0.3	25.0	19.8	0.3	45.4	0.3	29.3	21.3	39.6	5.5	2.1	0.6	4.6	8.2	5.5	1.8
	高校一年生 (n=100)	0.0	20.0	26.0	0.0	38.0	0.0	66.0	23.0	34.0	1.0	3.0	0.0	2.0	6.0	3.0	0.0
	高校二年生 (n=98)	3.1	20.4	24.5	2.0	28.6	0.0	70.4	23.5	26.5	6.1	7.1	0.0	2.0	9.2	3.1	1.0
	高校三年生 (n=79)	0.0	20.3	36.7	1.3	36.7	0.0	63.3	19.0	29.1	3.8	1.3	0.0	2.5	5.1	2.5	2.5
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=504)	0.8	22.2	24.0	0.8	40.1	0.2	46.8	21.2	34.3	4.8	2.6	0.4	3.4	7.7	4.4	1.4
	いいえ (n=101)	0.0	25.7	22.8	0.0	42.6	0.0	43.6	22.8	40.6	4.0	5.0	0.0	4.0	6.9	4.0	2.0
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=54)	0.0	20.4	33.3	0.0	44.4	0.0	46.3	22.2	42.6	5.6	1.9	1.9	3.7	3.7	0.0	0.0
	長子 (n=219)	0.0	18.3	23.7	1.4	32.9	0.0	52.5	21.5	39.3	3.7	1.8	0.5	3.2	5.9	4.1	0.9
	中間子 (n=68)	4.4	30.9	22.1	1.5	41.2	1.5	30.9	17.6	41.2	4.4	2.9	0.0	1.5	11.8	7.4	0.0
	末子 (n=360)	0.8	26.1	28.3	0.3	36.9	0.6	40.8	21.4	27.8	7.5	3.6	0.0	4.7	10.3	5.3	5.8

《問 15 で、「③ 住み続けたくない」と回答した方》

		自然の減少が進み、環境が悪くなっているから	買い物が不便だから	交通の便が悪いため	安全・安心でないから	一人暮らしをしてみたいから	近所や伊賀市内の人との付き合いがないから	進学したい高校・大学が伊賀市内にないから	就職したい会社・職種が伊賀市内にないから	都会で生活してみたいから	図書館や公園、スポーツ施設が整っていないから	病院などの医療施設が整っていないから	上下水道などの生活環境が整っていないから	お祭りやイベントが少ないから	伊賀市の発展が期待できないから	その他	無回答
住み続けたくない	全体 (n=240)	1.3	29.2	40.4	1.7	14.2	2.9	27.9	22.5	22.1	9.6	3.8	0.4	4.2	21.3	9.6	15.0
性別	男性 (n=95)	1.1	29.5	34.7	2.1	13.7	3.2	18.9	29.5	21.1	11.6	3.2	0.0	4.2	24.2	9.5	14.7
	女性 (n=145)	1.4	29.0	44.1	1.4	14.5	2.8	33.8	17.9	22.8	8.3	4.1	0.7	4.1	19.3	9.7	15.2
学年	中学三年生 (n=109)	1.8	28.4	30.3	0.9	18.3	1.8	22.0	27.5	27.5	12.8	5.5	0.9	6.4	18.3	7.3	14.7
	高校一年生 (n=37)	0.0	45.9	48.6	0.0	16.2	0.0	27.0	16.2	16.2	10.8	2.7	0.0	2.7	21.6	5.4	16.2
	高校二年生 (n=49)	2.0	20.4	44.9	2.0	8.2	4.1	34.7	16.3	24.5	2.0	4.1	0.0	4.1	20.4	16.3	12.2
	高校三年生 (n=44)	0.0	27.3	54.5	4.5	9.1	6.8	34.1	22.7	11.4	6.8	0.0	0.0	0.0	29.5	11.4	18.2
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=130)	2.3	28.5	42.3	2.3	13.8	2.3	26.2	17.7	23.1	9.2	2.3	0.0	3.8	24.6	8.5	13.1
	いいえ (n=109)	0.0	30.3	38.5	0.9	13.8	3.7	30.3	28.4	20.2	9.2	5.5	0.9	4.6	17.4	11.0	17.4
兄弟関係	兄弟姉妹はいない (n=35)	2.9	28.6	34.3	2.9	8.6	5.7	31.4	40.0	14.3	5.7	8.6	2.9	2.9	20.0	11.4	11.4
	長子 (n=85)	0.0	28.2	40.0	2.4	17.6	3.5	27.1	21.2	22.4	7.1	3.5	0.0	0.0	25.9	11.8	16.5
	中間子 (n=22)	0.0	31.8	36.4	0.0	13.6	0.0	22.7	22.7	22.7	9.1	0.0	0.0	13.6	31.8	9.1	13.6
	末子 (n=97)	2.1	29.9	44.3	1.0	13.4	2.1	28.9	17.5	24.7	13.4	3.1	0.0	6.2	15.5	7.2	14.4

「問15で、「② 一度は伊賀市外へ出てみたいが、また戻ってきたい」と「③ 住み続けたくない」に回答した方におたずねします」

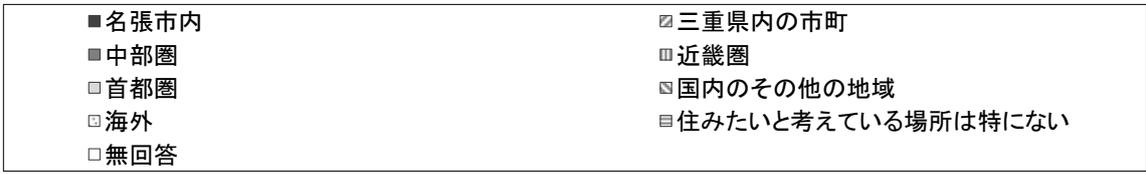
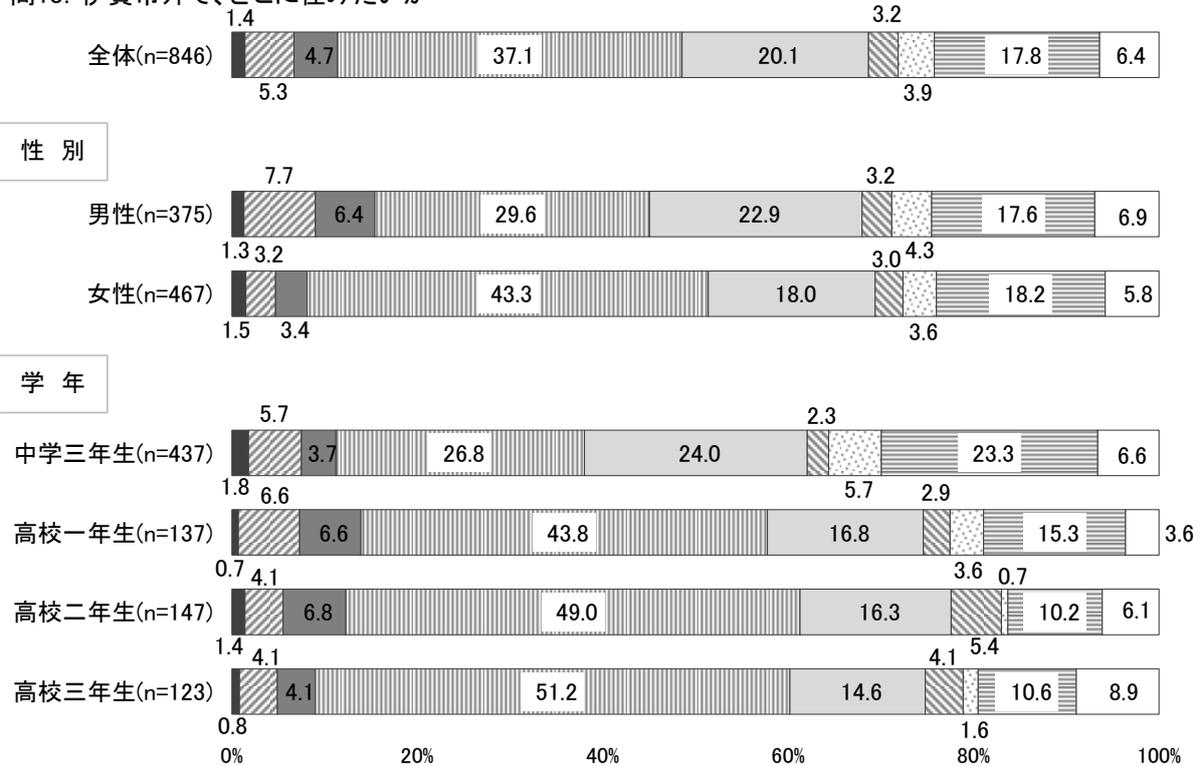
問18. 伊賀市外で、どこに住みたいですか。(○は1つ)

全体では、「近畿圏」の割合が37.1%と最も高く、次いで「首都圏」の割合が20.1%となっています。

性別で見ると、女性では、「近畿圏」の割合が43.3%と最も高く、男性よりも13.7ポイント高くなっています。

学年別で見ると、中学生でのみ「首都圏」の割合が2割を超えています。また、学年が上がるほど、「首都圏」の割合は低くなる一方で、「近畿圏」の割合は高くなっています。

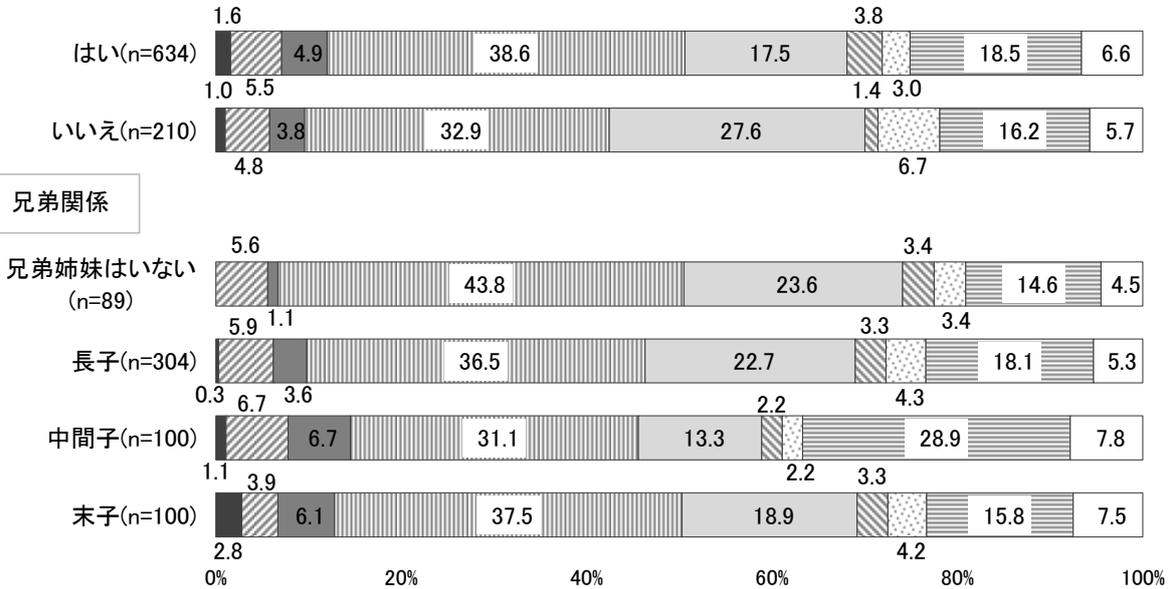
問18. 伊賀市外で、どこに住みたいか



伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育っていない人では「首都圏」の割合が27.6%と最も高く、伊賀市で生まれ育った人よりも10.1ポイント高くなっています。  
兄弟関係別でみると、兄弟姉妹はいない人のみ「近畿圏」の割合が4割を超えています。

問18. 伊賀市外で、どこに住みたいか

生まれた時から伊賀市に住んでいるか



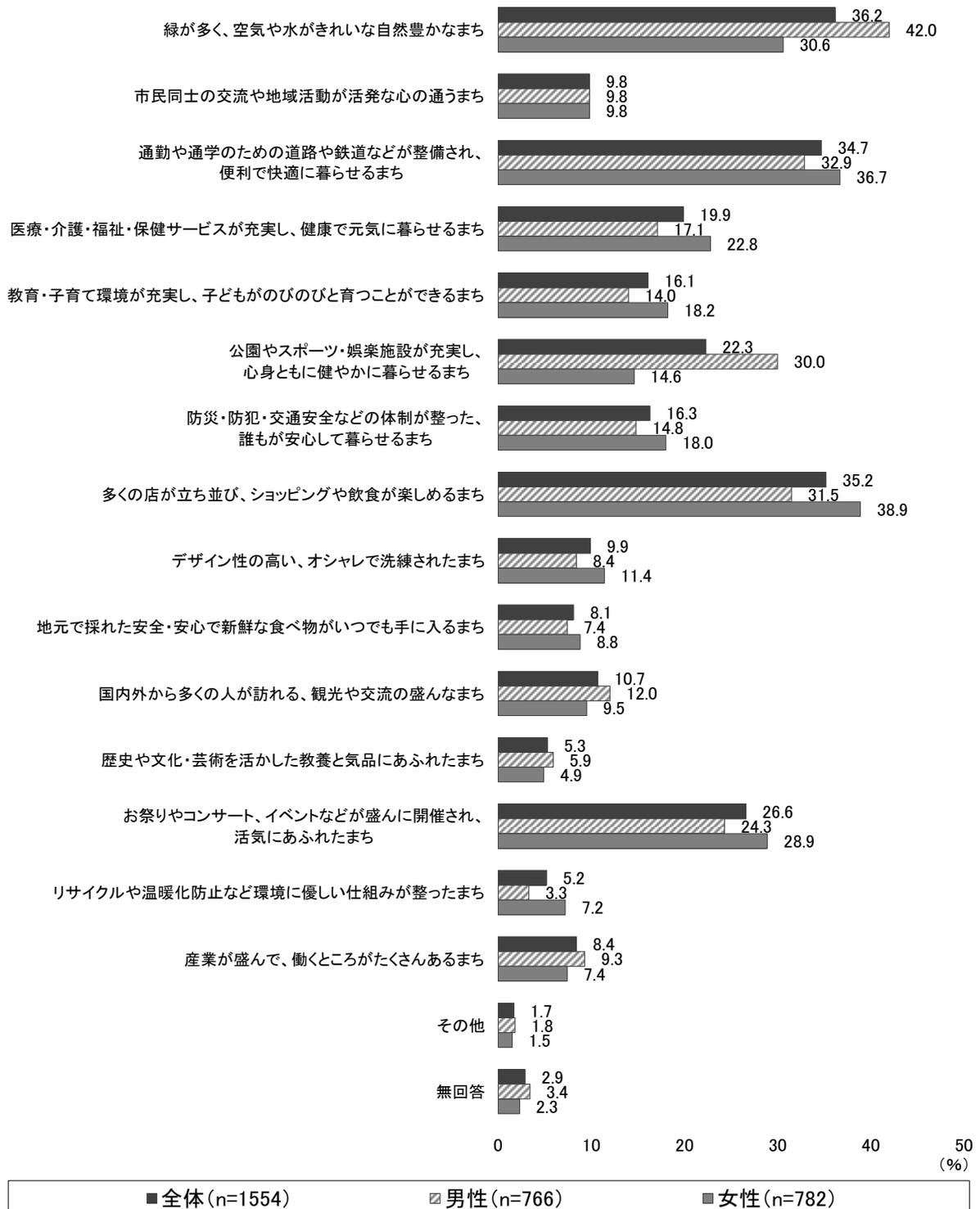
	カテゴリ	名張市内	三重県内の市町	中部圏	近畿圏	首都圏	国内のその他の地域	海外	住みたいと考えている場所はない	無回答
全体	全体(n=846)	1.4	5.3	4.7	37.1	20.1	3.2	3.9	17.8	6.4
性別	男性(n=375)	1.3	7.7	6.4	29.6	22.9	3.2	4.3	17.6	6.9
	女性(n=467)	1.5	3.2	3.4	43.3	18.0	3.0	3.6	18.2	5.8
学年	中学三年生(n=437)	1.8	5.7	3.7	26.8	24.0	2.3	5.7	23.3	6.6
	高校一年生(n=137)	0.7	6.6	6.6	43.8	16.8	2.9	3.6	15.3	3.6
	高校二年生(n=147)	1.4	4.1	6.8	49.0	16.3	5.4	0.7	10.2	6.1
	高校三年生(n=123)	0.8	4.1	4.1	51.2	14.6	4.1	1.6	10.6	8.9
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい(n=634)	1.6	5.5	4.9	38.6	17.5	3.8	3.0	18.5	6.6
	いいえ(n=210)	1.0	4.8	3.8	32.9	27.6	1.4	6.7	16.2	5.7
兄弟関係	兄弟姉妹はいない(n=89)	0.0	5.6	1.1	43.8	23.6	3.4	3.4	14.6	4.5
	長子(n=304)	0.3	5.9	3.6	36.5	22.7	3.3	4.3	18.1	5.3
	中間子(n=100)	1.1	6.7	6.7	31.1	13.3	2.2	2.2	28.9	7.8
	末子(n=100)	2.8	3.9	6.1	37.5	18.9	3.3	4.2	15.8	7.5

問19. 将来、伊賀市がどのようなまちになってほしいですか。(〇は3つまで)

全体では、「緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち」の割合が36.2%と最も高く、次いで「多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち」の割合が35.2%となっています。

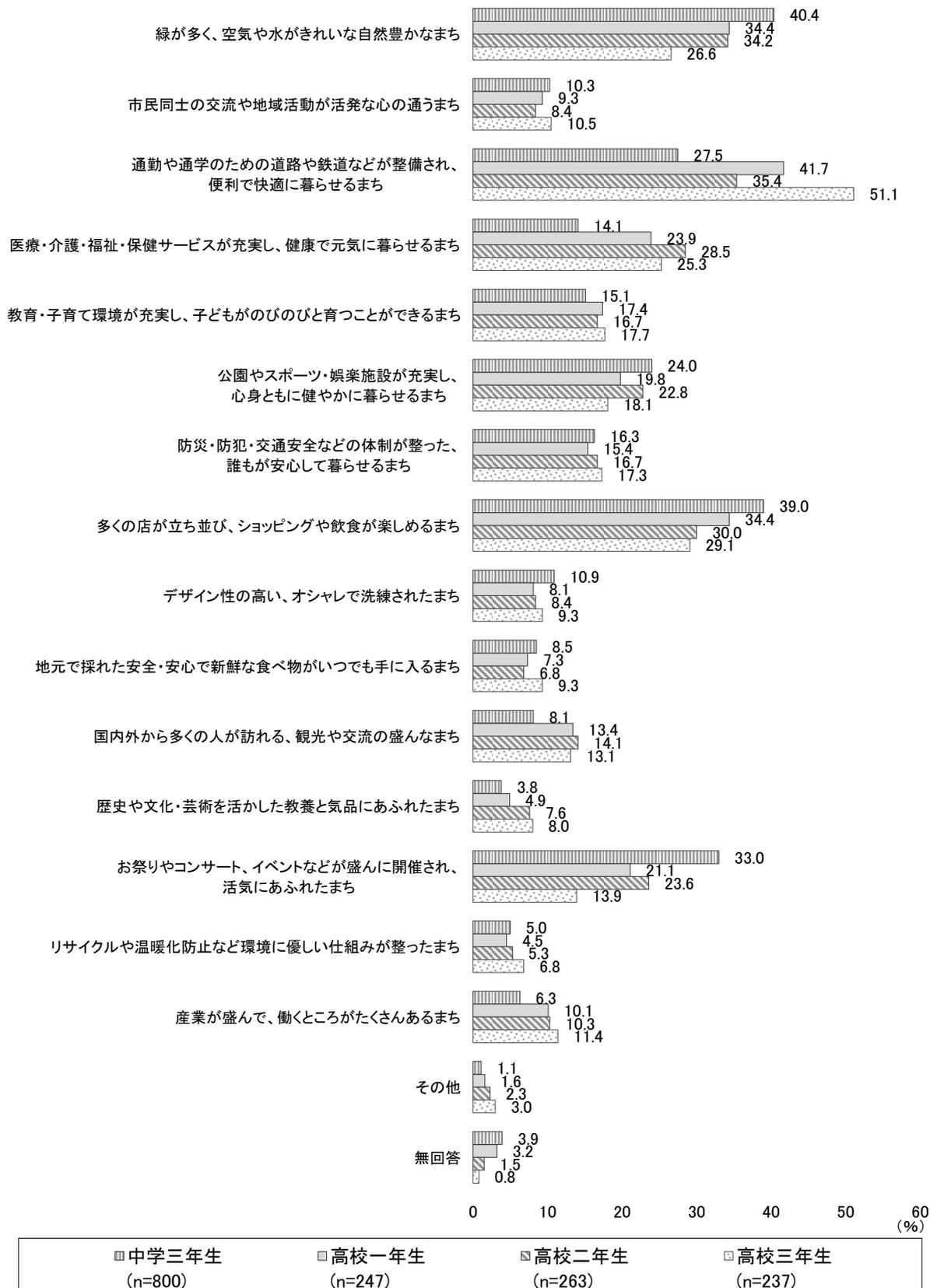
性別で見ると、男性では、「緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち」の割合が42.0%と最も高く、女性よりも11.4ポイント高くなっています。また、「公園やスポーツ・娯楽施設が充実し、心身ともに健やかに暮らせるまち」の割合が30.0%となっており、女性よりも15.4ポイント高くなっています。

問19. 将来、伊賀市がどのようなまちになってほしいか



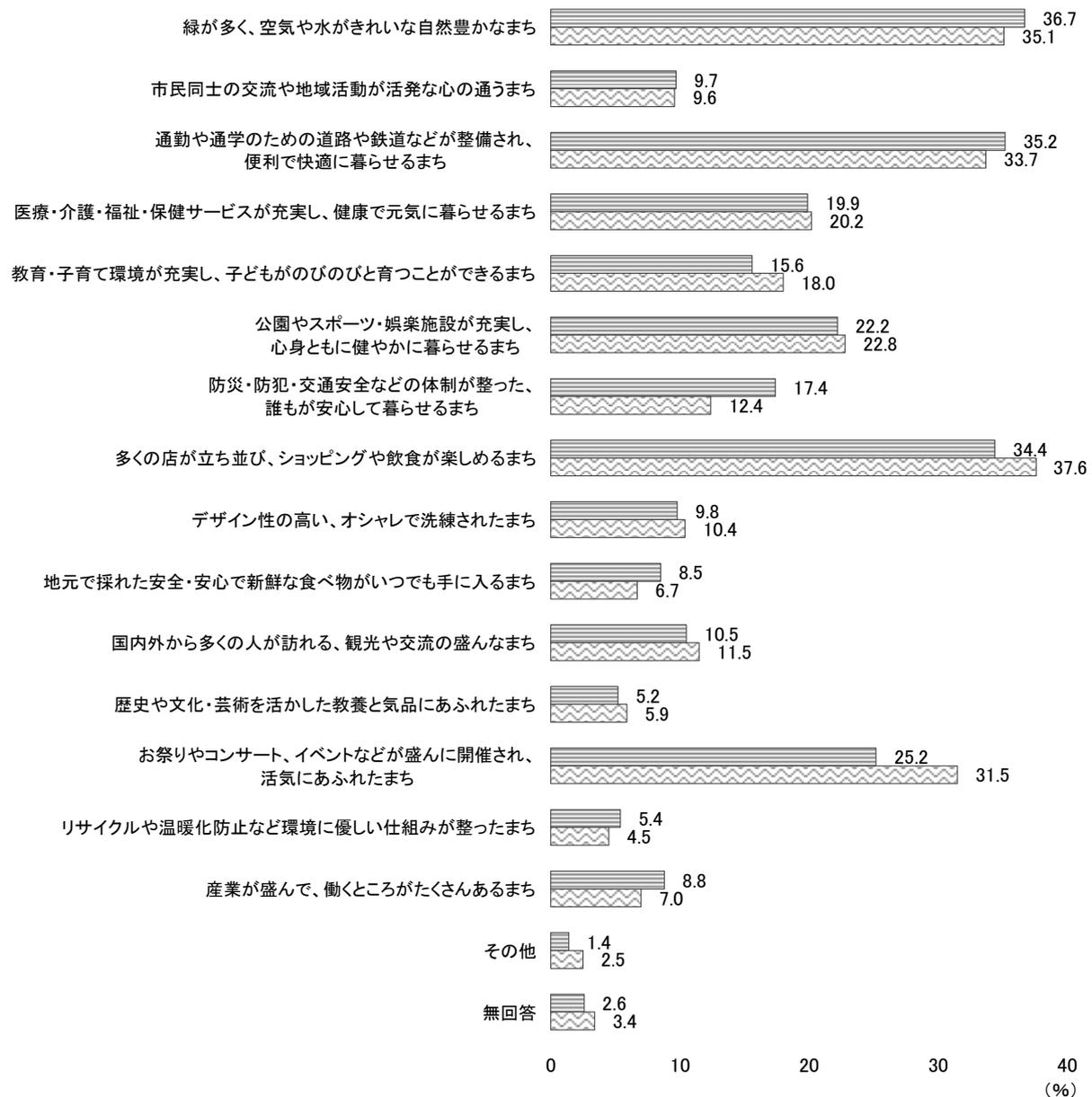
学年別でみると、高校三年生でのみ、「通勤や通学のための道路や鉄道などが整備され、便利で快適に暮らせるまち」の割合が半数以上を占めています。また、中学三年生でのみ、「お祭りやコンサート、イベントなどが盛んに開催され、活気にあふれたまち」の割合が3割を超えています。さらに、学年が下がるほど、「緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち」と「多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち」の割合が高くなっています。

問19. 将来、伊賀市がどのようなまちになってほしいか



伊賀市で生まれ育ったかどうかでみると、伊賀市で生まれ育った人では「緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち」の割合が36.7%と最も高く、次いで「通勤や通学のための道路や鉄道などが整備され、便利で快適に暮らせるまち」の割合が35.2%となっています。一方、伊賀市で生まれ育っていない人では「多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち」の割合が37.6%と最も高く、次いで「緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち」の割合が35.1%となっています。

問19. 将来、伊賀市がどのようなまちになってほしいか



■ 生まれながら伊賀市に住んでいる(n=1194)    □ 生まれながら伊賀市に住んでいない(n=356)

		緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち	市民同士の交流や地域活動が活発な心の通うまち	通勤や通学のための道路や鉄道などが整備され、便利で快適に暮らせるまち	医療・介護・福祉・保健サービスが充実し、健康で元気に暮らせるまち	教育・子育て環境が充実し、子どもがのびのびと育つことができるまち	公園やスポーツ・娯楽施設が充実し、心身ともに健やかに暮らせるまち	防災・防犯・交通安全などの体制が整った、誰もが安心して暮らせるまち	多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち	デザイン性の高い、オシャレで洗練されたまち	地元で採れた安全・安心で新鮮な食べ物がいつでも手に入るまち	国内外から多くの人が訪れる、観光や交流の盛んなまち	歴史や文化・芸術を活かした教養と気品にあふれたまち	お祭りやコンサート、イベントなどが盛んに開催され、活気にあふれたまち	リサイクルや温暖化防止など環境に優しい仕組みが整ったまち	産業が盛んで、働くところがたくさんあるまち	その他	無回答
全体	全体 (n=1554)	36.2	9.8	34.7	19.9	16.1	22.3	16.3	35.2	9.9	8.1	10.7	5.3	26.6	5.2	8.4	1.7	2.9
性別	男性 (n=766)	42.0	9.8	32.9	17.1	14.0	30.0	14.8	31.5	8.4	7.4	12.0	5.9	24.3	3.3	9.3	1.8	3.4
	女性 (n=782)	30.6	9.8	36.7	22.8	18.2	14.6	18.0	38.9	11.4	8.8	9.5	4.9	28.9	7.2	7.4	1.5	2.3
学年	中学三年生 (n=800)	40.4	10.3	27.5	14.1	15.1	24.0	16.3	39.0	10.9	8.5	8.1	3.8	33.0	5.0	6.3	1.1	3.9
	高校一年生 (n=247)	34.4	9.3	41.7	23.9	17.4	19.8	15.4	34.4	8.1	7.3	13.4	4.9	21.1	4.5	10.1	1.6	3.2
	高校二年生 (n=263)	34.2	8.4	35.4	28.5	16.7	22.8	16.7	30.0	8.4	6.8	14.1	7.6	23.6	5.3	10.3	2.3	1.5
	高校三年生 (n=237)	26.6	10.5	51.1	25.3	17.7	18.1	17.3	29.1	9.3	9.3	13.1	8.0	13.9	6.8	11.4	3.0	0.8
生まれた時から伊賀市に住んでいるか	はい (n=1194)	36.7	9.7	35.2	19.9	15.6	22.2	17.4	34.4	9.8	8.5	10.5	5.2	25.2	5.4	8.8	1.4	2.6
	いいえ (n=356)	35.1	9.6	33.7	20.2	18.0	22.8	12.4	37.6	10.4	6.7	11.5	5.9	31.5	4.5	7.0	2.5	3.4
兄弟関係	兄弟姉妹 はいない (n=174)	32.8	9.2	34.5	27.6	16.1	19.5	13.2	33.9	10.9	6.9	15.5	5.7	27.6	3.4	8.0	2.3	2.9
	長子 (n=570)	36.5	10.0	36.7	19.1	17.2	20.9	15.8	34.7	10.4	6.7	13.0	6.8	26.0	4.4	8.1	1.8	2.1
	中間子 (n=180)	38.3	7.2	30.6	15.6	16.1	21.7	19.4	38.3	13.9	5.6	7.8	5.0	27.2	5.6	8.3	2.2	5.0
	末子 (n=622)	36.7	10.6	34.1	20.1	15.1	24.6	16.7	35.0	8.2	10.5	7.9	4.0	26.7	6.3	8.7	1.3	3.1

## IV. 自由記述

将来、伊賀市がどのようなまちになってほしいか

(1) 全体

意見	件数
誰が住んでも暮らしやすい、便利だと思えるような町にしてほしい。	1
これからも今の自然豊かな伊賀市であってほしいと思う。誰もが安心して楽しく住らせる町であってほしい。	1
(将来的に)三重県って何がある?と聞かれた時に伊賀があると答えられるような町になってほしい。	1
伊賀市は観光客が他の地域に比べて多いと思うので出店や宿泊施設を充実すべきだと思う。	1
交通の便がよくなり、近場に大きなショッピングモールがあり、スポーツ施設の充実した所、また銀座通りだけでも良いから町なみをしっかりとそろえてほしい。	1
少子高齢化が進んできている中で、年よりの孤立や若者が都市にいつてしまうなどがあるので年よりの方と若者が積極的に関われるような場をつくり、伊賀で働けるような場所を作り、若者が伊賀市に住みやすい環境を整えたりなどをしていけば伊賀市の人々はたがいにつながり、この町はいい町になっていくと思うし、若者もわざわざ遠いところに行かなくていいので助かるし、犯罪なども少なくなり活気のあるすてきな町になっていくと思いますので、少しずつ「私達の町伊賀市」がよくなるような町をつくってください。	1
人口を維持したい、町を興したいと考えるならば、現市民に住み続けてもらうことも大事ですが、他の市民から「住みたい」と思われる町にすべきだと考えます。そのために、今求められているのは自然豊かでありながらも、福祉厚生が充実し、交通網が発達している街ではないでしょうか。確かに都市は便利ですが、それなりのインフラがあって自然豊かな街に住みたい人は必ずいると思います。がんばってください。	1
忍者フェスタなどイベントも、天神祭りもあるのが他にないようないいところ。もくもくファームみたいな農業に関係する会社があるところとかいい。伊賀焼きももっと他に有名になってほしい。古い街並みを残すために、市で整備して、もっと観光に来た人にきれいな所とおもってほしい。ぎんざ通りに木や花を植えて歩く人にたのしんでほしい。市役所の人たちは、1年中忍者のかっこをしてほしい。	1
誘致に力を入れているが、そうして来た人が本当に来て良かったと思えるか、また来たいと思えるかが大切なことであり、むしろ、誘致以上に交通の整備や伊賀ならではのイベントや施設を充実させるべきだと考える。丸ノ内周辺に道の駅のような施設、若い人も利用しやすいようなカフェや休憩室、ハイトピアの施設充実、セブンイレブンやサイゼリアなど社会的に人気の店を増やしてほしい。	1
名阪国道も通っていて、インターもあって、三重交通の拠点もあって、高速バスなども運行されているにも関わらず、それを利用して伊賀を訪れる人が少ないと思う。伊賀の中心を通っている伊賀線にしろ、沿線のアピールや観光名所のアピールなどももっとたくさんの世代、たくさんの人に来て頂ける町づくりをしていきたい。人が来るようになれば活性化に伴って運賃の値下げや有名な観光拠点への人の流れ、食事をとれる店が増えたりとどんどん活性化していけると思う。名張市のように有名なチェーン店などが集中する通りがあればそこを集客拠点にして、元からある店の活性にもつながっていくと思う。	1
上野の銀座通りを盛んにし、もっと呼ぶこむべきです。子供の遊ぶ場が少ないのでは?小さな子も楽しく観光できる場をもっと増やすべき。	1
私の住んでいるところは買い物するところが近くにありません。しかし、自然を感じるがよくあります。そこが伊賀の好きなおとこです。私の考えですが、もう少し電車の連絡がよくなればなと思います。あと、最近、上野などで外国の方を見かけるので、外国人でも伊賀にいて楽しい気持ちになれるまちになってほしいです。	1
人口減少防止として、まず、医療や介護施設の活性化、また育児と仕事の両立、また育児休暇や有休がとれる仕事を増やせば、安心して仕事にも就けると思っています。給料を上げるのも1つの手だと思っています。また、地震等の対策を町の人と一緒にし、安心していただいたり、イベントを増やして楽しい町にすると、皆もきっとこの町を好むと思えます。	1
僕が伊賀市のまちをつくっていくためにすればいいと思うことは、何でもいいので一番を作ります。たとえば日本最大級のソーラーパネルを作ったりして、そうしてエコのまち伊賀市みたいな感じで小学生の社会見学などで呼びこんで、ホテルとかで金を稼いで、その金でまちの環境を整えればいいと思います。	1
大学も仕事もないので、県外に出ていってしまうのはある程度仕方がないと思います。その上で人が住み続けられるようないい町になるといいと思います。	1
地方債をなくしてほしいです。外国人が日本を愛して、日本の一員として生きていく覚悟、責任を持つような外国人の雰囲気形成してほしいです。	1
市内で大きな決め事があったりした時、住んでいる人、働きに来ている人、一人ひとりの思いや意見を尊重していけるように工夫していかなければいけないと思います。そして、一人ひとりが安心してきて幸せに暮らせるように、私達中学生も考えていかなければいけないと思います。他にも、地域の人たちで人権のことを考えていける場所や時間をつくっていったらいいと思います。	1

## (2) 市民同士の交流のある、あたたかいまち

意見	件数
人が親切である。	2
地域住民の人は明るくてやさしい。近所つきあいもあり、温かくみまもってくれているのがうれしい。	2
子供からお年寄りまで、みんなが居心地がいいと思える街であり続けて欲しいと思う。	2
一度、伊賀を出ても、もう一度戻りたいと思えるあたたかい町にしてほしい。	2
困っている人がいたら助けられるような、気くばりのできる、思いやりのある市にしていってほしい。	2
いろいろな人との交流が必要だと思う。	1
伊賀市は交流の深い人がいるので、自分にとってはとても住みやすい場所である。	1
自然豊かで、伊賀の人、皆とても優しく、いつもあいさつしてくれる。そんな伊賀市が大好きなので、もっと人が増えたらいいと思う。	1
伊賀市はとっても住みやすい町です。私は、私が生まれたこの町が好きです。これからも市民が気持ち良く暮らせる町を作っていってください。	1
田舎ではあるが、いい人たちばかりでいいまちです。私は1人ぐらしをしたいので、遠くへ行きたいと思っているけど、親やおじいちゃんおばあちゃんが伊賀市に住んでいるので戻ってきます。いいまちなので、人口が減るんではなくて、増えていってほしいです。50年後などにはもっといい人が増えて、日本で一番いい市になってほしいと思います。	1
ヒトとヒトの関わり合いが私たちの将来を大きく変えると思います。周囲の連携、子どもの安全、伊賀の発展に必要と考えます。	1

## (3) あいさつで心が通うまち

意見	件数
みんながあいさつし合える。	5
一番大切なのは「あいさつ」だと思います。「あいさつ」をすることで自分も相手も良い気持ちになると思います。	1
近所の人たちとのあいさつなどはとても大切だと思います。あいさつをすると気分もよし、今日も1日がんばろって思えます。なので、これからもいろいろな人にあいさつをしていきたいです。	1
伊賀では、みんないつもあかるくて、やさしいのがとても良いと思います。しりあいじゃなくても、笑いながらあいさつをする人が多い。そんなところがとてもいいと思います。	1
自分が将来も伊賀市に住み続けるために必要なことは、あいさつだと思います。地域の人達とあいさつをしてみんなが住みやすい伊賀市にしていきたいです。	1

## (4) 子育てや教育環境が充実したまち

意見	件数
自分が子育てをするときまでに、もっと子育てしやすい環境にしてほしい。	1
教育・子育て環境が充実してほしいです。子ども達が安心して暮らせる伊賀市にしてください。	1
スポーツ施設や、公共での自由学習場所などの施設を多くして、僕達の次の世代を健やかに育てられるような子供の能力向上に力を向け、”自律”または”自立”をして、産業や、結婚、就職などの意識を高くもてるような市にして欲しいです。	1
教育についてきちんと考えてほしい（受動的ではなく能動的な）。塾多すぎ。人権学習の積極性（大人も子供も）。上野城をもとの大きさに立てなおす（マジ大きい）頑張ってください。	1

## (5) 医療・介護、少子化対策が充実したまち

意見	件数
伊賀市には、高齢者がたくさんいるので、これからも元気に生きていてほしいです。	1
年配になった時に年金がもらえるかが心配なので年金についても検討してほしい。	1
少子高齢化対策にがんばってつとめてください！	1
少子高齢化をなくしていくよう、若い人たちをつれてくる。	1
学校などが、よく合併などをしていて、もっと子どもをよぶべき。	1

## (6) 伝統を大切に守るまち

意見	件数
伝統をずっと引き継いでいくこと。	2
街並みをもっと忍者の町という雰囲気を出した方がいいと思う。	1
建物を戦国風にそろえる。国際的な街並みにしたい。	1
年々、伊賀市の歴史深い古き良き懐かしさの感じられる街並みが失われ、近代的なありきたりなチャラチャラした街になっていくのが残念だと思う。	1
都会に近づこうとするんじゃなくて、ここにしかない場所になってほしい。	1
有名な企業（Mマック・スタバ）などがあり、昔ながらの伝統を取り入れながらも、時代にあった町にしたい。	1
便利な町になってほしいが、変わらず誇りとできる場所を残してほしい。	1
今、大阪の高校に行っていますが、帰ってきてふるさとの景色を見るとほっとします。自然も、人の心も豊であってほしいと思います。芸術家、文化人も多い地なので、その点を伸ばしていけるようにお願いします。	1

(7) 都会のように発展したまち

意見	件数
もっと都会にした方がよい。	5
都会のようにビルなどが立ち並ぶような伊賀市にしてほしい。	2
自然が豊かで、空気がきれいで住みやすいですが、交通の便と大型ショッピングセンターなど、便利でにぎやかな伊賀市になってほしい。	1
神戸みたいに山（自然）と都会らしくビルなどが両方ある場所になってほしい。	1
パリみたいな町になってほしい。	1
町なみが統一されていない。古びたかんじがする。	1

(8) 国内外から多くの人に移住・来訪するまち

意見	件数
人口が増えて、活気のある伊賀市にしたいです。	2
伊賀市外からもたくさんの方が来てくれるようなまちになればよいと思う。	1
どこから来た人への受け入れがあまりよくなく閉鎖的な町で、結局いじめや差別などに力を入れている町だけど、全然変わっていない。型だけにとられすぎて、同じ事を繰り返してるだけだと思う。（親の世代からそうだと聞くので子供にいくらいっても無理だと思う）	1

(9) 観光や交流が盛んなまち

意見	件数
観光スポットとかをもっとつくつたらいいと思う。	1
城下町がきれい。観光客が多く、活気があっていい。	1
外国人が多くていいと思う。これからも外国人の人達を受け入れる体制をもっとととのっていったらいいと思う。	1
以前に比べて最近では外国の方を含め、観光客が増えたと感じています。今後とも伊賀市がよりよい町となり、たくさんの方々を知ってもらえることを願い期待しています。	1
観光資源が多いが知名度が低かったり交通機関があまり便利ではない。上野城などの知名度をもっと上げてほしい。	1
自然豊かであるのはいいことだと思う。もっと観光などで市が一年中活気づいている街になってほしい。一部の地域だけが活気づいているから市全体として活気付けてほしい。	1

(10) 現状維持

意見	件数
このままでいい。	4
戦争がなければ、なんでもいい。	1

商業施設等の充実

(1) 衣・食などの店舗の充実

意見	件数
近くにお店が少ないので、もっとお店を増やしてほしい。	26
充実した商業施設をつくってほしい。	5
飲食店を増やしてほしい。	4
スーパーを増やしてほしい。	3
もう少し若者向けの娯楽施設やショップを増やしてほしい。	3
上野市駅周辺に、学生でも行けるようなご飯屋さんとかcaféが出来てほしい。	1
ドンキホーテを誘致してください。	1

(2) ショッピングモールの新設

意見	件数
ショッピングセンターなどが少なく、若者がつどえる場所が少ない。	21
大型店舗や観光スポットを作つたらいいと思う。	1
大型店舗を、あと6つぐらい作る。公園やトレーニングジムや、娯楽施設を2、3軒設置。	1
イオンモールとかアウトレットがあると活気のある町になると思います。ショッピングや飲食をもっと充実してもらいたい。	1
名阪が通っているから、大きな店やショッピングモールなどをつくつたら良いと思う。観光にも、もっと力を入れたら良いと思う。	1
飲食店を増やしたり、ショッピングモールを建ててほしいけど、自然をいっぱい残してほしい。	1
どこへ行くにしても、車がないと青山は生活が難しいので、もう少し、ショッピングなどが楽しめるようにしてほしいです。	1
ショッピングモールとかも近くになくて、遠いところまでいかなあかんに、スポーツの物を買いたいときも遠くまでいかないといいからしんどい。	1

### (3) コンビニエンスストアの充実

意見	件数
コンビニを増やしてください。	8
セブンイレブンほしい。	6
ミニストップを作ってほしい。	1

### (4) 公園等の施設の充実

意見	件数
スポーツなどする施設を増やしてほしい。	4
公園がもっとほしい。	4
バスケのリングや、サッカーゴールなど、公園でスポーツができるようにしてほしいです。	4
公園などや用具を増やして子どもが快適に過ごせる所。	3
大阪の大泉公園のような自由に思う存分遊べる大きな公園があるといいと思う。	1
中学校にプールがほしい。	1
スポーツや芸術をもっとしやすい環境にしてほしい。	1
スケートパークがほしい。	1
陸上競技場をゴムのトラックにしてほしい。	1
上野運動公園をアンツーカーからオールウェザーのトラックにすること！そうすれば、“伊賀で”陸上大会が開けるようになり、伊賀鉄道の利用客も増え、伊賀市全体の活性化にもつながると思う。願います。	1
老人が多く、ゲートボールなどをしてもらうのは全然良いのですが、子どもが遊ぶ時間にやられると、遊びにくい上、他に遊ぶところもあらず、道路で遊ぶことが多いのですが、車もあるので危ないと思います。だから、せめて時間をずらすか、場所をふやす、広げるなどして頂きたいです。	1

### (5) 娯楽施設の充実

意見	件数
遊べる所や娯楽施設を増やしてほしい。	6
いつも友達と遊ぶところが限られているので、もっと若い子たちが遊べるようなお店や喫茶店を出してほしいです。	2
ゲームセンターやアニメイトを増やしてほしい。	2
今はほとんど何もないから、みんなが楽しんで興味を持つような施設などをたてたらいい。	1
レジャー施設がもっとあればいいと思う。	1
美術館作って下さい。	1
映画館をもっとよくしてほしい	1

### (6) ハイトピア

意見	件数
ハイトピアの中などにもっと有名な店を入れてもらいたい。	1
ハイトピアの中にもっと服屋や飲食店があったら、いろんな人が来て楽しめると思います。	1
上野駅前が整備されたが、特にハイトピアにも何ががあるというわけでもなく、少し物寂しさもったいなさを感じる。	1
ハイトピアが現在とても寂しい状態です。せっかく建てたのですから、より活気が出るようにして下さい。	1

### (7) 商店街・町並み

意見	件数
商店街、銀座通りの活性化。	4
銀座通りを一年中歩行者天国にして、伊賀市の長所あるいは歴史をもっとアピールする場として博物館や特産品、地元の生產品のみを使用した飲食店、土産店などを多数展開し、伊賀市の発展を図る。	1
必要ない建物が多い。	1
閉まってる店はさっさと潰して新しい店を作ってほしい。	1
使っていない古い建物で、テナント募集をしてみたり、新しい建物を使って行って、きれいな、現代的な雰囲気になればいいな。	1
とにかく店をたくさん増やしてほしい。これはみんな思ってると思う。お金がかかってしまうから難しいとは思いますが、古い物はこわして新しい建物をたててほしい。	1
建てものを、ふやす。でも、今の伊賀も私は大好きです。	1
もっと東京みたいな109らへんな感じになってほしい。大阪の心齋橋的な感じもいい。	1
トイレが少ない。	1

## 交通環境の充実

### (1) 公共交通機関の充実

意見	件数
交通（鉄道・バス）の便が悪い。	42
大阪・名古屋・京都などの近郊都市にもっと楽に短時間でいけるようにしてほしいです。	4
公共交通機関の充実。	3
バスや鉄道を整備してほしいです。大山田からどこへ行くのにも、親に送ってもらわないといけなくて、大変だし不便です。	1
電車やバスの本数が少なく、交通の便が悪いと感じる。本数を増やせば、電車に乗る人々が増えるのではないだろうか。電車やバスを「安く移動でき、便利」な乗り物により近づけるようになれば良いと思う。	1
阿山地区に住んでいてずっと感じていることは交通の便がまったくよくないことです。通学している生徒はすごく困っていると思います。伊賀市のすみずみまで過ごしやすくしてください。	1
私は今県内（伊賀市以外）の学校に通学していますが、交通（公共）整備（状態）があまり良くなく、通学に2時間程掛かります。もう少し短い時間で通学できるためには、もっとJRや私鉄のダイヤの連携があればと思います。	1
休日に部活で学校に行くのに2時間くらいかかり、休みたいと思う時が何度もある。伊賀市内はバスにのらず、自転車でいつも移動している。遊ぶところがあまりなく、イベントも少ない。大学に通うのも不便。就職先もあまりないと兄が言っていた。自分もそう思う。大学に行って、伊賀で就職するのは難しいのでは？4年後に期待！	1
家から最寄りの駅が遠いから、もっと便利で快適に暮らせる町にしてほしい。	1
交通の便を良くしてほしいです。いい町だと思うけど、車がなかったら生活できないのがデメリットなんじゃないかなと思います。	1
若い間はいいけど、年寄りになったら、交通の便が心配。今も通学するのに親なしではむり。バスなどムダにせず、通学重視にすべき。昼などからっぽで意味がないのでは？	1
赤字で大変ですが、伊賀鉄は絶対になくさないでください。遊ぶ所（中高生）がないのに、遊ぶ所や塾へ行く手段をなくさないで頂きたいです。	1
伊賀鉄道が無かったら、生活がしにくくなる。祖父母との関わりまで減ってしまうので伊賀鉄道は在り続けてほしい。	1
自立支援学校に通っています。自主通学をしていますが、阿山地区へ帰る交通手段が不便なうえに乗客数が少ないからか？今年になって減便されて前以上に家族にお世話になってます。電車とバスの乗り継ぎをもうすこし考えてくれたらいいのにとします。	1
交通の便を整備してほしい。バスを利用する機会が多いのですが、その路線も数年後には廃線になるという話を聞きました。もし、廃線になってしまうと、地域のお年寄りの方や私の後輩達は買物に来ることや、高校へかよふことが困難になってしまいます。そんな状況では、伊賀市に人をとどめておくことは出来ないと思います。ですので、どうかお願いいたします。	1
電車などを村に通して、皆が車を使わなくても良いようにすれば、CO2も減るし、人々の交流も増えると思います。	1
大阪と名古屋の間で便利な地域だと思うのですが、全くそのよさが無い。不思議な地域です。	1

### (2) 鉄道交通の充実

意見	件数
電車の本数が少ないので、増やしてほしい。	25
JR関西線を複線電化してほしいです。	3
最寄駅などをもっとふやしてほしい。	2
大山田にも電車を通してほしい。	1
今、自分達が住んでいる近くに鉄道を作してほしい。	1
伊賀上野の駅から、京都、名古屋方面に快速や特急がなくて、もしもその方面に進学しようと思ったら通学できない。	1
交通の便をもう少し快適にしたほうがより観光客を増え良いと思います。	1
テスト期間中だけでもJRの昼の電車を2両にしてほしいです。	1

### (3) 鉄道運賃

意見	件数
料金が低い。	16
今、伊賀鉄を利用して通学しているんですが、通学代に困っています。伊賀鉄はとても高いと思っています。高校生と大学生だけでも無料にしてほしいです。（まだ給料が無いのです）	1

### (4) バス交通の充実

意見	件数
バスの本数を増やしてほしい。	12
路線バス（しらさぎ）の路線の拡大と、通勤・通学の時間にあわせた時刻表の設定。	1
桐ヶ丘～青山町線のバスが少なすぎる。最終バスの時間が早い。電車との乗り継ぎをよくしてほしい。	1
大山田方面の三交バスが急に遅い時間帯がなくなったのがとても困っています。もともと本数も少なかったのですが、部活が出来ない（遅い時間がない為）などの意見もあります。フリーで高い値段で買ったのは別の方面からでも良いと思ったのにそちらも本数を減らされ、不満です。	1
なんで3時間に1回しかバスがこないのですか。	1
ゆめが丘にコミュニティバスなどを通して交通の便を良くしてほしいです。	1
バスの停留所を多くする！！	1

### (5) 道路の整備

意見	件数
道路がでこぼこしていつまづきやすいので、きちんと整備してほしい。	11
きつすぎる坂をどうにかしてほしいこと。	1
信号や横断歩道の位置を見直してほしい。	1
田舎すぎる。ケチらず道路を整備したり必要な施設を建ててほしい。	1
駅までに通る道の木や草を定期的に刈ってほしい。	1
車がよく通る場所に横断歩道はあるけども、信号がないので危ない。	1
イタリア料理「チッタ」や「金谷」があるところの通りの電柱が美しくない。そして、その通りの街並みが整っていないのが最高に美しくない。上高前の歩道が狭い。	1

### (6) 街灯の整備

意見	件数
街灯を増やしてほしい。	9
上野は車がよく通り、周りも明るいですが、車通りが少ない所は街灯が少ない所もあり、夜が危ないし、怖い時がある。	1
学生が自転車で帰宅するとき、街灯の数が少ないと周りが暗くて怖いです。街灯の数を増やして欲しいです。	1

### (7) 自転車専用道路の整備

意見	件数
自転車専用道路がほしい。	3
大山田地区からハイトピアに自転車通学で国道163号を通りますが、歩道(自転車道)が無くとても危険です。バスの便も悪いのでせめて自転車で安全に道路を走れる様整備して下さい。(将来、子供達のためにも)	1

### (8) 駐車場の整備

意見	件数
伊賀神戸駅の前をロータリーにしてほしい。送迎の車がたくさんいる時、危ない。	1
車がないとどこにも行けないので、不便。そのわりには駐車場が少ない。	1
上野市駅周辺の店の駐車場が不便。	1
上野駅の近くなどで周りのじゃまになるところに車をとめている人がいるので迷惑です。	1

## 教育・子育て環境の充実

### (1) 学習場所・機会の充実

意見	件数
勉強できる環境を学生に作ってほしい。	3
ハイトピア伊賀で勉強できるところがいい。	1
ハイトピアの3Fの学習スペースの利用時間を夜8時くらいに延ばしてほしい。	1
英会話教室無料をハイトピアでしてほしい!!毎週土曜夜7:00くらいから。文法的なのじゃなくて、「英会話」Hello!とか。	1
勉強のできる環境にないと感じます。やはり、未来を築いていくのは今、小中高校に通っている子供達です。もっとレベルの高いことを教えてくれる学校づくり、裕福でない家庭の子であっても、能力があれば、その能力を最大限にひきのぼしてあげられるような施設、環境づくりが必要だと思います。	1

### (2) 図書館の充実

意見	件数
図書館を充実させてほしい。	1
旧伊賀町の地区に図書館など学習施設がほしい。	1
図書館の充実。阿山公民館の使い方を考えてほしい。阿山図書館はずっとのこしてほしい。	1

### (3) 高校・大学への進学

意見	件数
高校の選択肢が少なかった。	5
三重県内に大学を増やしてほしい。	2
通える大学が伊賀にない。だからみんな外へ行く。	1
大学とかつければ人がもっと集まってにぎやかになるし、伊賀市内の人も通いやすいと思う。	1
伊賀市住民のために大学進学などの奨学金があればいいと思う。	1
高等学校の定員をふやしてほしい。	1

### (4) 子育て環境

意見	件数
伊賀は緑が多くて、子育てにはいい所だと思う。	1
市長、副市長これからの若者と対談会とか、子育てママとの対談会してほしいです。	1
高校へ入学したのですが、学費や部費・その他にすごくお金がかかり収入の少ない家庭ではすごく生活がきびしく、もう少し学生のいる家庭にやさしく気にせず学校生活を送れる様な取り組みをしてほしいです。	1
親が金がなく兄弟が多いため、我慢をしなければいけないことが多い。病院にすら行けていない。お金がないから、そんな子供たちがいっぱいいる事、市は知っていますか?	1

## 医療・福祉の充実

意見	件数
医師と病院を増やしてほしい。	6
医療・福祉の充実。	4
救急医療を充実させてほしいです。	3
医者不足についてを最重要課題にすべき。	1
介護施設もほしいです。	1
薬局が少ない。	1
もっと福祉が充実してほしい。また、福祉に携わる人間の人間性や技術のレベル、それに見合った報酬、その方々の精神的ケアが今以上に充実していく必要があると思います。	1
青山には大きな病院がなく、親が重い病気になった時に、津の方まで出ていかなければならず、とても不便なので、病院を増やしてほしいです。	1
病院があっても、医師がいなかったり、考えられない事が多い。助かる命も助からない現状にびっくりする。障がい者福祉に力を入れてほしいです。医療も充実してほしいです。グループホームなどの障がい者の住宅等もよろしく願います。	1
私は今で十分楽しく暮らせていますが、何か障がいをもっている子たちは、定期的または何年に1回と市がいを出なくてはなりません。できれば市内で受けたいと本人も言っていたので、そういった治療を受けられるようにしてほしいです。	1
60才以上の老人が多く、中心が老人の為に税金が使われている様な気がする。若い人が伊賀市内に残って暮らしていけるために求人、医療、子育てに力を入れてもらいたい。	1
医療制度の根本の見直し。救急車が「医療タクシー」と、かしている。	1
市役所を建て替えるお金があるならばもっと医療や福祉に使うべき。私から見て市役所はまだ使えると思う。	1
福祉であり、お年寄りには間違いないようにしてほしいです。（眠剤をちゃんと体に合ったやつをお年寄りに飲ますようにして欲しいです）。	1
某〇〇総合病院では、伊賀市内でも少子高齢化が進んでおり、高齢者に対しては某〇〇総合病院では高齢者しかきちんと対応してくれないことがあるので、若者とか中・高年者にもいい加減に診さつするのではなく、高齢者と同じような対応にしてほしいし、高齢化進んで市内では高齢者の治療で若者の人達の対応をしっかりとしない面があるので、そこをきちんとしてほしいし、若者に関しての改革案やそういう事例を改善してほしいと思います。某岡本〇さん、伊賀市内のきちんとした対応をこれからしてほしいです。よろしく願います。	1

## まちのにぎわい（祭りやイベント）

意見	件数
祭りやイベントが少ないので増やしてほしい。	12
県外からもたくさんの観光客がきてくれる様なイベントなどが多く、活気あふれる町にする。	6
いろんな人との交流ができる場を作る。	3
観光客がもっと楽しめる施設を増やし、交流を持たせて欲しい。	2
もっとにぎやかな町にしてほしい。	1
住民の交流がたくさんあって、みんなおたがいのことが信用できる環境。	1
伊賀市の住民であることを実感し、誇りに思えるイベントとか。	1
伊賀市だけの有名なものを取り入れて人を集めること。	1
伊賀市と名張との連携していけたらいい。伊賀の子と名張などで祭りをした方がいい。	1
子どもが減り、高齢者が増えているので、イベントなどがたくさん開催されると、子どもも増えると思います。	1
コンサートはよくひらいてくれるけど若い人たちのしらない人ばかりでおもしろみがない。	1
町のイベントでも高齢者の方がいるので、運動会とかするときにみんなで楽しめる行事が必要だと思います。	1
B-1グランプリなどイベントをもっととりいれてほしい。有名人があまり来ないから、有名人を呼んでほしい。（タレント・歌手・ゆるキャラ→いが☆グリオとの共演を見てみたいです。※特に“ふなっしー”）	1
伊賀市をアニメ系のキャラで盛り上げていく件が増えていますが、生半可なキャラじゃ全国から人集まってこないと思いますよ。アニメ1本作る勢いぐらいないと…。アニメ製作1億かかるんで無理だと思いますけどね。	1

情報発信・PR

意見	件数
忍者という特徴があるので、それを活かしたイベントやPRをしてほしい。	7
伊賀には忍者や、松尾芭蕉などの有名なものがあるので、世界中にもっとアピールしてほしい。	4
忍者もいいが、何かほかにもやる事があるんじゃないか。	2
芭蕉や忍者などの観光をもっとアピールすべき。英・中・韓・スペイン語などの「グローバル」看板を作るべき、少なすぎる。	1
高校から伊賀に通うことになった人もいるから歴史・文化を知ってもらえるような時間をつくってほしい。伊賀市民でも、もっと伊賀のことを知れるので良いと思う。私は、忍者フェスタのやっている内容を今年初めて知った。思っている以上に伊賀のことを知らないなと感じた。	1
他の市で、他県の人に伊賀市出身と話すと、「忍者」というイメージをほとんどの人がもっています。それは、とてもいいことだと思います。しかし、「忍者だけ？」となってしまいます。伊賀市には他にも、松尾芭蕉出身地であること、伊賀牛や伊賀米などの食材、くみひもや、伊賀焼などの工芸品、豊かな自然などたくさんすばらしいところがあります。そのようなところも、もっとPRして行ってほしいです。	1
伊賀市には忍者の発祥の地なのに他の県に負けている気がする。忍者の修行などをもう少し増やすといいと思う。	1
忍者フェスタについては毎年ぎわいを見せているので、とてもよいと思います。これからも頑張ってください。	1
上野地域は売り込みがショボイ。忍者の町というイメージを出したいなら、市駅や特定の場所での忍者のマネキン設置や衣装の貸し出しだけでなく、もっと大々的にユニークな事をするべきだと思う。twitterなどソーシャルネットワークでの活動も大きな売り込みになると思う。とにかく、今の設備は古臭すぎるし、なぜだんじり会館があんな意味のわからない所に立地しているのかも分からない。もっと、交通条件の良い所に目立つ建物を作るべきだと思う。	1
忍者フェスタも、近鉄構内で宣伝するのならもっと力を入れても良いと思います。市役所も忍者を意識して建て直しをしてはいかがですか。伊賀市の良い点は空気がきれいな所です。田舎を都会にする必要はないと思いますが、一般の田舎臭さという田舎の悪いイメージは払拭すべきです。	1
大都市には便利さなどでは勝てないと思います。なので大都市にはない特長をアピールしていくべきだと思います。例えば、忍者フェスティバルの規模を大きくして、海外からの観光客を増やすなど、大都市のまねをするのではなく、伊賀の特長をふまえ、“伊賀”という名前をブランド化していくべきじゃないでしょうか。観光名所になり観光客が増えたとお金も入ってきて、豊かになり、今後の政策の選択余地が広がると思います。	1
忍者の姿をして歩く期間のとき、毎年同じイベントをせず、もっと県外、外国の人々がきてたのしいと思えるように工夫してほしい。毎年きたいと思えるようなイベントをしてほしい。	1
現在の「朝日テレビ」でしているのが、忍者に変身する戦隊だというのは、ご存じですか？あの番組の主人公は「伊賀崎」といい、他の仲間の名前も「伊賀市」にちなんだ名前なので、今年は、コレを売りにすると、子ども連れの観光客が増えると思います。	1
自分は伊賀市外の学校に通っているのですが、他人から伊賀市のイメージをきくと「地味」だという返しが多かったです。忍者や芭蕉など誇れるものはありますが他人はピンときていないようです。亀山なら「みそ焼きそば」四日市なら「とんてき」。実のところ伊賀市のことはあまり知らないのですが、古い伝統にとらわれず県内だけでなく、全国に誇れるものを新しくつくっていくべきではないかと思っています。	1
伊賀市に住むと得であるということ进行宣传する。	1
忍たま乱太郎とコラボしては？	1
時々TVで伊賀市の特集をやっているのがすごいです。うれしかった！	1

働くこと

意見	件数
就職先を充実させてほしい。	4
企業誘致をもっと行うべきである。	2
僕はできれば伊賀に住みたいですが、働く会社が少ないので外へ行くしかないかなと思います。	1
働く場所があると伊賀市に移り住む人も増えると思うし、もともと伊賀市にいる人も出て行かないと思う。新しい会社をどんどん迎えて下さい。（阿山地区にぜひ）	1
もっと会社をつくる。	1
職業をもっとふやす。	1

## 安全・安心

意見	件数
どんな人でも平等で安心して暮らせる場所。	5
犯罪を少なくする。	4
治安を今まで以上に良くしてほしい。	3
不審者が多い。	2
交通事故を減らしてほしいです。	1
ウィンカー？を出さずに曲がる車が多いから危ない。	1
町中では、あんまりスピードを出してほしくない。事故が多いからです。	1
青山町駅前の交番に常時、警察官がいるようにしてほしい。	1
警察署にいったときに警察官がいないときがあるので、人を増やしたほうが安全で犯罪がへると思います。	1
安心して住めるようにしてほしい。気持ちよく暮らせるようにしてほしい。1人1人が相手のことを考えたい。	1
市営の駐輪場に壁をつけてあるが、あれは犯罪が起こると思う。	1
保育園、小学校、中学校、高校の人たちの親は安心して、学校や保育園に預けているので先生たちも理解して、しっかり見守って欲しいです。ニュースでも言ってるけど、犯罪者や殺人とかストーカーとかで殺されてる人がいっぱいいます。そのためには警察官の人がパトロールを毎日回って直ぐにでも逮捕できるようにしてほしいです。そしたら安心して暮らせます。	1

## 自然環境

意見	件数
自然を大切にしていく。	6
自然が豊か。	5
緑を大切にすること	4
山に囲まれていて、自然が多い。	3
空気や水をきれいに保つ。	3
伊賀市の中で手入れが行き届いていない森林があるので、きれいにしていきたい。	2
森林伐採がづらいです。自然を大切にしてほしいです。	2
きれいさが必要	1
都会にもあこがれるけど、やっぱり自然いっぱいの町になってほしい。	1
便利になるのは良いことだけど、自然を減らしてほしくない。	1
ソーラーパネルを自然（未使用地や田んぼ、野原、荒地）をこわしてつくるのはやめてほしい。発電用の風車もやめてほしい。農業をヘリコプターでまくのはやめてほしい。健康や生態系への影響がある開発をやめてほしい。工事をするとき、自然をこわさないような工事をしてほしい。	1
電柱を無くしてほしい。景観がくずれるから。	1
これからの町づくりに必要な事は、環境がきれいでみんなが快適に過ごせるということだと思います。	1
道路・川でよく生き物が死んでいる。	1
山をけずるのが良いと思います。	1

## 美化・清掃

意見	件数
道路や川をきれいにしてほしい。	3
ポイ捨てをなくす。	3
ごみが多い。	2
もっとキレイなまちにしていきたい。	2
ゴミを拾う。	1
自分が出したゴミなどを、自分で持って帰ること。	1
八幡町にある団地をきれいにしてほしい。	1
僕はリサイクルを心がけていきます。だからみんなも、心がけてほしいです。	1
きれいな伊賀市、あかるい伊賀市にしたいので、僕はやってないとか言って捨ててあるゴミを見て見ぬふりをするんじゃないで、少しでもきれいにするために、ゴミ拾いをする。	1
祭り後にごみ拾いをする動きがすごくよい。私にもボランティア（ごみ拾い以外でも）に参加させてほしい。	1

## 田舎でのどかなまち

意見	件数
伊賀市はいなかだと思うけど、いい市だと思う。	1
おとしりが多いからしずかがいい。	1
田舎の風景も好きだけど、田舎がたくさんあっても不便だから都会の所も少しは作ってほしい。	1
お祭りなどで、がやがやするのではなく、静かで、外からの雑音が少ない町にしたいです。	1
バイクで爆音で走る人をなくしてほしいです。	1
僕はこの場所は好きです。やはり、緑豊かで昔ながらの古風な風景の町はとても居心地が良いものです。僕は都会の出身なので、卒業したら帰りますが、また、訪れたいです。そこで、今の風景を壊さず、いろんな楽しい行事を続けていると、皆で来やすいです。ここにはそういう場所であってほしいと思います。	1

## 伊賀市の良くないところ

意見	件数
まちづくりしているという実感が無い。	1
子供に親切な市ではない。	1
大人がもっと私たちの見本になるような行動をしてほしい。	1
街がおもしろくない。名張のほうがおもしろい。人の考えが古い。	1
観光する所もなく上品な町ではないので、これから発展していくことはないと思う。	1
特に不満は無いけれど、ずっとこの町に住んでいたいと思うほどの魅力もあまり無い。ただ、例えば伊賀市が上記問19のような理想的な町になっている様子は正直想像できないというか、合わないと思うのでこのまま分相応な町のままでもいいと思う。	1
閉鎖的で心の狭い伊賀市は嫌いです。成人式も伊賀市で一つしてほしいです。伊賀市の中学に通わなかったので、とても不安です。伊賀市だけにこだわらない近隣都市との交流で広い心を持ちたいです。	1
伊賀市にのぞむ事はありません！さいごに、伊賀市は大キライです。	1

## 市政について

意見	件数
税金の無だ使いをやめる	7
市庁舎は丸の内のもままでいいのでは？四十九の周辺を考えたなら発展も難しいし、逆に丸の内は今の状態で補強をすれば、まだ使える。四十九の周辺が発展するまでは、移転は時期尚早。	1
現在、過疎化が進んでいるのに、伊賀市の行政の中心である本庁をなぜ残すのですか。今、本庁を四十九に移動したら、城下町がさびれていって、伊賀市がさびれていくだけです。それと、冷暖房の効率の悪い施設は無駄なコストがかかると思います。市長さんは公約を守って次の市長選を有利にしたいだけですか？私は、伊賀市は「米、酒、忍者」が有名で誇らしく思います。しかし、忍者をアピールしている割には、滋賀や赤目みたいに、自分で忍者体験をできる場所がありません。外貨を得るためには、忍者に関する娯楽施設を作ってみてはいかがでしょうか。	1
市役所を移動させたとしても、美術館を作らなくていいと思う。理由は、自分達が働いた時、税金が高くなるから。市役所を移動させるのに税金がほしくて、美術館をたてるのに税金がかかって美術品を買ったり、それを管理するのにもお金がかかるから。多分美術館つくっても赤字になると思う。	1
伊賀市文化会館を市街中心部へ（交通の便が非常に悪い）。移設する上野図書館を計画（現市役所のところ）のところから変える。（最も交通量の多い交差点の角に建てると、うるさいのではないか）	1
市役所に対する住民投票で、条例で「50%未満では、住民投票は不成立」と規定のため、開票されませんでした。市民の大切な税金を使い、市民の人の時間を使ってもらった住民投票を開票しないということは、市民の意見を無視し、伊賀市の可能性を潰していることと同じだと思います。伊賀上野駅・伊賀神戸駅の周りをもっと賑わせてほしいです。伊賀市の玄関である駅に、大阪・名古屋からの両都市から近いというメリットをもっといかしていきましょう。	1
これからの時代、どの市町村も若年人口が減り、老年人口が増える一方だと思います。そのような中で、伊賀市内にいる若者に対して高齢者層の負担を押し付けることはある程度は仕方ない部分もあります。岡本市長には、5年間ではなく、次の50年、もっと言えば100年の長いスパンで見た政策を立てていただきたいです。	1
市長が変わらなかつたら、何も良くなりません。	1
伊賀市独自のおもしろい条例をつくってください。	1
公務員の人数を減らしてほしい。市役所で遊んでいる人が多い。	1
上野地区だけでなく、その他の地区にも税金をまわして、公共工事をした方が良く思う。	1
貧困の差を無くし、市役所内から同和課を無くす事。	1
市職員のみなさん、これからの伊賀市のためにがんばってください。ぜひ「すんでいてよかった」と思われるように努力してください。	1

## その他

意見	件数
将来に希望が持てるようにしてください。	1
いろいろな食べ物を作ってほしい。	1
おこづかいで食べれる名物があればいいな。	1
水がおいしいので、これを維持して下さい。	1
人口の少ない田舎のことも考えてください。	1
田舎をもっとよくしてほしい。	1
発展している地域とそうでない地域の差を縮めてほしい。	1
小学校とか統合させすぎ。ふざけてる。母校つぶすなよ。そーゆー気持ち、考えて。	1
大山田小学校が新しくなったので、大山田中学校も新しくしてください。	1
学校の教師が偏見をもっているように感じます。いじめをほっておくのでしょうか？（知っているのに知らないふり、もしくは口調などが特定の子にきついのでは？と思います）	1
たんまーに忍者おる。	1
補導する時間をもう少し延ばしてほしい。	1
駅前だけでなく、いろんなところに観光のための施設や、休憩所などが、あってほしい。	1
芭蕉祭で高校生アナウンス募集があり、テスト前の日でしたが、こんな機会はあまりないと思い参加を考えていました。市町さんが元アナウンサーというもありお会いできるかもしれないと期待もありました。問い合わせると交通費が出ないという事でしたので、参加をやめました。高校生には負担するのは辛かったです。伊賀市民でも、伊賀線を利用していない高校生もいるので、交通費を出ると参加しやすいです。他のイベントでは交通費は出ています。	1
伊賀にんじやの人形が旧上野市に多くあり、ほかのところにはまったくない。（私が見たところ）にんじやの顔が書かれていない人形があって、小さい子が見たらこわいと思う。もっと、伊賀をPRするべき。県外の人に「なんで織田信長にせめられた所やのに、楽市楽座と言う祭り名をつけたん？伊賀の人はあほなん？」って聞かれた。	1

## アンケートについて

意見	件数
こんなアンケートなくしてください。	1
市民の意見をもっと聞いて下さい。	1
これからも、こういったアンケートをしてほしい。	1
このようなアンケートはすごくいいと思います！！私達の意見にも耳をかたむけて頂きありがとうございます。	1

## V. 調査票



# 伊賀市まちづくりアンケート

## ご協力のお願い



日本の人口は、子どもの数の減少などによって、現在の約1億2,000万人から、50年後には約8,600万人に減少すると予想されており、それぞれのまちが成長する力を取り戻し、人口減少を食い止めることが必要です。

伊賀市の人口も、現在の約97,000人から、50年後には約53,000人に減少すると予想されており、できるだけ人口が維持できるように、目指すべき将来の方向を決め、まちづくりに必要な取り組みをまとめているところです。

そこで、伊賀市内にお住まいの中学三年生と高校生世代のみなさんに、まちづくりへのご意見や希望されることを聞かせていただき、今後のまちづくりの基礎的な資料として役立てたいと考えています。

「伊賀市がこんなまちだったらいいな」「将来、こんなまちで暮らしたいな」と考えながらアンケートの各質問に回答してください。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年6月

伊賀市長 岡本 栄

### アンケートご回答にあたってのお願い

- 本アンケートは、封筒宛名のご本人が回答してください。
- 回答は、設問ごとに当てはまる番号に○をつけてください。

「その他」に○をつけた場合は（ ）内に具体的に書いてください。

#### 《高校生世代のみなさんへ》

- 記入後は、名前を書かずに、同封の返信用封筒に入れて、**6月12日(金)**までに郵便ポストへ投函してください。(切手はいりません)

※回答内容が学校の成績や進路指導の材料に使われることはありません。

※ご回答いただいた情報は統計処理のみに使用し、個人が特定される情報として公開することはありません。



#### 【アンケートについてのお問い合わせ先】

伊賀市 企画振興部 総合政策課 政策調整係

〒518-8501 伊賀市上野丸之内116番地

電話 0595-22-9620 FAX 0595-22-9672

E-mail: [sougouseisaku@city.iga.lg.jp](mailto:sougouseisaku@city.iga.lg.jp)

## 1. あなた自身のことをお聞きします

問1 あなたの性別を教えてください（あてはまる番号1つに○）

①男性

②女性

問2 あなたの兄弟関係を教えてください（あてはまる番号すべてに○）

①兄弟姉妹はいない

②兄がいる

③姉がいる

④弟がいる

⑤妹がいる

問3 あなたの職業を教えてください（あてはまる番号1つに○）

①学生

②働いている（正社員）

③働いている（パート・アルバイト）

④無職

⑤その他（ ）

問4 問3で「①学生」に○をした方にお聞きします

あなたの学年はどれですか（あてはまる番号1つに○）

①中学三年生

②高校（高等専門学校）一年生

③高校（高等専門学校）二年生

④高校（高等専門学校）三年生

問5 あなたが通っている中学校・高校（高等専門学校）、職場はどこにありますか

（あてはまる番号1つに○）

①伊賀市

②名張市

③県内のその他の市町

④県外

⑤その他（ ）

問6 あなたが住んでいる地域はどこですか（あてはまる番号1つに○）

- |         |        |        |
|---------|--------|--------|
| ①上野地区   | ②伊賀地区  | ③島ヶ原地区 |
| ④阿山地区   | ⑤大山田地区 | ⑥青山地区  |
| ⑦その他( ) |        |        |

問7 あなたは生まれた時から伊賀市に住んでいますか（あてはまる番号1つに○）

- |     |      |
|-----|------|
| ①はい | ②いいえ |
|-----|------|

問8 あなたは近所の人とあいさつをするなど、日頃から地域の人とのふれあいがありますか（あてはまる番号1つに○）

- |       |       |        |     |
|-------|-------|--------|-----|
| ①よくある | ②時々ある | ③あまりない | ④ない |
|-------|-------|--------|-----|

問9 あなたは地域のお祭りなどのイベントや、廃品回収や清掃などのボランティア活動などに、どのくらい参加しますか（あてはまる番号1つに○）

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ①よく参加する           | ②時々参加する |
| ③以前は参加したが、今は参加しない | ④参加しない  |

## 2. 今後の進路についてお聞きします

問10 今後の進路について、どのように考えていますか

(あてはまる番号1つに○)

- ①就職したいと考えている(就職先が決まっている、すでに就職している)
- ②進学したいと考えている(進学先が決まっている)
- ③まだ決めていない
- ④その他( )

問11 問10で「①就職したいと考えている(就職先が決まっている、すでに就職している)」、

「②進学したいと考えている(進学先が決まっている)」に○をした方にお聞きします

就職先または進学先として考えている地域は、どこですか

(あてはまる番号1つに○)

- ①伊賀市内
- ②名張市内
- ③三重県内の市町(伊賀市、名張市を除く)
- ④中部圏(愛知・岐阜・静岡)
- ⑤近畿圏(大阪・京都・滋賀・兵庫・奈良・和歌山)
- ⑥首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・栃木・群馬・山梨)
- ⑦国内のその他の地域
- ⑧海外
- ⑨まだ考えていない

3. 就職にあたっての考え方についてお聞きします（現在就職している方もお答えください）

問12 将来、就職したいと思う仕事はどのようなものですか（あてはまる番号3つまでに○）

- |                              |                          |
|------------------------------|--------------------------|
| ① 農林業・漁業・畜産業                 | ② 建設・土木・建築               |
| ③ 製造業                        | ④ 情報通信業・IT関係             |
| ⑤ 航空・船舶・運輸業                  | ⑥ 卸売業・小売業（商社、スーパー、百貨店など） |
| ⑦ 銀行・証券・保険業                  | ⑧ 住宅・不動産業                |
| ⑨ 観光・宿泊・飲食サービス業              | ⑩ 医療・介護・福祉関係             |
| ⑪ 教育・保育・学習支援関係（教師、保育士、塾講師など） |                          |
| ⑫ 学術研究関係（学者、研究者など）           | ⑬ 芸術・スポーツ関係              |
| ⑭ 理容・美容・ファッション関係             | ⑮ マスコミ・報道・芸能関係           |
| ⑯ 専門職（弁護士・税理士・行政書士など）        | ⑰ 公務員                    |
| ⑱ その他（ ）                     | ⑲ わからない                  |

問13 将来、就職するときに重視することは何ですか（あてはまる番号3つまでに○）

- |                            |
|----------------------------|
| ① 自分のやりたい仕事（職種）であること       |
| ② 有名な企業であること               |
| ③ 給料が高いこと                  |
| ④ 仕事をする所（事務所など）が実家から近いこと   |
| ⑤ 通勤（鉄道・バス・道路など）が便利であること   |
| ⑥ きちんと休みがとれること             |
| ⑦ 育児や介護との両立ができること          |
| ⑧ 周辺地域に買い物やレジャー施設が充実していること |
| ⑨ その他（ ）                   |

問14 将来、伊賀市内で就職したいと思いますか（あてはまる番号1つに○）

- |                |
|----------------|
| ① 伊賀市内で就職したい   |
| ② 伊賀市内で就職したくない |
| ③ わからない        |

#### 4. 伊賀市についてお聞きします

問15 あなたはこれからも「伊賀市」に住み続けたいと思いますか（あてはまる番号1つに○）

- ①これからもずっと住み続けたい
- ②進学や就職で一度は伊賀市外へ出てみたいが、また戻ってきたい
- ③住み続けたくない
- ④わからない

問16 問15で「①これからもずっと住み続けたい」に○をした方にお聞きします  
伊賀市に住み続けたいと思う理由は何ですか（あてはまる番号3つまでに○）

- ①緑や川・海などの自然が豊かで環境が良いから
- ②買い物物が便利だから
- ③交通の便が良いから(鉄道・バス・道路など)
- ④安全・安心だから(治安が良いから)
- ⑤親や友人が住んでいるから
- ⑥近所や伊賀市内の人が親切だから
- ⑦故郷に愛着があるから
- ⑧就職したい会社・職種が伊賀市内にあるから
- ⑨のんびり暮らしたいから
- ⑩図書館や公園、スポーツ施設が整っているから
- ⑪病院などの医療施設が整っているから
- ⑫上下水道などの生活環境施設が整っているから
- ⑬お祭りやイベントが多いから
- ⑭伊賀市の発展が期待できるから
- ⑮その他( )

問17 問15で「②一度は伊賀市外へ出てみたいが、また戻ってきたい」と「③住み続けたくない」

に○をした方にお聞きます

伊賀市外へ出たいと思う理由は何ですか（あてはまる番号3つまでに○）

- ① 緑や川・海などの自然の減少が進み、環境が悪くなっているから
- ② 買い物や物が不便だから
- ③ 交通の便が悪いから（鉄道・バス・道路など）
- ④ 安全・安心でないから（治安が良くないから）
- ⑤ 一人暮らしをしてみたいから
- ⑥ 近所や伊賀市内の人との付き合いがないから
- ⑦ 進学したい高校・大学が伊賀市内にないから
- ⑧ 就職したい会社・職種が伊賀市内にないから
- ⑨ 都会で生活してみたいから
- ⑩ 図書館や公園、スポーツ施設が整っていないから
- ⑪ 病院などの医療施設が整っていないから
- ⑫ 上下水道などの生活環境施設が整っていないから
- ⑬ お祭りやイベントが少ないから
- ⑭ 伊賀市の発展が期待できないから
- ⑮ その他（ ）

問18 問15で「②一度は伊賀市外へ出てみたいが、また戻ってきたい」と「③住み続けたくない」

に○をした方にお聞きます

伊賀市外に住む場合、どこに住みたいと考えていますか（あてはまる番号1つに○）

- ① 名張市内
- ② 三重県内の市町（伊賀市、名張市を除く）
- ③ 中部圏（愛知・岐阜・静岡）
- ④ 近畿圏（大阪・京都・滋賀・兵庫・奈良・和歌山）
- ⑤ 首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・栃木・群馬・山梨）
- ⑥ 国内のその他の地域
- ⑦ 海外
- ⑧ 住みたいと考えている場所はない

問19 あなたは将来、伊賀市がどのようなまちになってほしいですか

(あてはまる番号3つまでに○)

- ① 緑が多く、空気や水がきれいな自然豊かなまち
- ② 市民同士の交流や地域活動が活発な心の通うまち
- ③ 通勤や通学のための道路や鉄道などが整備され、便利で快適に暮らせるまち
- ④ 医療・介護・福祉・保健サービスが充実し、健康で元気に暮らせるまち
- ⑤ 教育・子育て環境が充実し、子どもがのびのびと育つことができるまち
- ⑥ 公園やスポーツ・娯楽施設が充実し、心身ともに健やかに暮らせるまち
- ⑦ 防災・防犯・交通安全などの体制が整った、誰もが安心して暮らせるまち
- ⑧ 多くの店が立ち並び、ショッピングや飲食が楽しめるまち
- ⑨ デザイン性の高い、オシャレで洗練されたまち
- ⑩ 地元で採れた安全・安心で新鮮な食べ物がいつでも手に入るまち
- ⑪ 国内外から多くの人を訪れる、観光や交流の盛んなまち
- ⑫ 歴史や文化・芸術を活かした教養と気品にあふれたまち
- ⑬ お祭りやコンサート、イベントなどが盛んに開催され、活気にあふれたまち
- ⑭ リサイクルや温暖化防止など環境にやさしい仕組みが整ったまち
- ⑮ 産業が盛んで、働くところがたくさんあるまち
- ⑯ その他( )

問20 あなたが普段の生活の中で、特に伊賀市について気付いたことや、自分が将来も伊賀市に住み続けるために必要なこと、これからのまちづくりへの意見などがあれば、自由に書いてください。

ご協力、ありがとうございました

